

第5次裾野市総合計画（前期基本計画）

令和7年度 実施計画

令和7年 2月

裾野市

～ 目次 ～

I 総論	1
1 計画の目的	
2 計画の構成	
3 計画の進行管理	
II 総合計画前期基本計画施策体系図	2-3
III 実施計画総括表(施策の大綱・施策の柱別)	4-6
1 ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
2 地域資源を活用した魅力あふれるまち	
3 安全・安心に住み続けられるまち	
4 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
5 時代のニーズに応えられるまち	
IV 第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧	7-10
V 実施計画(事業一覧)	11-18
VI 実施計画(事業調書)	19-287

I 総論

1 計画の目的

この計画は、「第5次裾野市総合計画」(前期基本計画)で示した、各施策を実現するための具体的な事業を示し、今後の財政見通しを考慮しつつ、効果的・効率的な行財政運営を図ることを目的とします。

2 計画の構成

令和7年度に実施する主要な事務事業の名称、内容、事業所管部署、事業費を明記し、「総合計画」の施策体系により、区分・整理をします。

3 計画の進行管理

「総合計画」の各施策を実現するため、主要な事務事業の取組みと各施策単位で達成度や寄与度を評価し、その結果を踏まえて事務事業の見直しを行い、毎年度の予算編成に反映させます。

注記

11～18ページ、V実施計画(事業一覧)中の「重点」は、下記のとおり、市長戦略に資する事業に「重点」を記載しています。

19ページ以降、VI実施計画(事業調書)右上の「戦略」「少子化」「重点」欄の「○」は、下記のとおり

戦略	裾野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の体系と関連する事業
少子化	裾野市少子化対策基本計画の体系と関連する事業
重点	市長戦略に資する事業

裾野市まち・ひと・しごと創生総合戦略と裾野市少子化対策強化基本計画は、第5次総合計画前期基本計画に内包しています。
関連する事業に「○」の記載があります。

活動指標

行財政構造改革の取組みにより、各事業調書の活動指標が変更になっている事業があります。

Ⅱ 総合計画前期基本計画施策 体系図

〔まちづくりの方針〕

〔まちの将来像〕

〔施策の大綱〕

〔施策の柱〕

住み続けたいくなる
まちづくり

人や企業に選ばれる
まちづくり

快適で安全・安心な
まちづくり

協働・連携する
まちづくり

未来志向のまちづくり

みんなが誇る豊かな田園未来都市すその

1. ひとりひとりが
役割を持ち輝けるまち
＜子育て・教育・健康・文化＞

- 1-1 安心して子どもを産み育てられる環境づくり
- 1-2 次代を担う子どもの教育の推進
- 1-3 ライフステージに合わせた生涯学習の充実
- 1-4 こころとからだの健康づくりの推進
- 1-5 スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり
- 1-6 多様性を尊重した共生社会の形成

2. 地域資源を活用した
魅力あふれるまち
＜産業・観光＞

- 2-1 企業誘致・定着の推進
- 2-2 新たな価値を創出する産業基盤づくり
- 2-3 商工業の活性化の支援
- 2-4 特色を活かした農林業の振興
- 2-5 地域が潤う観光まちづくりの推進
- 2-6 富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進

3. 安全・安心に
住み続けられるまち
＜環境・防災・医療・地域福祉＞

- 3-1 環境に配慮した持続可能な社会の形成
- 3-2 災害に強くなやかな地域社会の形成
- 3-3 安全な生活と交通の確保
- 3-4 安心して暮らせる地域医療体制の確保
- 3-5 地域で支え合う福祉の充実

4. 将来を見据えた
暮らしや活動を
支えるまち
＜都市・交通・社会基盤＞

- 4-1 次世代型近未来都市の形成
- 4-2 駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進
- 4-3 良好な景観と良質な住環境の形成
- 4-4 誰もが移動しやすい交通環境の整備
- 4-5 利便性の高い道路網の整備・保全
- 4-6 豊かで良質な水道水の安定供給
- 4-7 衛生的で快適な下水道の整備・保全

5. 時代のニーズに
応えられるまち
＜市民自治・都市経営＞

- 5-1 市民自治によるコミュニティ活動の促進
- 5-2 すその魅力を高めるシティプロモーションの推進
- 5-3 市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進
- 5-4 公共施設等マネジメントの推進
- 5-5 持続可能な行財政運営の推進
- 5-6 時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築
- 5-7 開かれた議会運営の支援
- 5-8 適正な監査事務の促進

〔基本事業〕

(1) 出会い・結婚・出産しやすい環境づくり、(2) 母子支援体制の充実、(3) 保育サービスの充実と質の向上、
(4) 教育・保育施設の適正化、(5) 幼児教育の充実と質の向上、(6) 子育ての相談体制の充実、(7) 子育て支援・応援体制の充実、
(8) 放課後の居場所づくりの推進、(9) 子育て世帯への経済的支援

(1) 豊かな人間性、生きる力の育成、(2) 健やかな成長の推進、(3) ひとりひとりを大切に教育の推進、(4) 学校の教育力の向上、
(5) 時代に即した学校環境整備の充実、(6) 地域とともにある学校づくり

(1) 学習環境の充実、(2) 学習機会の充実、(3) 公民館活動の充実、(4) 青少年の育成支援、(5) 育成主体への支援

(1) 健康意識の啓発、(2) 健康づくりプログラムの充実、(3) 疾病予防・重症化予防の推進、(4) 市民参加の体制づくり

(1) 生涯スポーツの推進、(2) スポーツ関連施設の整備・充実、(3) 文化財や文化活動の保存・保護、(4) 文化活動の振興、(5) 図書館サービスの充実

(1) 男女共同参画の推進、(2) 多文化共生の推進

(1) 企業誘致の推進、(2) 企業の定着促進、(3) 地下水の適正利用

(1) 創業・起業しやすい環境づくり、(2) 産業連携の推進

(1) 中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援、(2) 商店街の活性化、(3) 勤労者福祉環境の充実

(1) 営農環境改善のための基盤整備、(2) 後継者の確保と支援、(3) 特産化、六次産業化の推進、
(4) 農業を振興する地域を確保するための適切な制度運用、(5) 森林資源の有効活用、(6) 有害鳥獣対策の推進

(1) 地域資源の再創造による交流人口の拡大、(2) 観光推進体制及び基盤の構築

(1) スポーツ合宿の誘致、(2) 東京2020オリンピック自転車競技ロードレースレガシー創出に係る取組の推進

(1) 環境満足度の向上に向けた取組の推進、(2) ごみ減量と6Rの推進、(3) 地球温暖化対策の推進、
(4) 浄化槽の適正管理と河川・地下水質の保全 (5) 環境施設の更新整備・延命化、(6) 地域循環共生圏の形成

(1) 防災力・減災力の強化、(2) 実践的な防災訓練の実施、(3) 河川の整備、(4) 洪水や土砂崩れの危険箇所の把握・整備の要望、(5) 森林の多面的機能の保全、
(6) 東富士演習場関連の環境整備

(1) 防犯体制の充実、(2) 消費者支援の充実、(3) 交通安全体制の充実、(4) 歩道や通学路の安全対策、(5) 被害者等の救済、
(6) 東富士演習場関連の調整・対策

(1) 休日夜間等救急医療体制の継続、(2) 国民健康保険事業の運営・充実、(3) 後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実

(1) 地域や医療との連携による切れ目のない福祉の充実、(2) 地域福祉活動の推進、(3) 高齢者の活動的な暮らしの支援、
(4) 福祉サービスの充実、(5) 国民年金事業の運営・充実、(6) 介護保険事業の運営・充実、(7) 障がい福祉サービスの充実

(1) ウーブン・シティと連携したコンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進、(2) 計画的土地利用の推進、(3) 規制緩和の検討・要望

(1) JR裾野駅周辺整備等の推進、(2) JR岩波駅・東名裾野IC周辺整備の推進、(3) 深良新市街地整備の推進、(4) 市街地の低・未利用地の活用

(1) 魅力ある景観の形成、(2) 公園・緑地の整備及び維持管理、(3) 安全で良質な住宅ストックの形成、(4) 市営住宅の整備、維持管理

(1) 公共交通網の維持・確保、(2) 新たな公共交通システムの検討・導入、(3) 市民・公共交通事業者との調整

(1) 広域幹線道路の整備、(2) 主要幹線道路の整備、(3) 生活道路の整備、(4) 道路の管理・維持補修、(5) 踏切道の改良

(1) 上水道施設の更新、(2) 水道事業経営の健全化、(3) 簡易水道施設の更新

(1) 下水道の整備と保全、(2) 安定的な使用料収入の確保

(1) 自治会等との連携推進と活動支援、(2) コミュニティ活動の環境整備、(3) 協働に対する行政職員の意識改革

(1) シティプロモーションの強化・充実、(2) 裾野市らしいライフスタイルの提案による定住・移住の促進、(3) ふるさと納税の推進、
(4) 情報発信の強化、(5) 市民意見の市政への反映

(1) データ活用推進の推進、(2) 各施策へのICT導入の推進、(3) 情報基盤の構築・運用

(1) 公共施設等の計画的な管理・最適化

(1) 絶え間ない行財政改革の推進、(2) 効率的な行政運営の推進、(3) 健全な財政運営の推進、(4) 公正な税務の執行、(5) 適正な会計処理の管理

(1) 中長期的な視点に立った人材育成の実施、(2) 行政課題に適切した組織体制の構築

(1) 議会の活性化支援、(2) 情報提供機能の充実

(1) 監査機能の充実強化、(2) 監査等の結果の情報発信

Ⅲ 実施計画総括表(事業費)

実施計画総括表は実施計画に示した主要な事務事業の事業費を集計し、「第5次裾野市総合計画」の体系に沿って施策の大綱、施策の柱の項目ごとに示したものです。

施策の大綱別合計

(単位:千円)

	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1. ひとりひとりが 役割を持ち輝けるまち	5,335,926	1,694,386	586,263	40,000	466,814	2,548,463
2. 地域資源を活用した 魅力あふれるまち	192,290	12,648	30,008	26,400	2,741	120,493
3. 安全・安心に 住み続けられるまち	9,656,349	1,111,399	3,779,353	528,219	1,125,618	3,111,760
4. 将来を見据えた 暮らしや活動を支えるまち	5,791,672	1,275,369	56,059	907,900	2,022,835	1,529,509
5. 時代のニーズに 応えられるまち	3,674,443	266,745	23,085	39,200	104,211	3,241,202
総合計	24,650,680	4,360,547	4,474,768	1,541,719	3,722,219	10,551,427

施策の柱別合計

(単位:千円)

施策の大綱	施策の柱	事業数	事業費	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1. ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	1.安心して子どもを産み育てられる環境づくり	28	3,451,321	1,667,406	574,975	40,000	123,861	1,045,079
	2.次代を担う子どもの教育の推進	24	1,110,854	23,766	6,814		261,359	818,915
	3.ライフステージに合わせた生涯学習の充実	8	16,331		26		2,728	13,577
	4.こころとからだの健康づくりの推進	6	506,167	3,214	4,448		73,646	424,859
	5.スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり	13	246,093				3,132	242,961
	6.多様性を尊重した共生社会の形成	3	5,160				2,088	3,072
	小計	82	5,335,926	1,694,386	586,263	40,000	466,814	2,548,463
2. 地域資源を活用した魅力あふれるまち	1.企業誘致・定着の推進	3	56,627	3,333	20,833			32,461
	2.新たな価値を創出する産業基盤づくり	1	11					11
	3.商工業の活性化の支援	7	33,121		3,900		736	28,485
	4.特色を活かした農林業の振興	8	74,217	9,315	5,275	26,400	5	33,222
	5.地域が潤う観光まちづくりの推進	6	16,184					16,184
	6.富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進	1	12,130				2,000	10,130
	小計	26	192,290	12,648	30,008	26,400	2,741	120,493
3. 安全・安心に生き続けられるまち	1.環境に配慮した持続可能な社会の形成	12	1,268,249	2,937	260	502,000	68,449	694,603
	2.災害に強くしなやかな地域社会の形成	14	290,472	166,951	13,322	4,500	8,317	97,382
	3.安全な生活と交通の確保	11	89,323	23,200		21,000	389	44,734
	4.安心して暮らせる地域医療体制の確保	8	6,121,269	5,001	3,397,930		1,013,763	1,704,575
	5.地域で支え合う福祉の充実	27	1,887,036	913,310	367,841	719	34,700	570,466
	小計	72	9,656,349	1,111,399	3,779,353	528,219	1,125,618	3,111,760

(単位:千円)

施策の大綱	施策の柱	事業数	事業費	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4. 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	1.次世代型近未来都市の形成	5	1,306,550	437,000	10,569		3,852	855,129
	2.駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進	4	1,174,736	507,454		567,000	90,000	10,282
	3.良好な景観と良質な住環境の形成	7	229,083	33,392	14,469	56,200	20,179	104,843
	4.誰もが移動しやすい交通環境の整備	5	23,635					23,635
	5.利便性の高い道路網の整備・保全	10	520,775	297,523		164,400		58,852
	6.豊かで良質な水道水の安定供給	3	1,283,026		31,021		1,222,645	29,360
	7.衛生的で快適な下水道の整備・保全	2	1,253,867			120,300	686,159	447,408
	小計	36	5,791,672	1,275,369	56,059	907,900	2,022,835	1,529,509
5. 時代のニーズに応えられるまち	1.市民自治によるコミュニティ活動の促進	13	169,031	50,400	268	8,900	41,111	68,352
	2.すその魅力を高めるシティプロモーションの推進	8	225,225	91,104		30,300	2,547	101,274
	3.市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進	8	337,842	125,241	22,817		16,345	173,439
	4.公共施設等マネジメントの推進	2	5,759				310	5,449
	5.持続可能な行財政運営の推進	13	2,783,436				43,440	2,739,996
	6.時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築	4	4,200				458	3,742
	7.開かれた議会運営の支援	2	146,340					146,340
	8.適正な監査事務の促進	2	2,610					2,610
	小計	52	3,674,443	266,745	23,085	39,200	104,211	3,241,202
(合計)		268	24,650,680	4,360,547	4,474,768	1,541,719	3,722,219	10,551,427

IV 第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧

※第5次総合計画前期基本計画で設定した、各施策の柱の成果指標の令和5年度実績を記載しています。

施策の柱	成果指標	基準年	計画策定時	2021年	2022年	2023年	2025年	担当課 (R6)
				実績	実績	実績	目標値	
1-1 安心して子どもを産み育てられる環境づくり	健康診査(1歳6か月児、3歳児、妊婦、産婦)の受診率	2019	1歳6か月児 97.0% 3歳児99.3% 妊婦78.7% 産婦94.2%	1歳6か月児 99.5% 3歳児106.6% 妊婦80.2% 産婦79.0%	1歳6か月児 99.1% 3歳児99.3% 妊婦74.2% 産婦102.6%	1歳6か月児 99.7% 3歳児99.2% 妊婦78.6% 産婦78.95%	100%	健康推進課
	保育所待機児童数	2019	0人	0人	0人	0人	0人	幼稚園・保育園課
1-2 次代を担う子どもの教育の推進	将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合	2019	小学生83% 中学生73%	小学生81.3% 中学生65.8%	小学生81.1% 中学生68.7%	小学生83.2% 中学生65.3%	小学生90% 中学生80%	学校教育課
	人や地域と関わりながら、住みやすい社会を作るために自ら行動しようとしている児童・生徒の割合	2019	小学生57% 中学生47%	小学生57.2% 中学生52.5%	小学生56.5% 中学生41.9%	小学生79.8% 中学生62.4%	小学生75% 中学生80%	学校教育課
1-3 ライフステージに合わせた生涯学習の充実	過去1年間に生涯学習活動をしたことがある人の割合	2020	27.3%	32.6%	29.7%	18.7%	50%	生涯学習課
	青少年育成関係団体に所属する育成者の人数	2020	786人	612人	520人	539人	1,000人	生涯学習課
1-4 こころとからだの健康づくりの推進	自分の健康状態が健康であると答える人の割合	2019	75.3%	75.1%	72.4%	65.6%	80%	健康推進課
	健康づくりの支援の満足度	2019	21.3%	26.2%	23.5%	33.3%	25%	健康推進課
1-5 スポーツ・歴史・文化・芸術に親しむ環境づくり	週1回以上の運動習慣のある市民の割合	2019	49.7%	52.4%	55.0%	53.6%	65%	生涯学習課
	図書館の入館者数	2019	125,670人	95,995人	100,966人	104,505人	130,000人	鈴木図書館
	市民文化センターの利用者数	2019	192,193人	140,783人	121,683人	82,610人	202,000人	生涯学習課
1-6 多様性を尊重した共生社会の形成	性別にかかわらず個性と能力を発揮できる機会が確保されていると思う市民の割合	2020	12.3%	27.6%	29.7%	13.8%	30%	自治振興課
2-1 企業誘致・定着の推進	企業立地・誘致に向けた事業用地の創出	2019	0ha	0ha	0ha	0ha	20ha	渉外課
	工場立地法の届出件数	2019	6件/年	3件/年	6件/年	4件/年	5件/年	渉外課
2-2 新たな価値を創出する産業基盤づくり	相談窓口によるサポートを受けた事業者の売上増減割合の平均値	2019	—	33.9%	20.0%	30.0%	30%増	産業観光スポーツ課
	創業件数	2019	13件/年	14件/年	2件/年	2件/年	10件/年	産業観光スポーツ課
2-3 商工業の活性化の支援	中小企業支援における市の制度認定件数	2019	60件	32件	45件	52件	50件	産業観光スポーツ課
	商店街のキャッシュレス決済対応店舗割合	2019	16%	38.4%	38.9%	39.3%	60%	産業観光スポーツ課

IV 第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧

※第5次総合計画前期基本計画で設定した、各施策の柱の成果指標の令和5年度実績を記載しています。

施策の柱	成果指標	基準年	計画策定時	2021年	2022年	2023年	2025年	担当課 (R6)
				実績	実績	実績	目標値	
2-4 特色を活かした 農林業の振興	認定農業者数(認定新規就農者を含む)	2019	29人	31人	32人	32人	32人	農林振興課
	戦略作物、特産作物の作付面積	2019	20.1ha	18.2ha	17.5ha	16.8ha	25ha	農林振興課
	間伐の実施面積	2019	79.17ha	215.24ha	155.89ha	152.60ha	150.00ha	農林振興課
2-5 地域が潤う観 光まちづくりの 推進	観光レクリエーション客数	2019	1,876千人	983千人	1,144千人	1,159千人	2,200千人	産業観光スポーツ課
	市内宿泊客数	2019	160千人	75千人	102千人	199千人	165千人	産業観光スポーツ課
2-6 富士山麓の魅 力を活かしたス ポーツツーリス ムの推進	スポーツ合宿誘致延べ宿泊者数	2019	1,513人	2,422人	3,804人	3,495人	2,000人	産業観光スポーツ課
	スポーツイベント参加者数	2019	3,014人	787人	1,173人	2,182人	3,300人	産業観光スポーツ課
3-1 環境に配慮した 持続可能な社 会の形成	安全・安心で快適な住環境に対する市民満足度	2019	43.5%	30.6%	37.4%	46.1%	50%	生活環境課
	市民1人1日当たりのごみ排出量	2019	795g/人、日	778.8g/人、日	774.0g/人、日	750.5g/人、日	771.4g/人、日	生活環境課
	次世代自動車普及率	2019	10.9%	10.4%	14.1%	15.0%	20.0%	生活環境課
3-2 災害に強くな りやかな地域 社会の形成	家庭の防災備蓄率(水・食料7日分及び8日以上)	2020	8.1%	7.5%	6.3%	5.5%	20%	危機管理課
	自分が行く避難所と避難方法の認知率	2020	84.3%	82.3%	77.8%	81.1%	93%	危機管理課
	地域防災訓練への参加者数	2019	14,129人	8,039人	7,502人	9,582人	18,800人	危機管理課
3-3 安全な生活と 交通の確保進	犯罪発生件数	2019	205件	107件	149件	183件	170件	危機管理課
	交通事故発生件数	2019	252件	170件	167件	186件	220件	危機管理課
3-4 安心して暮ら せる地域医療 体制の確保	身近にかかりつけ医がいる人の割合	2019	63.9%	41.0%	30.3%	39.6%	65%	健康推進課
	国民健康保険特定健康診査受診率	2019	44%	43.5%	44.6%	44.6%	60%	国保年金課
3-5 地域で支え合 う福祉の充実	75歳以上の介護認定率(介護・支援)	2019	24.6%	24.4%	24.5%	23.7%	25%	介護保険課
	地域ふれあい塾の参加人数	2019	6,088人	2,158人	3,585人	7,549人	6,650人	総合福祉課
	障がい者の雇用率	2019	2.24%	2.46%	2.58%	2.91%	法定雇用率	総合福祉課

IV 第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧

※第5次総合計画前期基本計画で設定した、各施策の柱の成果指標の令和5年度実績を記載しています。

施策の柱	成果指標	基準年	計画策定時	2021年	2022年	2023年	2025年	担当課 (R6)
				実績	実績	実績	目標値	
4-1 次世代型近未来都市の形成	先進技術を活用した実証実験数(累計)	2019	0件	10件	13件	17件	10件	業務改革課
	規制の特例措置提案件数(累計)	2019	0件	0件	0件	0件	10件	戦略推進課
4-2 駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進	都市機能誘導施設の充足率	2019	裾野駅周辺71% 岩波駅周辺25%	裾野駅周辺71% 岩波駅周辺25%	裾野駅周辺71% 岩波駅周辺25%	裾野駅周辺71% 岩波駅周辺25%	裾野駅周辺71% 岩波駅周辺25%	都市計画課
	居住誘導区域内の人口密度	2019	53.10人/ha	51.90人/ha	51.14人/ha	50.70人/ha	53.66人/ha	都市計画課
	裾野駅・岩波駅利用者数	2019	171万人/年	130万人/年	126万人/年	131万人/年	177万人/年	都市計画課
4-3 良好な景観と良質な住環境の形成	屋外広告物許可の更新率	2019	94.1%	87.5%	93.7%	100%	100%	都市計画課
	人口1人当たりの都市公園の整備面積	2019	4.28㎡/人	4.42㎡/人	4.50㎡/人	4.55㎡/人	5.17㎡/人	みどり公園課
	住宅の耐震化率	2018	91.5%	令和5年住宅・土地統計調査の結果を静岡県が取りまとめることにより確定する。	令和5年住宅・土地統計調査の結果を静岡県が取りまとめることにより確定する。	令和5年住宅・土地統計調査の結果を静岡県が取りまとめることにより確定する。	95%	都市計画課
	戸建ての空き家数	2019	763戸	1,200戸	1,200戸	1,200戸	1,080戸未満	都市計画課
4-4 誰もが移動しやすい交通環境の整備	「バス路線や便数」の満足度	2019	4.7%	4.4%	4.1%	6.3%	17%	都市計画課
4-5 利便性の高い道路網の整備・保全	都市計画道路(延長)の改良及び概成率	2019	81.9%	83.1%	83.1%	83.1%	82.4%	都市計画課
	道路橋定期点検実施率	2015 ～ 2019	100%	25.6%	49.8%	61.6%	100%	建設課
	道路橋補修件数	2015 ～ 2019	49橋	2橋	4橋	8橋	23橋	建設課
	道路照明灯補修件数(LED化を含む)	2014 ～ 2019	56基 (2014～2019)	17基	34基	57基	30基	建設課
4-6 豊かで良質な水道水の安定供給	経常収支比率	2019	142.6%	141.9%	139.9%	140.7%	130%	上下水道経営課
	管路の耐震化適合率	2019	76.8%	80.5%	82.9%	83.3%	80%	上下水道工務課
4-7 衛生的で快適な下水道の整備・保全	経費回収率	2019	58.3%	85.8%	85.91%	85.95%	73%	上下水道経営課
	汚水処理普及率	2019	79.9%	81.0%	81.5%	82.0%	86.3%	上下水道工務課
5-1 市民自治によるコミュニティの促進	地域や団体などの活動の満足度	2020	15.7%	14.2%	11.3%	31.5%	30%	自治振興課
	自治会加入率	2019	85.4%	85.7%	85.1%	84.6%	80%以上	自治振興課

IV 第5次総合計画前期基本計画成果指標一覧

※第5次総合計画前期基本計画で設定した、各施策の柱の成果指標の令和5年度実績を記載しています。

施策の柱	成果指標	基準年	計画策定時	2021年	2022年	2023年	2025年	担当課 (R6)
				実績	実績	実績	目標値	
5-2 すその魅力を高めるシティブロモーションの推進	地域(すその)が好きだと思う市民の割合	2019	62.6%	63.7%	57.1%	44.0%	70%	情報発信課
	新聞社の市関連記事掲載件数	2019	2,459件	2,399件	2,235件	1,537件	3,000件	情報発信課
5-3 市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進	マイナンバーカードの交付率	2019	17.2%	47.8%	75.6%	86.1%	90%	市民課
	ICT化による業務改善件数	2019	0件	1件	7件	12件	10件	情報システム課
	オープンデータ公開件数	2019	173件	185件	189件	201件	200件	業務改革課
5-4 公共施設等マネジメントの推進	公共建築物の総資産量(公共施設の延床面積)	2019	15.5万㎡	15.2万㎡	15.2万㎡	15.2万㎡	14.7万㎡	公共施設経営課
5-5 持続可能な行政運営の推進	将来負担比率	2019	43.4%	47.8%	36.9%	22.3%	50%	財政課
	実質公債費率	2019	9.1%	11.2%	11.9%	12.2%	10%	財政課
	市税収入率	2019	97.61%	97.87%	98.34%	98.31%	97.80%	税務課
5-6 時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築	市職員に対する市民の信頼度	2019	72.3%	72.7%	72.0%	86.0%	70%以上	人事課
5-7 開かれた議会運営の支援	議会活動に興味・関心がある市民の割合	2020	53.5%	48.3%	52.0%	29.2%	60%	議会事務局
	議会傍聴者数	2019	407人	183人	272人	228人	450人	議会事務局
5-8 適正な監査事務の促進	全部局に対する定期監査実施率	2019	100%	100%	100%	100%	100%	監査委員事務局

V 実施計画(事業一覧)

大綱	施策の柱	基本事業	新規重点	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
大綱1 ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち(子育て・教育・健康・文化)								
1.安心して子どもを産み育てられる環境づくり								
(1)出会い・結婚・出産しやすい環境づくり								
	1			不妊治療費助成事業	7,891	健康推進課	04010103	19
	2			出産・子育て応援事業	28,103	健康推進課	04010103	20
(2)母子支援体制の充実								
	3			母子健康診査事業	55,482	健康推進課	04010103	21
(3)保育サービスの充実と質の向上								
	4			公立保育園運営費	101,711	幼稚園・保育園課	03020202	22
	5			公立保育園ICT化事業	3,227	幼稚園・保育園課	03020202	23
	6			私立保育園運営費助成事業	1,212,896	幼稚園・保育園課	03020203	24
	7			施設等利用給付交付金	25,699	幼稚園・保育園課	03020203 10040103	25
	8			私立幼稚園副食費補足給付補助金	576	幼稚園・保育園課	10040103	26
	9			公立幼稚園運営費	27,370	幼稚園・保育園課	10040102	27
	10			病児保育事業	23,948	幼稚園・保育園課	10040103	28
(4)教育・保育施設の適正化								
	11	重点		幼児施設再編事業	45,102	幼稚園・保育園課	03020103 03020202	29
(5)幼児教育の充実と質の向上								
	12			新制度幼稚園費用	292,567	幼稚園・保育園課	10040103	30
	13			私立幼稚園一時預かり補助金	5,044	幼稚園・保育園課	10040103	31
	14			公立幼稚園ICT化事業	3,058	幼稚園・保育園課	10040103	32
(6)子育て相談体制の充実								
	15			子ども家庭相談支援事業	505	子育て支援課	03020105	33
	16	重点		子育て相談事業	19	健康推進課	04010103	34
	17			児童虐待防止推進事業	2,005	子育て支援課	03020105	35
(7)子育て支援・応援体制の充実								
	18			こども家庭センター運営事業	6,617	子育て支援課	03020105 04010103	36
	19			ファミリーサポートセンター事業	842	子育て支援課	03020102	37
(8)放課後の居場所づくりの推進								
	20			小学生一時預かり事業	80	子育て支援課	03020102	38
	21			放課後児童健全育成事業	123,254	教育総務課	03020104	39
(9)子育て世帯への経済的支援								
	22			児童手当支給事業	1,058,570	総合福祉課	03020108	40
	23			児童扶養手当支給事業	126,800	総合福祉課	03020501	41
	24			乳幼児医療費助成事業	118,067	総合福祉課	03020109	42
	25			こども医療費助成事業	164,308	総合福祉課	03020109	43
	26			未熟児医療費助成事業	6,110	総合福祉課	03020109	44
	27			ひとり親家庭等医療費助成事業	5,989	総合福祉課	03020501	45
	28			母子家庭等自立支援給付事業	5,481	総合福祉課	03020501	46
2.次代を担う子どもの教育の推進								
(1)豊かな人間性、生きる力の育成								
	29			部活動地域移行・地域連携推進事業	10,269	学校教育課	10010302	47
	30			外国語教育・海外交流事業	25,183	学校教育課	10010302	48
	31			ふるさと学習(シティズンシップ教育)の推進事業	3	学校教育課	10010303	49
	32			平和都市への推進	—	総務課	—	50
(2)健やかな成長の推進								
	33			児童生徒健康診断事業	19,676	学校教育課	10010302	51
	34			給食センター管理運営事業	173,393	教育総務課	10030108	52
	35			給食センター食器入替事業	2,503	教育総務課	10030108	53
	36			給食センター調理業務委託事業	88,013	教育総務課	10030108	54
	37			自校給食校食器入替事業	1,886	教育総務課	10020112	55
	38			小学校給食室管理運営事業	162,962	教育総務課	10020112	56
	39	新規		新学校給食センター整備事業	9,724	教育総務課	10030108	57
(3)ひとりひとりを大切にする教育の推進								
	40			特別支援員配置事業	24,622	学校教育課	10010302	58

令和7年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	新規重点	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		41		不登校・問題行動等対策事業	33,364	学校教育課	10010302	59
		42	新規	特別支援教育支援事業	922	学校教育課	10010302	60
		(4)学校の教育力の向上						
		43		「学びの森」運営事業	16,400	学校教育課	10010302	61
		44	重点	非常勤講師派遣事業	115,505	学校教育課	10010302	62
		(5)時代に即した学校環境整備の充実						
		45		小学校GIGAスクール運用事業	52,520	教育総務課	10020102	63
		46		中学校GIGAスクール運用事業	25,861	教育総務課	10030102	64
		47	重点	小学校管理運営事業	258,950	教育総務課	10020102	65
		48	重点	中学校管理運営事業	79,670	教育総務課	10030102	66
		49	重点	学校再編事業	1,684	教育総務課	10010202	67
		(6)地域とともにある学校づくり						
		50		コミュニティ・スクール推進事業	5,360	学校教育課	10010302	68
		51		すそのん寺子屋(放課後子ども教室)事業	1,244	生涯学習課	10050104	69
		52		地域学校協働本部事業	1,140	学校教育課	10010302	70
		3. ライフステージに合わせた生涯学習の充実						
		(1)学習環境の充実						
		53		生涯学習情報発信事業	—	生涯学習課	—	71
		(2)学習機会の充実						
		54		成人教育事業	1,467	生涯学習課	10050104	72
		55		生涯学習センター事業	2,271	生涯学習課	10050106	73
		(3)公民館活動の充実						
		56		公民館講座運営事業	485	鈴木図書館	10050201	74
		57		公民館管理運営事業	8,264	鈴木図書館	10050201	75
		(4)青少年の育成支援						
		58		青少年教育事業	2,903	生涯学習課	10050103	76
		59		青少年補導事業	896	生涯学習課	10050401	77
		(5)育成主体への支援						
		60		家庭教育事業	45	生涯学習課	10050104	78
		4. こころとからだの健康づくりの推進						
		(1)健康意識の啓発						
		61		ヘルシーパーク裾野管理運営事業	30,967	産業観光スポーツ課	07010301	79
		62		健康増進プラン推進事業	2,940	健康推進課	04010104	80
		(2)健康づくりプログラムの充実						
		63		精神保健事業	496	健康推進課	04010102	81
		(3)疾病予防・重症化予防の推進						
		64		各種予防接種事業	248,525	健康推進課	04010201	82
		65	重点	成人各種検診事業	220,325	健康推進課	04010505	83
		(4)市民参加の体制づくり						
		66		健康づくり推進事業	2,914	健康推進課	04010505	84
		5. スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり						
		(1)生涯スポーツの推進						
		67		市民スポーツ振興事業	9,371	生涯学習課	10060102	85
		68		生涯スポーツ推進事業	443	生涯学習課	10060102	86
		(2)スポーツ関連施設の整備・充実						
		69		スポーツ施設管理運営事業	186,680	生涯学習課	10060201	87
		70		学校体育施設開放事業	2,865	生涯学習課	10060202	88
		(3)文化財や文化活動の保全・保護						
		71		文化財維持保存事業	959	生涯学習課	10050301	89
		72		文化財情報発信事業	105	生涯学習課	10050301	90
		(4)文化活動の振興						
		73		裾野吹奏楽フェスティバル事業	487	生涯学習課	10050103	91
		74		文化芸術大会等奨励事業	140	生涯学習課	10050103	92
		75		市民芸術祭事業	141	生涯学習課	10050104	93
		(5)図書館サービスの充実						
		76		子育てライブラリー事業	530	鈴木図書館	10051002	94
		77		親子読書推進事業	214	鈴木図書館	10051002	95
		78		図書館企画運営事業	208	鈴木図書館	10051002	96
		79		図書館管理運営事業	43,950	鈴木図書館	10051001	97
		6. 多様性を尊重した共生社会の形成						
		(1)男女共同参画の推進						

令和7年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	新規重点	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		80		男女共同参画推進事業	117	自治振興課	02011601	98
		(2)多文化共生の推進						
		81		国際交流推進事業	3,243	自治振興課	02011301	99
		82		海外短期派遣事業	1,800	自治振興課	02011301	100
大綱2 地域資源を活用した魅力あるれるまち(産業・観光)								
1.企業誘致・定着の促進								
		(1)企業誘致の推進(2)企業の定着促進						
		83	重点	企業誘致推進及び企業定着促進事業	46,518	渉外課	07010202	101
		84		土地対策事業	10,107	都市計画課	08040103	102
		(3)地下水の適正利用						
		85		地下水保全対策事業	2	戦略推進課	02010701	103
2.新たな価値を創出する産業基盤づくり								
		(1)創業・起業しやすい環境づくり(2)産業連携の推進						
		86	重点	創業及び中小企業等への支援	11	産業観光スポーツ課	07010201	104
3.商工業の活性化の支援								
		(1)中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援						
		87	重点	移住・就業支援事業	5,200	情報発信課	02010302	105
		88		商工団体等補助事業	11,400	産業観光スポーツ課	07010201	106
		89		すそのブランド推進事業	400	産業観光スポーツ課	07010201	107
		90	重点	中小企業支援事業(利子補給、経営革新補助等)	6,902	産業観光スポーツ課	07010201	108
		(2)商店街の活性化						
		91		商工振興等補助事業	280	産業観光スポーツ課	07010201	109
		92		富士山すその阿波おどり大会運営費補助事業	1,000	産業観光スポーツ課	07010201	110
		(3)勤労者福祉環境の充実						
		93		労働関係団体事業	7,939	産業観光スポーツ課	05010101	111
4.特色を活かした農林業の振興								
		(1)営農環境改善のための基盤整備						
		94		農地整備事業(通作条件・農道保全対策)	4,000	農林振興課	06010102 06010301	112
		(2)後継者の確保と支援						
		95		地域農業担い手支援事業	1,020	農林振興課	06010301	113
		(3)特産化、六次産業化の推進						
		96		地域戦略作物活性化支援事業	1,700	農林振興課	06010301	114
		(4)農業を振興する地域を確保するための適切な制度運用						
		97		景観作物促進事業	1,200	農林振興課	06010302	115
		98		耕作放棄地対策事業	600	農林振興課	06010301	116
		(5)森林資源の有効活用						
		99		間伐補助事業	46,008	農林振興課	06020102	117
		100		県営林道裾野愛鷹線整備事業	15,000	農林振興課	06020201	118
		(6)有害鳥獣対策の推進						
		101		鳥獣被害防止対策事業	4,689	農林振興課	06010301	119
5.地域が潤う観光まちづくりの推進								
		(1)地域資源の再創造による交流人口の拡大						
		102		交流人口拡大事業	1,500	産業観光スポーツ課	07010301	120
		103		体験型観光プログラム支援事業	300	産業観光スポーツ課	07010301	121
		104		すその花火まつり補助事業	6,000	産業観光スポーツ課	07010301	122
		105		モータースポーツ競技大会おもてなし事業	1,500	産業観光スポーツ課	07010301	123
		(2)観光推進体制及び基盤の構築						
		106		観光における広域連携事業	2,314	産業観光スポーツ課	07010301	124
		107		観光案内所運営補助事業	4,570	産業観光スポーツ課	07010301	125
6.富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進								
		(1)スポーツ合宿の誘致(2)東京2020オリンピック自転車競技ロードレースレガシー創出に係る取組の推進						
		108	重点	スポーツツーリズム事業	12,130	産業観光スポーツ課	07010301	126
大綱3 安全・安心に住み続けられるまち(環境・防災・医療・地域福祉)								
1.環境に配慮した持続可能な社会の形成								
		(1)環境満足度の向上に向けた取組の推進						
		109		猫適正管理事業	700	生活環境課	04010403	127
		110		裾野市長泉町衛生施設組合運営支援事業	210,976	生活環境課	04010404 04020302	128
		(2)ごみ減量と6Rの推進						

令和7年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	新規重点	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		111		ごみ減量推進事業	902	生活環境課	04020101	129
		112		リサイクル推進事業(美化センター・最終処分場)	42,400	生活環境課 (美化センター・最終処分場)	04020202 04020401	130
		113		一般廃棄物収集運搬事業	148,345	生活環境課 (美化センター)	04020202	132
		(3)地球温暖化対策の推進						
		114		環境教育・啓発事業	517	生活環境課	04010402	133
		(4)浄化槽の適正管理と河川・地下水質の保全						
		115		し尿処理指導事業	9,371	生活環境課	04020301	134
		(5)環境施設の更新整備・延命化						
		116		最終処分場施設維持管理事業	411,333	生活環境課 (最終処分場)	04020401	135
		117		焼却・破砕施設等維持管理事業	416,465	生活環境課 (美化センター)	04020202	136
		118	重点	新廃棄物処理施設整備事業	12,100	生活環境課	04020101	137
		119		市営墓地管理運営事業	15,140	生活環境課	特01010101	138
		(6)地域循環共生圏の形成						
		120		地域循環共生圏等構築事業	—	生活環境課	—	139
		2.災害に強しなやかな地域社会の形成						
		(1)防災力・減災力の強化						
		121	重点	災害対策本部運営体制整備事業	—	危機管理課	—	140
		122		自主防災組織強化事業	11,498	危機管理課	02070302	141
		123		消防施設整備・維持管理事業	11,007	危機管理課	09010301	142
		124		消防団等活動支援事業	60,225	危機管理課	09010201	143
		125		通信機器等整備事業	6,840	危機管理課	02070302	144
		126		防災意識高揚事業	50	危機管理課	02070302	145
		127		防災体制整備事業	17,482	危機管理課	02070302	146
		128		災害時の医療救護体制整備事業	1,325	健康推進課	04010201	147
		(2)実践的な防災訓練の実施						
		129		防災訓練推進事業	4,050	危機管理課	02070302	148
		(3)河川の整備						
		130		河川改良事業	10,008	建設課	08030301	149
		(4)洪水や土砂崩れの危険個所の把握・整備の要望						
		131		土砂災害想定箇所等の点検と要望	—	建設課	—	150
		(5)森林の多面的機能の保全						
		132		林地保全委託事業(土砂流出防止柵)	1,000	農林振興課	06020102	151
		(6)東富士演習場関連の環境整備						
		133		緑地帯撫育管理事業	37,637	渉外課	06030301	152
		134		防災調節池保全管理対策事業	129,350	渉外課	06030302	153
		3. 安全な生活と交通の確保						
		(1)防犯体制の充実						
		135		防犯意識向上事業	60	危機管理課	02070401	154
		136		防犯関係組織支援事業	2,944	危機管理課	02070401	155
		137		防犯施設等設置管理事業	15,320	危機管理課	02070401	156
		(2)消費者支援の充実						
		138		消費生活センター事業	833	産業観光スポーツ課	07010502	157
		(3)交通安全体制の充実						
		139		交通安全教育・普及啓発事業	554	危機管理課	02070102	158
		140		交通安全指導実施事業	13,277	危機管理課	02070102	159
		141		交通安全施設等整備事業	6,070	危機管理課	02070102	160
		(4)歩道や通学路の安全対策						
		142	重点	子供の移動経路の合同点検	—	建設課 学校教育課	—	161
		143	重点	通学路整備事業	46,000	建設課	08020803	162
		(5)被害者等の救済						
		144		交通事故被害者等支援事業	1,141	危機管理課	02070102	163
		(6)東富士演習場関連の調整・対策						
		145		東富士演習場関係諸問題対策事業	3,124	渉外課	06030102	164
		4. 安心して暮らせる地域医療体制の確保						
		(1)休日夜間等救急医療体制の継続						

令和7年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	新規重点	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		146		裾野赤十字病院補助金事業	73,000	健康推進課	04010102	165
		147		地域医療体制確保事業	63,096	健康推進課	04010102	166
		(2) 国民健康保険事業の運営・充実						
		148		国民健康保険制度の運営事業	4,521,740	国保年金課	特05010102外	167
		149		国民健康保険保健事業	12,203	国保年金課	特05010101	168
		150		国民健康保険特定健康診査等事業	55,807	国保年金課	特05020101	169
		(3) 後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実						
		151		後期高齢者医療制度の運営事業(一般会計)	512,794	国保年金課	04010502	170
		152		後期高齢者医療制度の運営事業(特別会計)	820,420	国保年金課	特01010101 特02010101 特02020101	171
		153		後期高齢者医療保健事業	62,209	国保年金課	04010503	172
		5. 地域で支え合う福祉の充実						
		(1) 地域や医療との連携による切れ目のない福祉の推進						
		154		在宅医療・介護連携推進事業	2,598	介護保険課	特04010301	173
		(2) 地域福祉活動の推進						
		155		社会福祉協議会補助事業	15,650	総合福祉課	03010102	174
		(3) 高齢者の活動的な暮らしの支援						
		156		シルバー人材センター運営費補助事業	10,450	総合福祉課	05010201	175
		157		老人クラブ活動活性化事業	6,064	総合福祉課	03010202	176
		(4) 福祉サービスの充実						
		158		老人ホーム入所措置事業	19,393	総合福祉課	03010203	177
		159		紙おむつ等購入助成事業	7,089	総合福祉課	03010201	178
		160		生活困窮者支援事業	25,239	総合福祉課	03030102	179
		161		生活保護事業	254,440	総合福祉課	03030102	180
		(5) 国民年金事業の運営・充実						
		162		国民年金受託事務事業	636	国保年金課	03010402	181
		(6) 介護保険事業の運営・充実						
		163		家族介護支援事業	436	介護保険課	特04010302	182
		164		介護相談員事業	796	介護保険課	特04010302	183
		165		介護予防・日常生活支援総合事業	119,200	介護保険課	特04010101 特04010401	184
		166		介護予防ボランティア育成事業	100	介護保険課	特04010103	185
		167		介護予防地区サロン事業	4,100	介護保険課	特04010103	186
		168		生活支援体制整備事業	11,267	介護保険課	特04010301	187
		169	重点	地域包括支援センター運営事業	55,058	介護保険課	特04010301	188
		170		認知症サポーター等養成事業	257	介護保険課	特04010302	189
		171		認知症総合支援事業	3,452	介護保険課	特04010301	190
		172		脳いきいき運動教室	2,664	介護保険課	特04010103	191
		(7) 障がい福祉サービスの充実						
		173		障がい者(児)相談支援事業	34,679	総合福祉課	03010303	192
		174		障がい者自立支援給付事業	989,395	総合福祉課	03010302	193
		175		裾野市障がい者自立支援協議会運営委託	990	総合福祉課	03010302	194
		176		一般就労支援事業「カラマの会」	400	総合福祉課	03010303	195
		177		障がい者スポーツ教室	400	総合福祉課	03010303	196
		178		障がい児入所等給付事業	317,700	総合福祉課	03010302	197
		179		障がい児者ライフサポート事業	540	総合福祉課	03010303	198
		180	重点	基幹相談支援センター業務委託支援事業	4,043	総合福祉課	03010303	199
		大綱4 将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち(都市・交通・社会基盤)						
		1. 次世代型近未来都市の形成						
		(1) ウーブン・シティと連携したコンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進						
		181	重点	岩波駅周辺整備事業	1,272,680	駅周辺整備課	特01010102	200
		(2) 計画的土地利用の推進						
		182	重点	都市計画事務事業	1,835	都市計画課	08040102	201
		183		地籍調査事業	18,465	建設課	08050102	202
		184	重点	道の駅整備事業	13,570	戦略推進課	02010701	203
		(3) 規制緩和の検討・要望						
		185		規制の特例措置提案事業		戦略推進課	—	204
		2. 駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進						
		(1) JR裾野駅周辺整備等の推進						

令和7年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	新規重点	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		186	重点	裾野駅西土地区画整理事業	1,174,686	駅周辺整備課	08040203	205
		(2)JR岩波駅・東名裾野IC周辺整備の推進						
		187	重点	岩波駅周辺整備事業	No.181再掲	駅周辺整備課	特01010102	206
		(3)深良新市街地整備の推進						
		188		深良新市街地整備事業	50	都市計画課	08040104	207
		(4)市街地の低・未利用地の活用						
		189		市街地の低・未利用地の活用	No.84再掲	都市計画課	08040103	208
		3. 良好な景観と良質な住環境の形成						
		(1)魅力ある景観の形成						
		190		景観形成事業	5,373	都市計画課	08040102	209
		(2)公園・緑地の整備及び維持管理						
		191	重点	公園・緑地と裾野駅トイレの整備及び維持管理事業	38,764	みどり公園課	08040401	210
		192	重点	(仮称)御師公園整備事業	114,025	みどり公園課	08040401	211
		(3)安全で良質な住宅ストックの形成						
		193		建築指導事業	5,881	都市計画課	08010202	212
		194		住宅政策事業	257	都市計画課	08060102	213
		195		TOUKAI-O事業	45,187	都市計画課	08010202	214
		(4)市営住宅の整備、維持管理						
		196		市営住宅維持管理事業	19,596	都市計画課	08060102	215
		4. 誰もが移動しやすい交通環境の整備						
		(1)公共交通網の維持・確保						
		197	重点	御殿場線利活用推進事業	51	都市計画課	08040105	216
		198	重点	公共交通維持・確保事業	18,000	都市計画課	08040105	217
		199	重点	公共交通利用者助成事業	5,414	都市計画課	08040105	218
		(2)新たな公共交通システムの検討・導入						
		200	重点	地域公共交通計画管理事業	5	都市計画課	08040105	219
		(3)市民・公共交通事業者との調整						
		201		公共交通利用者促進事業	165	都市計画課	08040105	220
		5. 利便性の高い道路網の整備・保全						
		(1)広域幹線道路の整備						
		202		(仮称)神山深良線整備事業	40,250	建設課	08020101	221
		(2)主要幹線道路の整備						
		203	重点	都市計画道路平松深良線(稲荷工区)整備事業	22,291	都市計画課	08040301	222
		204		民生安定施設整備事業	13,078	建設課	08020502	223
		205		特定防衛施設道路整備事業	176,833	建設課	08020702	224
		(3)生活道路の整備						
		206		道路新設改良事業	64,587	建設課	08020301	225
		(4)道路の管理・維持補修						
		207		橋梁維持事業(長寿命化修繕・耐震補強)	162,236	建設課	08020401	226
		208		道路ストック総点検補修事業	1,000	建設課	08020802	227
		209		橋梁長寿命化に基づく点検	40,500	建設課	08020401	228
		210	重点	スマートICに関する事業	—	建設課	—	229
		(5)踏切道の改良						
		211		平松踏切道外1改良事業	—	建設課	—	230
		6. 豊かで良質な水道水の安定供給						
		(1)上水道施設の更新						
		212		上水道資本的事業	491,000	上下水道工務課	企業会計	231
		(2)水道事業経営の健全化						
		213		上水道収益的事業	724,000	上下水道経営課	企業会計	232
		(3)簡易水道施設の更新						
		214		簡易水道事業	68,026	上下水道工務課	企業会計	233
		7. 衛生的で快適な下水道の整備・保全						
		(1)下水道の整備と保全						
		215		下水道資本的事業	513,550	上下水道工務課	企業会計	234
		(2)安定的な使用料収入の確保						
		216	重点	下水道収益的事業	740,317	上下水道経営課	企業会計	235
		大綱5 時代のニーズに応えられるまち(市民自治・都市経営)						
		1.市民自治によるコミュニティ活動の促進						
		(1)自治会等との連携推進と活動支援						
		217		市民活動センター運営事業	1,784	自治振興課	02011501	236
		218		市民活動事業補助事業	1,792	自治振興課	02011501	237

令和7年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	新規重点	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁		
				219		市民協働によるまちづくり推進事業	240	自治振興課	02011501	238
				220		区運営費・区長活動費交付金等交付事業	52,045	自治振興課	02011101	239
				221		自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	367	深良支所	02010901	240
				222		自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	329	富岡支所	02010902	241
				223		自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	3	須山支所	02010903	242
				(2)コミュニティ活動の環境整備						
				224		コミュニティ助成事業	4,800	自治振興課	02011101	243
				225		コミュニティセンターの管理運営	4,919	深良支所	02010901	244
				226		コミュニティセンターの管理運営	13,775	富岡支所	02010902	245
				227		コミュニティセンターの管理運営	2,630	須山支所	02010903	246
				228		集会所建設事業	86,227	渉外課	06030201	247
				(3)協働に対する行政職員の意識改革						
				229		市民協働によるまちづくり職員研修	120	自治振興課	02011501	248
				2.すその魅力を高めるシティプロモーションの推進						
				(1)シティプロモーションの強化・充実						
				230		フィルムコミッション事業	2,278	情報発信課	02010302	249
				(2)裾野市らしいライフスタイルの提案による定住・移住の促進						
				231	重点	定住・移住促進事業	308	情報発信課	02010302	250
				(3)ふるさと納税の推進						
				232	重点	ふるさと納税事務	87,132	情報発信課	07010103	251
				(4)情報発信の強化						
				233		ウェブサイトサービス提供事業	3,116	情報発信課	02010301	252
				234		広報紙発行事業	9,857	情報発信課	02010301	253
				235		東富士演習場無線放送施設設置事業	122,534	危機管理課	02080202	254
				236		記者会見の実施	—	情報発信課	—	255
				(5)市民意見の市政への反映						
				237	重点	パブコメと声のポストなどによる市民意見の反映	—	情報発信課	—	256
				3.市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進						
				(1)データ利活用の推進						
				238		データ利活用推進事業	316	業務改革課	02010703	257
				239		統計調査事業	22,737	業務改革課	02050103	258
				(2)各施策へのICT導入の推進						
				240		個人番号カード交付事務事業	22,184	市民課	02030102	259
				241	重点	証明発行、住民異動処理等窓口サービス事業	9,150	市民課	02030102	260
				242	重点	ICT推進事業	—	情報システム課	—	261
				243	重点	自治体DX推進事業	22,410	業務改革課	02010703 02010704	262
				(3)情報基盤の構築・運用						
				244		セキュリティ対策事業	14,475	情報システム課	02011201	263
				245	重点	基幹業務システム管理事業	246,570	情報システム課	02011201	264
				4.公共施設等マネジメントの推進						
				(1)公共施設等の計画的な管理・最適化						
				246	重点	公共施設マネジメント事業	5,759	公共施設経営課	02010601	265
				247		民間活用等関係事業	—	公共施設経営課	—	266
				5.持続可能な行財政運営の推進						
				(1)絶え間ない行財政改革の推進						
				248		広域行政推進事業	512	戦略推進課	02010701	267
				249		総合計画管理事業	7,458	戦略推進課	02010701	268
				250		行政改革推進事業	272	戦略推進課	02010701	269
				251		事務改善活動事業	—	戦略推進課	—	270
				(2)効率的な行政運営の推進						
				252		市有財産の有効活用拡大及び売却の推進	2,045	公共施設経営課	02010602	271
				253		競争性と品質の確保に適した入札、契約方法の採用促進	661	総務課	02010102	272
				254		入札・契約事務の適正な執行	—	総務課	—	273
				255		統一的な文書管理方法の定着	726	総務課	02010102	274
				(3)健全な財政運営の推進						
				256		財政運営事務事業	2,634,454	財政課	02010401 12010101 12010201 13020101	275
				(4)公正な税務の執行						

令和7年度 実施計画事業一覧

大綱	施策の柱	基本事業	新規重点	事務事業名	事業費	所管部署	事業コード	頁
		257		管理納税・徴収対策事業	50,500	税務課	02020201	276
		258		市民税等賦課事務事業	12,724	税務課	02020202	277
		259		資産税等賦課事務事業	56,105	税務課	02020203	278
		(5) 適正な会計処理の管理						
		260		会計管理事務事業	17,979	出納課	02010501	279
		6. 時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築						
		(1) 中長期的な視点に立った人材育成の実施						
		261	重点	人事評価制度の実施	—	人事課	—	280
		262		職員研修事業	3,300	人事課	02010202	281
		263		専門的知識・能力のある人材の確保	900	人事課	02010201	282
		(2) 行政課題に適應した組織体制の構築						
		264		組織体制の検討及び見直し	—	戦略推進課	—	283
		7. 開かれた議会運営の支援						
		(1) 議会の活性化支援						
		265		議会運営事業	146,340	議会事務局	01010102	284
		(2) 情報提供機能の充実						
		266		議会情報発信事業	No.265再掲	議会事務局	01010102	285
		8. 適正な監査事務の促進						
		(1) 監査機能の充実強化						
		267		監査運営事業	2,610	監査委員事務局	02060102	286
		(2) 監査等の結果の情報発信						
		268		監査結果発信事業	—	監査委員事務局	—	287

戦略	○	少子化	○	事業番号	1
----	---	-----	---	------	---

事業名	不妊治療費助成事業	担当課	健康推進課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。		
基本事業	1-1-(1)	出会い・結婚・出産しやすい環境づくり		
個別計画	第2次裾野市母子保健計画			
根拠法令	少子化社会対策基本法	事業期間	平成20年度	～ 継続

○事業概要

目的	不妊治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図ります。
内容	不妊（人工授精含む）・不育症治療に要する費用の一部を補助 ・治療費から県助成、その他の助成金額を引いた額の2分の1で、1回あたり上限10万円です。1年度2回まで助成可能で、通算5年間助成を受けられます。 ・不育症治療は県の補助金対象要件に該当する方は治療費の10分の7で、2年間で上限24万5千5百円です。
課題	令和4年4月より不妊治療が保険適応となりました。制度改正により、総治療費が減少し市民への補助金額も減少していますが、保険適用外の治療を行う夫婦もいるため、補助金額としては軽度な減少に留まっています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,891		102			7,789			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績	実績
活動 申請件数	回	80	85	90	95	100	100	
			103	68	95			
活動 妊娠率	%	18.7	29.0	29.5	30.0	30.5	31.0	
			35.9	36.8	51.6			

戦略	○	少子化	○	事業番号	2
----	---	-----	---	------	---

事業名	出産・子育て応援事業	担当課	健康推進課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。		
基本事業	1-1-(2)	母子支援体制の充実		
個別計画	第2次裾野市母子保健計画			
根拠法令	母子保健法		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるように、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対し、経済的支援（計10万円相当）となる出産・子育て応援給付金を一体的に実施します。
内容	「伴走型相談支援」と「出産・子育て応援ギフト」を組み合わせた形で、全ての妊婦・子育て世帯のニーズに即した効果的な支援を対象者に届けます。
課題	
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
28,103	28,051	25			27			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 母子健康手帳交付数	人		実績	実績	実績	実績	実績
			320	320	300	280	
活動 赤ちゃん訪問実施数	件		320	301			
			312	310	310	310	
			312	316			

戦略	○	少子化	○	事業番号	3
----	---	-----	---	------	---

事業名	母子健康診査事業	担当課	健康推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。		
基本事業	1-1-(2)	母子支援体制の充実		
個別計画	第2次裾野市母子保健計画			
根拠法令	母子保健法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	健康診査の受診により疾患や異常の早期発見を行い、早期治療・療育につなげ、母子を含む家族が安心安全に生活できることを目的とします。 子育て世代の経済的負担を緩和することで、少子化対策を推進します。
内容	妊婦健康診査、産婦健康診査、妊婦歯科疾患検診、新生児聴覚検査、乳幼児健康診査：妊娠から出産、育児まで健やかに過ごせるため、健康診査等の費用を一部助成します。 産後ケア事業：産後の母子に対し、医療機関・助産院での宿泊や日帰りによるケアを行う事業。利用費用を一部助成します。
課題	健診未受診者への受診勧奨と、健診事後対応の充実
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0003	単位：千円		
事業費	財源内訳						実績額			
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
55,482	8,933	1,401			45,148					
補正や繰越状況										

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 1歳6か月児健康診査受診率	%	97	100	100	100	100	100
			99.5	99.1	99.7		
活動 3歳児健康診査受診率	%	99.3	100	100	100	100	100
			106.6	99.4	99.2		

戦略	○	少子化	○	事業番号	4
----	---	-----	---	------	---

事業名	公立保育園運営費	担当課	幼稚園・保育園課
-----	----------	-----	----------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上			
個別計画	第3期子ども・子育て支援事業計画				
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	令和7年	～	令和11年

○事業概要

目的	公立保育園の適正な運営を行います。
内容	公立保育園の運営に関する業務一般を実施します。
課題	幼児施設の統合・民間活力の導入をすすめる中、老朽化している施設を適切に管理しながら、保育の質の向上に取り組まなければなりません。また保育士が不足しており、園児の受入れに支障が出ているため、保育士の確保が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
101,711	126			18,171	83,414			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 園長会での園情報の確認	回	12	12	12	12	12	12
			12	12	12		
活動							

事業名	公立保育園 ICT 化事業	担当課	幼稚園・保育園課
-----	---------------	-----	----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。		
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上		
個別計画				
根拠法令			事業期間	～

○事業概要

目的	保育に係る事務を ICT 化し、事務処理の負担を軽減することで質の高い保育の実現を図ります。
内容	登降園管理システム等及びタブレット端末の運用を充実させます。 在園時間実績を確認することにより、保育園利用希望者の内、預かり保育時間を充実させる幼稚園への入所が可能な利用者を把握します。
課題	保育現場の運用の熟度を管理しながら、事務軽減効果の高い付加機能導入の検討が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	3,227					3,227		
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	登降園管理の実施	回	-	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	6
----	---	-----	---	------	---

事業名	私立保育園運営費助成事業	担当課	幼稚園・保育園課
-----	--------------	-----	----------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上			
個別計画	少子化対策強化基本計画				
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	私立保育園の経営の安定と健全化を図ります。
内容	私立保育園の運営費や特別保育事業を助成します。
課題	私立保育園が継続的に良好で良質な保育を提供可能となるよう支援する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	2	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,212,896	572,841	259,823		32,870	347,362			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 待機児童数	人	0	5	3	0	0	0
			2	0	0		
活動							

事業名	施設等利用給付交付金	担当課	幼稚園・保育園課
-----	------------	-----	----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。		
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上		
個別計画				
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	～	

○事業概要

目的	幼児期の教育・保育の重要性を鑑み、保護者の経済的な負担軽減を図ります。
内容	3歳から5歳までの子どもの預かり保育料等の無償化（償還払い）を行います。
課題	私立園在園者の施設等利用給付に係る認定及び転入転出や転園等の管理事務が煩雑になっています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3・10	項	2・4	目	2・1	事業コード	0003・0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
25,699	12,849	6,424			6,426			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 施設利用者の確認	回	12	12	12	12	12	12
			12	12	12		
活動							

事業名	私立幼稚園副食費補足給付補助金	担当課	幼稚園・保育園課
-----	-----------------	-----	----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進	
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。		
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上		
個別計画				
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	～	

○事業概要

目的	幼児期の教育・保育の重要性を鑑み、保護者の経済的な負担軽減を図ります。
内容	一定の条件を満たす世帯の子どもの副食費の無償化（償還払い）を行います。
課題	年度途中の転入等による無償化対象世帯の課税情報を集める等の事務が煩雑になっています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	4	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
576	192	192			192			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 給付対象者の確認	回	2	2 2	2 2	2 2	2 2	2 2
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	9
----	---	-----	---	------	---

事業名	公立幼稚園運営費	担当課	幼稚園・保育園課
-----	----------	-----	----------

○事業の位置づけ			重点施策
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。	
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上	
個別計画			
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	～

○事業概要

目的	公立幼稚園の適正な運営を行います。
内容	公立幼稚園の運営に関する業務一般を実施します。
課題	幼児施設の統合・民間活力の導入をすすめる中、老朽化している施設を適切に管理しながら、保育の質の向上に取り組まなければなりません。また幼稚園教諭が不足しておりその確保が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	4	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
27,370				837	26,533			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 園長協議会による園長との意見交換	回	12	12 12	12 12	12 12	12 12	12 12
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	10
----	---	-----	---	------	----

事業名	病児保育事業	担当課	幼稚園・保育園課
-----	--------	-----	----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。		
基本事業	1-1-(3)	保育サービスの充実と質の向上		
個別計画	子ども・子育て支援事業計画、幼児施設整備基本構想			
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	令和5年度	～

○事業概要

目的	児童が病気になった際、仕事を休むことができない保護者が安心して子育てできる環境を整えます。
内容	市内医療施設で、回復期に至っていない児童を預かり、保育、看病を行います。
課題	利用者数により交付金に加算があるため、適正な利用について徹底する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	2	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
23,948	7,816	7,816		200	8,116			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 延べ利用者数	人	0	-	-	720	1,400	1,400
				-	952		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	11
----	---	-----	---	------	----

事業名	幼児施設再編事業	担当課	幼稚園・保育園課
-----	----------	-----	----------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。	
基本事業	1-1-(4)	教育・保育施設の適正化	
個別計画	子ども・子育て支援事業計画、幼児施設整備基本構想		
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	～

○事業概要

目的	認定こども園化・民間施設設置により、施設配置の適正化を図ります。
内容	公立幼稚園・保育園の統合により認定こども園化を図ります。 民間活力の活用を推進し、公私立一体となって児童の受入れ体制を確保していきます。
課題	想定以上の少子化等の影響で市全体で園児数が減少する見込みのため、今後、需給バランスの調整のため、公立幼稚園・保育園の利用定員調整の必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1/2	事業コード	0003 0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
45,102			40,000	4,592	510			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	実績
活動	待機児童数	人	0	-	0	0	0	0
活動								

事業名	新制度幼稚園費用	担当課	幼稚園・保育園課
-----	----------	-----	----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。		
基本事業	1-1-(5)	幼児教育の充実と質の向上		
個別計画	少子化対策強化基本計画			
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	私立新制度幼稚園や私立認定こども園の経営の安定と健全化を図ります。
内容	私立新制度幼稚園や私立認定こども園の運営費や特別保育事業を助成します。
課題	私立新制度幼稚園や私立認定こども園が継続的に良好で良質な保育を提供可能となるよう支援する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	4	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
292,567	109,566	91,500			91,501			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 待機児童数	人	0	0	0	0	0	0
			実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	13
----	---	-----	---	------	----

事業名	私立幼稚園一時預かり補助金	担当課	幼稚園・保育園課
-----	---------------	-----	----------

○事業の位置づけ			重点施策
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。	
基本事業	1-1-(5)	幼児教育の充実と質の向上	
個別計画	少子化対策強化基本計画		
根拠法令	子ども・子育て支援法	事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	私立幼稚園の一時預かり事業の健全化を図ります。
内容	私立幼稚園の一時預かり運営費を補助します。
課題	私立幼稚園の一時預かりを利用しやすい環境を整える必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	4	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,044	1,681	1,681			1,682			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 待機児童数	人	0	0	0	0	0	0
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	14
----	---	-----	---	------	----

事業名	公立幼稚園 ICT 化事業	担当課	幼稚園・保育園課
-----	---------------	-----	----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。		
基本事業	1-1-(5)	幼児教育の充実と質の向上		
個別計画				
根拠法令		事業期間	~	

○事業概要

目的	保育に係る事務を ICT 化し、事務処理の負担を軽減することで質の高い保育の実現を図ります。
内容	登降園管理システム等及びタブレット端末の運用を充実させます。 預かり保育の時間のシステム管理の実施により、利用者からの要望の多い預かり時間の延長を実施します。 今後、保育園の短時間利用希望者を幼稚園利用に移行させることで、待機児童の解消に努めます。
課題	保育現場の運用の熟度を管理しながら、事務軽減効果の高い付加機能導入の検討が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	4	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,058						3,058		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 登降園管理の実施	回	0	実施	実施	実施	実施	実施
				実施	実施		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	15
----	---	-----	---	------	----

事業名	子ども家庭相談支援事業	担当課	子育て支援課
-----	-------------	-----	--------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(6)	子育ての相談体制の充実			
個別計画					
根拠法令	児童福祉法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	すべての子どもが適切な養育を受け、健やかな成長・発達や自立等を保証され、その持てる力を最大限に発揮することができるよう子ども及びその家庭を支援することを目的とします。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・相談者自身が自らの力や多くの支援を受けて課題を解決できるよう支援を行います。 ・子ども及びその家庭、妊産婦等の支援全般、要支援児童、要保護児童、特定妊婦等の把握及び支援などを行います。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭が抱える問題が複雑化しており、対応する職員のスキルが求められています。 ・こども家庭センター開設にあわせ、関係部署との連携を更に深める必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1	事業コード	0005	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
505					505			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 相談件数	回	3,492	3,500	3,600	3,700	3,800	3,900
			2,503	3,370	3,136		

戦略	○	少子化	○	事業番号	16
----	---	-----	---	------	----

事業名	子育て相談事業	担当課	健康推進課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(6)	子育ての相談体制の充実				
個別計画	第2次裾野市母子保健計画					
根拠法令	母子保健法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	母性または乳幼児の健康の保持及び増進を目的とします。また、安心して子どもを産み育てられることを目的とします。
内容	身体測定を伴う定例来所の健康相談、育児相談。
課題	魅力的で利用しやすい相談事業を目指します。関係機関との情報連携を強化します。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
19					19			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 乳幼児健康相談利用者数（延べ）	人	1,055	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
			477	784	661		
活動 母子食事健康相談利用者数（延べ）	人	30	36	36	36	36	36
			27	18	27		

事業名	児童虐待防止推進事業	担当課	子育て支援課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
	ありたい姿		多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。	
基本事業	1-1-(6)	子育ての相談体制の充実		
個別計画				
根拠法令	児童虐待の防止等に関する法律・児童福祉法	事業期間	～	

○事業概要

目的	子どもの虐待の未然防止、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもの保護とその保護者へ支援を行うことを目的としています。
内容	要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報の共有を行い、当該児童及びその保護者に対する支援の内容を協議します。 児童虐待防止、要保護児童対策等に関する意識啓発及び広報を行います。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 虐待の相談対応件数が増加しています。 長期間支援を継続しなければならないケースが増加しています。 問題が複雑化しており、対応困難なケースが増えています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1	事業コード	0005	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,005	858				1,147			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 要保護児童地域対策協議会会議	回	12	12	12	12	12	12
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 虐待対応件数	回	1,170	1,100	1,100	1,000	1,000	1,000
			489	977	1,113		

事業名	こども家庭センター運営事業	担当課	子育て支援課
-----	---------------	-----	--------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(6)	子育ての相談体制の充実			
個別計画					
根拠法令	児童福祉法、母子保健法	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	妊娠期から子育て期にわたるまで各関係機関と連携しながら切れ目のない支援を提供することを目的として、妊産婦や子ども、子育て家庭を対象に相談・支援を行います。
内容	<ul style="list-style-type: none"> すべての子どもとその家族及び妊産婦等の支援に必要な情報を継続的に把握します。 すべての子どもとその家族及び妊産婦等に対し、支援プランの作成及び、子育て支援に関する情報提供や相談、助言並びに関係機関や地域社会との連絡調整等を実施します。
課題	少子化や核家族化が進み、地域とのつながりの希薄化により、子育てを体験しないまま親になり、不安やストレスを抱えながら孤立する傾向があります。全国的にも児童虐待事件が後を絶たず、妊娠期から支援が必要な家庭への早期支援や切れ目のない支援を継続して取り組む必要があります。令和6年4月のこども家庭センター設置により、従来の子ども家庭総合支援拠点機能（児童福祉）と子育て世代包括支援センター機能（母子保健）を維持し、一層の連携強化が求められます。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3 4	項	2 1	目	1 1	事業コード	0005 0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,617	3,655	1,132			1,830			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	こども家庭センター（子育て世代包括支援センター部門）担当者会議	回	3	3	3	3	3
			3	3	3		
活動	こども家庭センター（子育て世代包括支援センター部門）担当課長会議	回	2	2	2	2	2
			2	2	2		

戦略	○	少子化	○	事業番号	19
----	---	-----	---	------	----

事業名	ファミリーサポートセンター事業	担当課	子育て支援課
-----	-----------------	-----	--------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(7)	子育て支援・応援体制の充実			
個別計画	第2期子ども子育て支援事業計画				
根拠法令	ファミリーサポートセンター事業実施要綱	事業期間	H18	～	継続

○事業概要

目的	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、地域における育児の相互援助活動を推進することを目的とします。
内容	児童の預かりの援助を受けたい者と当該援助を行いたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行います。
課題	援助を行う会員（まかせて会員・どっちも会員）の登録数が減少傾向です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
842	320	250			272			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 サービスの利用状況	回	321	350	360	370	380	390
			113	21	22		
活動							

事業名	小学生一時預かり事業	担当課	子育て支援課
-----	------------	-----	--------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(8)	放課後の居場所づくりの推進			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間	H29	～	継続

○事業概要

目的	児童を養育する保護者の生活支援と児童の健全育成を図るため児童の一時預かりを行います。
内容	裾野市シルバー人材センターが児童の一時預かりを行います。
課題	学童保育が整備され利用者が減少しています。利用者は少ないが、利用者のセーフティネットとしての選択肢の一つとして残すべきかの検討を要します。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
80					80			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 利用児童数の確認	回	29	35	35	35	35	35
			21	17	4		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	21
----	---	-----	---	------	----

事業名	放課後児童健全育成事業	担当課	教育総務課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(8)	放課後の居場所づくりの推進			
個別計画	第2期教育振興基本計画、子ども・子育て支援事業計画				
根拠法令	児童福祉法	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後の時間帯において子どもに適切な遊び及び生活の場を提供し子どもの健全育成に寄与します。
内容	開所日：月曜日から土曜日 開所時間：授業のある日 放課後から午後6時30分まで 小学校の授業の休業日（長期休業日・土曜日） 午前7時30分から午後6時30分 利用料：8,000円／月（通年利用者） 6,000円（学年始及び学年末休業期間利用者） 12,000円（夏季休業期間利用者） 4,000円（冬季休業期間利用者）
課題	待機児童が発生しないよう施設の確保に努める必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1	事業コード	0004	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
123,254	25,468	25,468			72,318			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 放課後児童室の充足率（入室者／希望者）	%	100	100	100	100	100	100
			実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	22
----	--	-----	---	------	----

事業名	児童手当支給事業	担当課	総合福祉課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策			
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画	-					
根拠法令	児童手当法		事業期間	昭和47年	～	継続

○事業概要

目的	父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するものであります。＜法第1条＞
内容	18歳になった後最初の3月31日までの間にある児童を養育する者へ下記のとおり支給します。 3歳未満(第1・2子) : 月額15,000円 3歳以上高校生年代(第1・2子) : 月額10,000円 0歳以上高校生年代(第3子以降) : 月額30,000円
課題	公務員の児童手当については各所属庁であり、受給者(またはその配偶者)の転職等により支給先が変更となる可能性があるが、所属庁毎に対応が異なることから支給漏れや過払いとなるケースがあります。 離婚前の児童との別居について、監護を継続しているかの確認が困難なケースがあります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1	事業コード	0008	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	1,058,570	846,240	105,780			106,550		
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	法定受託事務であるため指標設定困難	-					
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	23
----	--	-----	---	------	----

事業名	児童扶養手当支給事業	担当課	総合福祉課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策			
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画						
根拠法令	児童扶養手当法		事業期間	昭和36年	～	継続

○事業概要

目的	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進を寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって手児童の福祉の増進を図ることを目的とします。＜法第1条＞
内容	18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（障害がある場合は20歳未満）を監護するひとり親に対し、手当を支給するものです。 全部支給の場合、1人目45,500円（月額）、2人目以降1人増えるごとに10,750円加算。
課題	自立の促進のための手当ですが、長期間にわたり受給している方や、最近では事実婚（児童にとって、両親がそろって養育されている状態）が増加していることがあります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	5	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
126,800	42,200				84,600			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 法定受託事務であるため指標設定困難	-	-					
活動							

事業名	乳幼児医療費助成事業	担当課	総合福祉課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援			
個別計画	-				
根拠法令	裾野市乳幼児医療費助成規則	事業期間	平成6年	～	継続

○事業概要

目的	乳幼児の医療費を助成することにより、その保護者の負担の軽減経済的負担の軽減を図るとともに、乳幼児の養育と治療を促進し、疾病の早期発見及び早期治療を促進し、もってその健やかな成長に寄与するものであります。＜規則第1条＞
内容	出生から小学校入学前までの乳幼児を対象に医療費助成を実施します。 助成額 : 医療費から保険給付の額を除いた額 自己負担金 : 入院・通院無料 助成方法 : 対象者へ受給者証を交付（現物給付方式）
課題	受給者証発行後に保険証情報や住所の変更があった場合、変更届の提出や受給者証の返還を求めているが、提出状況が芳しくない。医療機関によっては更新前や期限切れの受給者証でも使用できてしまうため、トラブルになりやすいことがあります。マイナ保険証の対応を進めています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1	事業コード	0009	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
118,067		35,379			82,688			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 需要に基づく助成であるため指標設定が困難である。	-	-					
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	25
----	--	-----	---	------	----

事業名	子ども医療費助成事業	担当課	総合福祉課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

		重点施策				
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画	-					
根拠法令	裾野市子ども医療費助成規則	事業期間	平成19年	～	継続	

○事業概要

目的	こどもの医療費を助成することにより、その保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、こどもの養育と疾病の早期発見及び早期治療を促進し、もってその健やかな成長に寄与します。<規則第1条>
内容	小学1年生から高校3年生までの児童を対象に医療費助成を実施します。 助成額：医療費から保険給付の額を除いた額 自己負担金：入院無料・通院1回500円/月2回まで 助成方法：対象者へ受給者証を交付（現物給付方式）
課題	通院自己負担金について、県内市町村の多くで無償化が実現しており、月2回までは当市独自となっています。そのため、医療機関や他市町村との調整・事務の煩雑化・受給者への説明等に苦慮しています。 マイナ保険証の対応を進めています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1	事業コード	0009	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
164,308		33,795		67,191	63,322			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	需要に基づく助成であるため指標設定が困難である。	-						
活動								

事業名	未熟児医療費助成事業	担当課	総合福祉課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援			
個別計画	-				
根拠法令	母子保健法第20条		事業期間	平成25年（権限移譲）	～ 継続

○事業概要

目的	母性並びに乳児及び幼児の健康の保持及び増進を図るため、母子保健に関する原理を明らかにするとともに、母性並びに乳児及び幼児に対する保健指導、健康診査、医療その他の措置を講じ、もつて国民保健の向上に寄与するものであります。＜法第1条＞
内容	養育医療給付事業 母子保健法第20条の規定により、市（区）町村（市町村及び特別区をいう。以下同じ。）が行う養育医療の給付のうち移送に係るものを除いたものです。 ＜未熟児養育医療費等国庫負担金第3第1項＞
課題	毎年、未熟児の出生数や入院実績が異なるため、予算規模を推測が難しいことがあります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	1	事業コード	0009	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,110	2,500	1,250			2,360			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 法定受託事務であるため指標設定困難	-	-					
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	27
----	--	-----	---	------	----

事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業	担当課	総合福祉課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり		
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。			
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援			
個別計画					
根拠法令	ひとり親家庭等医療費助成事業	事業期間	昭和55年度	～	継続

○事業概要

目的	母子家庭等に対しその医療を受けるのに必要な費用の一部を助成することにより、母子家庭等の福祉の増進に寄与することを目的とします。
内容	20歳未満の児童を養育している母子・父子家庭等のうち所得税非課税世帯に対して、保険給付の対象となる医療費の自己負担分を助成します。
課題	マイナ保険証の対応を進めています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	5	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	5,989		2,957			3,032		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 法定受託事務であるため指標設定困難	-	-					
活動							

事業名	母子家庭等自立支援給付事業	担当課	総合福祉課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策			
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-1-(9)	子育て世帯への経済的支援				
個別計画						
根拠法令	裾野市母子家庭等自立支援教育訓練給付金支給事業実施要綱 裾野市母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業実施要綱		事業期間	平成20年	～	継続

○事業概要

目的	母子家庭の母又は父子家庭の父の主体的な能力開発の取り組みを支援し、もって母子家庭等の自立の促進を図ることを目的とします。
内容	【裾野市母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業】母子・父子自立支援プログラムの策定等の支援を受けているひとり親の母又は父が、就労を促進するために指定された講座を受講した場合、受講料の一部を支給する制度です。 【裾野市母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業】児童扶養手当の支給される所得水準にあるひとり親の母又は父が、就業の際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格の取得促進を図るため、修業期間のうち一定期間について給付金を支給する制度です。
課題	給付金を支給後、必ずしもその資格を生かした就労をしなくても返還の必要がないことにより給付が十分に生かせられないことがあります。 自立のための給付金でありながら、その後も児童扶養手当の所得水準にとどまる対象者も見られます。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	2	目	5	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,481	4,110				1,371			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	給付件数	件	3	3	3	3	3
				3	3	2	
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	29
----	---	-----	---	------	----

事業名	部活動地域移行・地域連携推進事業	担当課	学校教育課
-----	------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進	
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。		
基本事業	1-2-(1)	豊かな人間性、生きる力の育成		
個別計画	-			
根拠法令		事業期間	R6	～ 継続

○事業概要

目的	「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」に基づき、少子化の中でも将来にわたり、子供たちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目指します。また、スポーツを通して、体力向上や運動能力の向上を図ります。
内容	令和4年12月「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」が策定されました。裾野市においても、少子化の中で学校部活動の運営が困難になっている現状もあり、本事業の重要性は増えています。令和7年4月より陸上部は休日の部活動地域移行を行うとともに、国の実証事業にも手上げをし、いくつかの部j活動で地域移行について検証をしていきます。NPO法人アクティブすそののもと子供たちのために、学校と地域とが結びついた部活動改革の推進を目指し、持続可能な部活動と教師の負担軽減の両方を実現できる改革を行います。
課題	外部指導者や部活動指導員として任用できる方が不足しているため、人材の発掘が必要です。部活動のあり方について、NPO法人アクティブすそのを中心に、地域クラブとしての受け皿拡大に努めることも必要です。さらに、教員の働き方改革と合わせて制度を整える必要もあります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,269	1,016	3,306			5,947			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	部活動地域連携推進コーディネーター配置	人	0	-	-	-	1	3
活動	部活動指導員・休日の部活動指導教員(兼業)配置	人	3	3	3	6	32	

戦略	○	少子化	○	事業番号	30
----	---	-----	---	------	----

事業名	外国語教育・海外交流事業	担当課	学校教育課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(1)	豊かな人間性、生きる力の育成			
個別計画	-				
根拠法令	学習指導要領		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	学習指導要領に基づいた、適切な外国語教育を提供します。 グローバル化する社会の中、生きた英語に触れ、外国の人と接することで、コミュニケーション能力を育て、他者理解や国際理解を進めます。
内容	新学習指導要領では、小学校外国語科の導入もあり、本事業の重要性は増えています。さらに、第2期教育振興基本計画の施策 I-5「特色のある教育の推進」(3)外国語教育において、「生きた外国語活動を通してコミュニケーション能力を育て、世界で活躍できる市民の育成」を掲げています。ALTの5名体制で展開し、小中学校の英語教育の充実に努めます。
課題	プロポーザルにより質の高いALT業者を選定しているが、会社の体制が整っていても実際には派遣されるALTが必ずしも質が高いわけではないことから、採用後の研修が必須となっています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
25,183					25,183			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 ALTを含めた外国語担当者研修会	実施	実績	実績	実績	実績	実績	実績
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

事業名	ふるさと学習（シティズンシップ教育）の推進事業	担当課	学校教育課
-----	-------------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(1)	豊かな人間性、生きる力の育成			
個別計画	-				
根拠法令	-		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	郷土について学習したり、地域の人と関わったりすることで、郷土愛を持ち、主体的に地域の未来について考えることができる児童生徒の数を増やします。
内容	郷土読本（デジタル版）を作成し、地域の歴史や現在の様子について学習する機会を作ります。 また、地域住民や地域の企業と連携し、「裾野市を知る学習」や「裾野市への提言」の取組を通して、裾野の未来を考えたり自分の生き方についての学習を深めたりする機会を作ります。
課題	地域の行事に参加する児童生徒は多いが、主体的に郷土の未来を考えて、住みやすい社会を創ろうと行動している児童生徒は多くはありません。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
3					3			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	郷土読本の編集または活用研修	—	実施	実施	実施	実施	実施
				実施	実施	実施	実施
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	32
----	---	-----	---	------	----

事業名	平和都市への推進	担当課	総務課
-----	----------	-----	-----

○事業の位置づけ			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進	
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。		
基本事業	1-2-(1)	豊かな人間性、生きる力の育成		
個別計画	—			
根拠法令	—		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	平成27年12月9日に「平和都市」を宣言し、平和都市を実現することを目的としています。
内容	市内中学校を対象に、冊子や、インターネットによるオンライン講話などを活用し、年間行事や授業の中で組み込みやすい内容を関係各所と協議した上で平和学習の実施を推奨します。戦争の悲惨さや平和の尊さを友人とともに体感し、平和への思いの共有を図ります。
課題	友人や家庭などの身近な繋がりから始まり、平和への思いが広く市民へ伝わっていくことが重要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	1	事業コード		単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
—								
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	平和学習（2019までは平和教育代表生徒の派遣）	回	実施	実績	実績	実績	実績
				実施	実施	実施	実施
活動							

事業名	児童生徒健康診断事業	担当課	学校教育課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進			
個別計画	-				
根拠法令	学校教育法、学校保健安全法		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	児童生徒の疾病の早期発見や学校における適切な健康管理等、児童生徒の健康の保持増進を図ります。
内容	市内各小中学校の学校医・学校薬剤師を委嘱し、児童生徒に各種健康診断を実施します。
課題	感染症対策をしながら各種健康診断を実施する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
19,676					19,676			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 児童生徒健康診断		実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

事業名	給食センター管理運営事業	担当課	教育総務課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進			
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画				
根拠法令	学校給食法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	安全安心な学校給食の安定提供、及び学校給食を活用した食育指導の実施を目的とします。
内容	法にいう学校給食の目的を達成し、安全安心で栄養バランスの取れた給食を提供するため、給食センターの献立作成、食材等物資の購入や衛生検査及び給食センターの機能維持と受配校の受入施設の管理業務を行います。給食を活用した食育指導を実施します。地方創生臨時交付金を活用し給食費に上乘せすることで物価高騰による保護者の負担軽減を図ります。
課題	給食施設・設備の老朽化に伴い、故障等により機能停止があると、概ね2,000人の児童・生徒の給食が実施できなくなります。また、設計がひと昔前のものであるため、運用方法を工夫しながらアレルギー調理や衛生管理をしています。給食物資は、安全安心でかつ安価な食材の購入と地産地消の推進が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	3	目	1	事業コード	0008	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
173,393	9,067			116,643	47,683			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動 給食センターの調理実施率（実施日数/予定調理日数）×100	%	100	100	100	100	100	100	100
活動 地場産物の利用率	%	44.9	45	45	45	45	45	
			49.2	54.4	48.9			

戦略		少子化	○	事業番号	35
----	--	-----	---	------	----

事業名	給食センター食器入替事業	担当課	教育総務課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進			
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画				
根拠法令	学校給食法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	耐用年数の過ぎた食器を、計画的に更新し、衛生を保つことを目的とします。
内容	耐用年数の過ぎた食器は、欠けや傷が多く、また樹脂であるため脆くなっています。このため、計画的に食器更新を行います。
課題	食器の傷には汚れが残留しやすく、脂肪・でんぷん質などが残ってしまう傾向があり、不衛生です。また、被膜が剥がれ、樹脂が脆くなるため、異物として混入する恐れもあります。しかし、数量が多く全てを更新することができないため、計画的に更新する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	3	目	1	事業コード	0008	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	2,503					2,503		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
				実績	実績	実績	実績	実績
活動 計画的な更新購入（更新数/計画数）	%	100		100	100	100	100	100
				100	100	100		
活動								

事業名	給食センター調理業務委託事業	担当課	教育総務課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進	
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。		
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進		
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画			
根拠法令	学校給食法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	安全安心な学校給食の安定提供を目的とします。
内容	法にいう学校給食の目的達成のため、安全安心で栄養バランスの取れた給食を安定的に供給する必要があります。調理洗浄、配送、回収、配膳、食品残滓等処分にいたる一連の業務を、民間事業者へ委託することにより、安定的な運営を図ります。
課題	各事業者との連絡報告の徹底やシステム化など、最適な連携のために仕様を常に見直し、チェックを行う必要があります。事業者の選定にあたっては、事業者の指示命令系統、研修体制及び事業ノウハウが確立されているかによって質が異なるように、仕様を工夫する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	3	目	1	事業コード	0008	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
88,013					88,013			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 委託業務数(4工程)	事業	2	4	4	4	4	4
			4	4	4		
活動 委託業務トラブルによる給食中止	件	0	0	0	0	0	0
			0	0	0		

戦略		少子化	○	事業番号	37
----	--	-----	---	------	----

事業名	自校給食校食器入替事業	担当課	教育総務課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進	
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。		
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進		
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画			
根拠法令	学校給食法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	耐用年数の過ぎた食器を、計画的に更新し、衛生を保つことを目的とします。
内容	耐用年数の過ぎた食器は、欠けや傷が多く、また樹脂であるため脆くなっています。このため、計画的に食器更新を行います。
課題	食器の傷には、汚れが残留しやすく、脂肪・でんぷん質などが残ってしまう傾向があり、不衛生です。また、被膜が剥がれ、樹脂が脆くなるため、異物として混入する恐れもあります。しかし、数量が多く全てを更新することができないため、計画的に更新する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	2	目	1	事業コード	0012	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,886					1,886			
補正や繰越状況								

○指標

			現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	計画的な更新購入（更新数/計画数）	%	100	100	100	100	100	
			100	100	100			
活動								

事業名	小学校給食室管理運営事業	担当課	教育総務課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進	
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。		
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進		
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画			
根拠法令	学校給食法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	安全安心な学校給食の安定提供、及び学校給食を活用した食育指導の実施を目的とします。
内容	自校給食小学校の献立作成と調理・提供、給食業務に必要な物品の購入や衛生検査及び洗浄業務と事業を維持するための給食施設・設備の管理業務、及び給食を活用した食育指導を実施します。 地方創生臨時交付金を活用し給食費に上乘せることで物価高騰による保護者の負担軽減を図ります。
課題	給食施設の設計が古く、現在の施設が衛生管理基準に適さない部分を補うため、必要な施設修繕や機器類の更新を進める必要があります。 給食物資に関して、安全安心でかつ安価な食材の購入と地産地消の推進が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	2	目	1	事業コード	0012	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
162,962	10,503			129,757	22,702			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標	
活動 小学校給食事業の実施率（実施回数/予定回数）×100	%	100	実績	100	100	100	100	100
			目標	100	100	100	/	/
活動 地場産物の利用率	%	44.9	実績	45	45	45	45	45
			目標	49.2	54.4	48.9	/	/

事業名	新学校給食センター整備事業	担当課	教育総務課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(2)	健やかな成長の推進			
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画				
根拠法令	学校給食法		事業期間	～	令和13年度

○事業概要

目的	学校給食施設の老朽化が進んでおり、現在の衛生管理基準等に適合していないため、学校給食施設の再編整備を進めることを目的とします。
内容	学校給食施設の整備手法を検討するため、令和7年度に民間活力導入可能性調査を行い、その結果をもとに基本計画を策定します。
課題	今後の児童生徒数の減少を考慮し、適正な規模の給食施設の整備計画を検討する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	3	目	1	事業コード	0008	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,724					9,724			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 基本計画の策定	実施	—					策定
活動							

事業名	特別支援員配置事業	担当課	学校教育課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進	
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。		
基本事業	1-2-(3)	ひとりひとりを大切にする教育の推進		
個別計画	-			
根拠法令	-	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	特別な支援を必要としている児童に対し、適切な支援をすることで、授業内容の理解と落ち着いた生活環境を確保します。
内容	児童の学校生活を支援する体制として、落ち着いた生活環境を確保するために特別支援員を配置します。(小学校9名)
課題	特別な支援を必要としている児童数は年々増加している。これに伴い支援員のニーズが増加しており、大規模校においては、十分な支援を受けられない状況が生じています。また、中学校でも特別な支援を必要としている生徒がおり、別室登校や不登校につながるケースも出てきています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
24,622					24,622			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 特別支援員の全小学校への配置	人	実施	9	9	9	9	9
			9	9	9		
活動							

事業名	不登校・問題行動等対策事業	担当課	学校教育課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進	
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。		
基本事業	1-2-(3)	ひとりひとりを大切にする教育の推進		
個別計画	-			
根拠法令	裾野市いじめ問題対策連絡協議会等設置条例	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	問題行動や、いじめ・不登校の予防・解消に向けた取組みの強化のため、教育支援センターの機能を拡充するとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの相談・支援体制の充実を図ります。
内容	いじめ防止対策推進法に基づき、いじめ問題対策連絡協議会を設置し、いじめ問題に取り組みます。また、不登校対策として、魅力ある学校づくりを推進し、児童生徒が主体的に学校生活を送ることができるよう支援の充実を図ります。関係機関とも連携し、教育支援センター（ふれあい教室・相談室）の運営やこども家庭センター不登校対策支援部会において情報の共有と課題解決を図ります。また、スペシャルサポートルームの運営の充実を図ります。
課題	不登校児童生徒が増加し続け、毎年過去最多を更新しています。不登校の要因は多様化しているため、関係機関が連携したアウトリーチ支援や家庭教育支援の充実が不可欠となり、関係機関と家庭の連携を強化するためにスクールソーシャルワーカーの増員が必要です。不登校の児童生徒全ての学びの場を確保し、学びたいと思った時に学べる環境とともに人材を整える必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
33,364	2,650	2,650			28,064			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 いじめ問題対策連絡協議会	回	2	2	2	2	2	2
			2	2	2		
活動 不登校等ネットワーク会議	回	1	2	2	2	2	2
			2	2	2		

戦略		少子化		事業番号	42
----	--	-----	--	------	----

事業名	特別支援教育支援事業（教育ソフト）	担当課	学校教育課
-----	-------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています			
基本事業	1-2-(3)	ひとりひとりを大切にする教育の推進			
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画				
根拠法令		事業期間	R6	～	継続

○事業概要

目的	様々な特性をもち、学校生活の中で個別の支援を必要とする児童生徒一人一人に応じた個別最適な支援体制の確立や支援の実施を目指します。
内容	アセスメント、支援方法の提案、資料作成補助の機能を持つ教育ソフトを導入し、計画段階での教員の負担軽減を図ります。また、ICT利用により一人の教員がこれまでより多くの児童生徒に個に応じた的確な支援を行うことができる環境整備します。（R6は先行校3校に導入しました。R7は全校に導入します。）
課題	教育ソフトの導入研修を実施し、利用促進を図る必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
922					922			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
活動	教育ソフト活用児童生徒数	人	0	-	-	-	50	100
活動								

事業名	「学びの森」運営事業	担当課	学校教育課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(4)	学校の教育力の向上			
個別計画	-				
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第45条	事業期間	H27	~	継続

○事業概要

目的	学びの森を設置し、経験豊かな指導員を配置することで、教員の資質向上と支援、授業改善を図ります。
内容	子どもに質の高い教育を提供していくために「学びの森」では専門的な指導員を配置し、①教職員の授業力の向上及び研修体制の充実を図ります。②学校と地域の連携協力の推進します。③児童生徒、保護者の教育相談・支援を進めます。
課題	教員の年齢構成に偏りがあり、若手教員の育成は急務であり、ミドルリーダーを校内で育てることが難しい学校もあります。教員の授業力を育てるとともに、魅力ある学校づくりのため、学びの森支援員の知見の活用を図る必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
16,400					16,400			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 授業力向上研修	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
		実績	実施	実施	実施	実施	実施
活動 教職員の課題に対応した研修	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
		実績	実施	実施	実施	実施	実施

事業名	非常勤講師派遣事業	担当課	学校教育課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	○
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進	
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。		
基本事業	1-2-(4)	学校の教育力の向上		
個別計画	-			
根拠法令	公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	子どもたちの落ち着いた学校生活の基盤を築き、安心・安全な学校生活と授業や生徒指導の充実を図るとともに、支援を充実させ、不登校児童生徒数の減少または居場所づくりを目指します。
内容	小学校においては、支援員を配置し、ニーズのある児童の学習支援及び生活支援を行い、安定した学校生活を図ります。また、講師を配置し専門的な教科指導の充実や生徒指導の推進を図ります。中学校においては、講師を配置し、教科指導の充実を図るとともに、生徒指導の推進を図ります。このほか、特別支援巡回相談を配置し、学校が適切な支援ができるように進めます。
課題	講師、支援員の資質向上のための研修を充実させるとともに、人材確保が必須です。特別支援教育巡回相談員の後継者の確保が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
115,505					115,505			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 市講師、支援員等の全小中学校への配置		実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	45
----	---	-----	---	------	----

事業名	小学校GIGAスクール運用事業	担当課	教育総務課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～ 継続

○事業概要

目的	児童がこれからの社会を生きていけるよう、ICT技術活用しながら様々な人と協働して、課題を解決する力を身に付けます。
内容	令和2年度に整備したGIGAスクールの設備を運用するためのランニングコストになります。
課題	快適な通信環境が確保されているか、教職員、児童へヒアリングする必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	2	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
52,520					52,520			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 通信環境のヒアリング	回	—	2	2	2	2	2
			3	2	2		
活動							

事業名	中学校GIGAスクール運用事業	担当課	教育総務課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～ 継続

○事業概要

目的	生徒がこれからの社会を生き抜けるよう、ICT技術を活用しながら様々な人と協働して、課題を解決する力を身に付けます。
内容	令和2年度に整備したGIGAスクールの設備を運用するためのランニングコストを把握し、中学校でのICT機器の管理、保守、ソフトウェアの更新を実施します。
課題	快適な通信環境が確保されているか、教職員、生徒へヒアリングする必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	3	目	1	事業コード	0002	単位：千
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
25,861					25,861			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 通信環境のヒアリング	回	—	2	2	2	2	2
			3	2	2		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	47
----	---	-----	---	------	----

事業名	小学校管理運営事業	担当課	教育総務課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	小学校施設の経年劣化による施設の維持補修等の管理をはじめ、学習環境の向上対策を進める為の維持管理を実施します。
内容	校舎・設備等の維持修繕工事、光熱水費の把握、ICT機器の管理・保守・ソフトウェアの更新を実施するなど、小学校の維持管理や環境整備を図ります。
課題	関係法令に基づく整備・点検を遺漏なく実施する必要があります。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	10	項	2	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
258,950	90			14,417	244,443			
補正や繰越状況	/							

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 小学校施設の空気調和設備設置率 (特別教室)	%	29	35 29	40 29	45 29	50 /	55 /
活動			/	/	/	/	/

事業名	中学校管理運営事業	担当課	教育総務課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進			
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。				
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	中学校施設の経年劣化による維持補修をはじめ、学習環境の向上対策を進める維持管理を実施します。
内容	校舎・設備等の維持修繕工事、光熱水費の把握、ICT機器の管理・保守・ソフトウェアの更新を実施するなど、中学校の維持管理や環境整備を図ります。
課題	校舎老朽化に伴い大規模な修繕が必要となっています。
今年度の取組と成果	/
(振返り)次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	10	項	3	目	1	事業コード	0002	単位：千円	
事業費	財源内訳						実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	79,670	60			542	79,068			
補正や繰越状況	/								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 中学校施設の空気調和設備設置率(特別教室)	%	20	24 20	28 20	32 20	36	40
活動			/	/	/	/	/

戦略	○	少子化	○	事業番号	49
----	---	-----	---	------	----

事業名	学校再編事業	担当課	教育総務課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(5)	時代に即した学校環境整備の充実			
個別計画	裾野市学校教育施設再編基本計画				
根拠法令		事業期間	令和5年度	～	令和19年度

○事業概要

目的	円滑な学校再編を行うため、児童生徒の心の準備や機運醸成のための学校間交流を行います。
内容	「再編対象校の交流事業」及び「再編対象校の学校再編推進協議会」を実施します。
課題	「通学路の安全性」、「通学距離」及び「子どもの心のケア」が主な課題です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	2	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,684						1,684		
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	学校再編に伴い交流する学校数	学校数	-	-	2	2	3
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	50
----	--	-----	---	------	----

事業名	コミュニティ・スクール推進事業	担当課	学校教育課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(6)	地域とともにある学校づくり			
個別計画	-				
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律	事業期間	R3	~	継続

○事業概要

目的	学校と地域住民が連携・協働して学校運営に取り組むことで、子供や学校が抱える課題の解決、よりよい学習環境の提供、教職員の多忙化解消、地域ネットワークの形成等を期待するものです。
内容	子どもたちの豊かな成長のために、学校・家庭・地域による「地域とともにある“楽しい学校”づくり」を推進するため、全小中学校には学校運営協議会が設置され、コミュニティ・スクール導入の3年目になります。これまでの実績を生かして、さらによりよいものになるように展開します。
課題	コミュニティ・スクールの導入により、学校と地域住民へ理念や情報の共有が重要となります。今後、活動の継続、発展のためには、関係各課との連携のほか、地域での協力者を無理なく広げていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,360					5,360			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 小中学校のコミュニティ・スクール導入校	校	0	3	14	14	14	14
			3	14	14		
活動							

事業名	すそのん寺子屋（放課後子ども教室）事業	担当課	生涯学習課
-----	---------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(6)	地域とともにある学校づくり			
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画				
根拠法令	-		事業期間	H26	～ 継続

○事業概要

目的	放課後等の子どもたちの安全・安心な居場所を設けるとともに、子どもたちに対して、地域住民の参画による地域と学校の連携・協働による学習支援等を実施し地域住民との交流、学習機会を提供します。
内容	放課後や長期休暇中において、学校の空き教室等を利用して子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、地域住民の参画によるコーディネーターや学習支援員を配置し子どもたちに学習支援を行います。試験的に学校以外の場所での実施を可能として任意団体に委託事業を行います。
課題	学習支援以外の放課後子ども教室の実施について検討を要します。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	1	事業コード	0004	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,244		478			766			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 放課後子ども教室の実施		-			実施	実施	実施
					実施		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	52
----	--	-----	---	------	----

事業名	地域学校協働本部事業	担当課	学校教育課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-2	次代を担う子どもの教育の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	1-2-(6)	地域とともにある学校づくり			
個別計画	-				
根拠法令	社会教育法		事業期間	—	～ 継続

○事業概要

目的	地域学校協働活動は、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働するものです。
内容	様々な学校支援活動や地域における体験活動などがあります。学校の授業支援では家庭科実習、書写、米作り等があり、環境整備では、花壇や草刈り清掃等があります。体験活動では、季節の行事への協力があります。
課題	現在は学校が主となって本事業を運営しています。目的や内容から運営の主体を段階的に社会教育に移行していき、持続可能なものにしていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,140	380	380			380			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 地域の教育力、人材を積極的に活用した授業や活動を行っている。	%	—	70	75	80	85	90
			100	100	100		
活動							

事業名	生涯学習情報発信事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実	
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。		
基本事業	1-3-(1)	学習環境の充実		
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画			
根拠法令	—		事業期間	～

○事業概要

目的	人生をより豊かなものとするために、生涯にわたって自らの能力を高める生涯学習活動を推進するため、市民に対して広く生涯学習情報を発信します。
内容	生涯学習情報誌「for you」（年1回）、生涯学習情報紙「to you」（年3回程度）を作成し、市公式ウェブサイト等を通じて広く市民に対して情報発信をします。セブンイレブン・ジャパンとの包括連携協定により市内のセブンイレブン各店舗でto youを配布します。
課題	広く市民に情報がいきわたるよう、情報発信の仕方を工夫していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款		項		目		事業コード		単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
—								
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	生涯学習に関する情報提供の回数	回	4	4	4	4	4
活動			4	4	3		
活動							

戦略		少子化		事業番号	54
----	--	-----	--	------	----

事業名	成人教育事業	担当課	生涯学習課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実	
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。		
基本事業	1-3-(2)	学習機会の充実		
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画			
根拠法令	—		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	人生をより豊かなものとするために、生涯にわたって自らの能力を高める生涯学習を充実し、学びの成果を適切に活かし活躍できる状態を目指します。
内容	寿大学の開講、市民文芸誌の刊行、成人向け講座など、学習活動を支援します。成人教育関係団体の活動支援と事業費補助を行います。
課題	地域課題や社会的課題を自ら課題解決できる人材の育成が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	1	事業コード	0004	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,467				21	1,446			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 生涯学習人材登録制度「身近な先生」の登録者数	人	73	74	75	76	77	78
			60	60	48		
活動							

戦略		少子化		事業番号	55
----	--	-----	--	------	----

事業名	生涯学習センター事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実		
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています			
基本事業	1-3-(2)	学習機会の充実			
個別計画	第2次裾野市教育振興基本計画				
根拠法令	社会教育法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、学習活動を通じた地域活動の活性化を推進するための手段として生涯学習センターでの教養講座等各種講座の実施と情報の発信を行います。
内容	生涯学習センターとしての講座事業を実施するとともに、学習の情報を提供し、市民の生涯学習活動を支援します。
課題	多様なニーズに応える学習機会の提供が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	1	事業コード	0006	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,271				1,776	495			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 各種教養講座	講座	29	29	29	29	29	29
			39	44	20		
活動							

戦略		少子化		事業番号	56
----	--	-----	--	------	----

事業名	公民館講座運営事業	担当課	鈴木図書館
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実	
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。		
基本事業	1-3-(3)	公民館活動の充実		
個別計画	裾野市教育振興基本計画			
根拠法令	社会教育法		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	公民館講座を企画運営し、市民の教養向上や知識涵養の一助になる事業展開を目指します。
内容	通年講座や特別講座を開催します。
課題	学習発表機会の創出や自主的な学習活動の勧奨、新規講座生の獲得に取り組む必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
485				340	145			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 公民館講座参加者延べ人数	人	2,685	1,970	1,700	1,700	1,500	1,500
			808	978	830		
活動							

戦略		少子化		事業番号	57
----	--	-----	--	------	----

事業名	公民館管理運営事業	担当課	鈴木図書館
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実	
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。		
基本事業	1-3-(3)	公民館活動の充実		
個別計画	裾野市教育振興基本計画			
根拠法令	-	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	市民の学びや地域課題の解決、コミュニティを造成する活動等の拠点として設置します。
内容	公民館・東地区コミュニティセンターの施設案内等の情報発信を積極的に行い、利用促進を図ります。
課題	需要の少ない曜日や時間帯の活用、新規利用者の開拓を検討します。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,264				546	7,718			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 東西公民館・東地区コミュニティセンター利用者数	人	25,258	26,800 13,289	27,600 16,241	28,400 20,480	29,200	30,000
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	58
----	--	-----	---	------	----

事業名	青少年教育事業	担当課	生涯学習課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実	
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。		
基本事業	1-3-(4)	青少年の育成支援		
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画			
根拠法令	—		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	学校や家庭、地域との連携のもと、青少年が健全かつ安全に過ごせる環境を整備することにより、地域社会に貢献していくことのできる青少年の育成を目指します。
内容	市子ども会連合MIRAI、ボーイスカウト・ガールスカウト、裾野わんぱく遊び塾などの青少年教育に関わる団体の指導・助言・事務の補助、はたちの会祝賀事業、わたしの主張大会等を行います。
課題	青少年の育成のために行われる青少年育成活動の育成者を増やすため、青少年育成関係団体や団体活動の運営に携わる青年層の支援も必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,903				45	2,858			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 青少年健全育成に関わる活動団体	団体	10	11	12	13	14	15
			10	10	9		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	59
----	--	-----	---	------	----

事業名	青少年補導事業	担当課	生涯学習課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実		
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。			
基本事業	1-3-(4)	青少年の育成支援			
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画				
根拠法令	—		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	青少年の健全育成を期し、その非行防止に必要な業務を行います。
内容	青少年への街頭補導（声掛け運動）、市内のコンビニやゲームセンター等への立入調査活動（有害雑誌の販売状況、入場制限等の確認）を行う他、静岡県教育委員会が推進する「地域の青少年声掛け運動」へ参加します。
課題	補導員の活動する時間帯では子供たちにあわないという声がありますが、抑止力としての「見せる補導」は必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
896					896			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 補導員の延参加人数	人	431	440	450	460	470	480
			317	180	164		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	60
----	--	-----	---	------	----

事業名	家庭教育事業	担当課	生涯学習課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-3	ライフステージに合わせた生涯学習の充実	
	ありたい姿	世代に応じた学習機会の提供により、自ら学習をし活躍する市民が増えています。		
基本事業	1-3-(5)	育成主体への支援		
個別計画	第2期裾野市教育振興基本計画			
根拠法令	—		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	家庭教育に関する情報や学習する機会の提供を目的としています。
内容	家庭教育支援員による家庭教育講座等を開催します。
課題	核家族化が進み、家庭内での子育てに不安を持つ親が増えているため、家庭教育力の向上を図る必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	1	事業コード	0004	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
45		26			19			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	家庭教育講座等の参加者数	人	254	294	334	374	414	454
				80	13	15		
活動								

戦略		少子化		事業番号	61
----	--	-----	--	------	----

事業名	ヘルシーパーク裾野管理運営事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	-----------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

重点施策	
------	--

総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-1	安心して子どもを産み育てられる環境づくり			
	ありたい姿	子育て世代の負担軽減と不安解消が図られ、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。				
基本事業	1-4-(1)	健康意識の啓発				
個別計画						
根拠法令			事業期間		～	継続

○事業概要

目的	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による効率的な管理運営を図ります。 公共施設の計画的な保全を行います。 将来的に持続可能な運営体制を目指します。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治法に基づく指定管理者制度による民間事業者の事業計画に基づき、施設の効率的な運営を実施します。 新たな指定管理者の運営による新サービスの定着化を目指します。 観光施設として市外利用者の誘客を推進します。 更なる民間活用を利用した運営方式を検討していきます。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備の老朽化、温泉質に伴う設備の消耗が激しいことによる修繕費の増加が見込まれます。 新たな民間活力を利用した施設の運営方式を検討します。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
30,967						30,967		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 施設利用者数	人	194,266	200,000	100,000	149,600	156,400	156,400
			32,469	58,909	103,953		
活動							

戦略		少子化		事業番号	62
----	--	-----	--	------	----

事業名	健康増進プラン推進事業	担当課	健康推進課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進	
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。		
基本事業	1-4-(1)	健康意識の啓発		
個別計画	第2次すその健康増進プラン			
根拠法令	健康増進法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市民一人ひとりが健康づくりに主体的に取り組むという意識を持ち、家庭・地域・関係機関・関係団体が一体となり健康づくりを行い、市民が生涯を健康で暮らせることを推進します。
内容	令和2年度に策定した第2次すその健康増進プランの中間評価とプランの見直しを行います。健康管理については寄り道ウォーキング、活動量計活用事業、初心者のための体操教室を行う。その他にも教室・健診・出前講座・地区組織との活動、関係機関との連携会議の実施等を行い、様々な分野の健康づくりを推進します。
課題	参加者の固定化、効果的な内容の実施、地区組織の高齢化・人数の減少等
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0004	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,940					2,940			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 すその健康増進プラン・食育担当者会議、食育ネットワーク会議	回	3	3	3	3	3	3
			3	3	3		
活動 食育ネットワーク会議	回	1	1	1	1	1	1
			1	1	1		

戦略		少子化	○	事業番号	63
----	--	-----	---	------	----

事業名	精神保健事業	担当課	健康推進課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進		
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。			
基本事業	1-4-(2)	健康づくりプログラムの充実			
個別計画	第2次すその健康増進プラン、第2次いのちを支える裾野市自殺総合対策計画				
根拠法令	精神保健福祉法、自殺対策基本法	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	自殺対策を推進するため、生きることの包括的支援及びひきこもりに関する支援を行います。また、こころの健康づくりに関する意識・知識の向上を図ります。
内容	こころに悩みを抱えた時の相談窓口として電話・窓口相談やこころの健康相談を行います。不安やストレスへの対処方法を学ぶために市内小中学校でのSOSの出し方教室の開催や、裾野こころのボランティアの会の協力により広く精神保健に関する知識を広めます。
課題	不安やストレスは目に見えにくいことから、真のニーズがつかみにくい現状があります。小中学生の不登校児童数も増加しており、高齢者の自殺率も高い傾向があることから、児童から大人まで必要時に相談できるように体制を整える必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
496		286			210			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 こころの健康相談	回	16	16	16	12	12	12
			16	14	11		
活動 SOSの出し方教室の実施	箇所	13	13	13	13	13	13
				14	14		

事業名	各種予防接種事業	担当課	健康推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進		
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。			
基本事業	1-4-(3)	疾病予防・重症化予防の推進			
個別計画	第2次すその健康増進プラン				
根拠法令	健康増進法	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	予防接種を受けることで、重篤な疾病の予防と重症化を防ぐことができます。
内容	小児における定期予防接種及び高齢者における肺炎球菌・インフルエンザ・新型コロナ予防接種、風しん抗体検査及び予防接種における費用を公費負担します。令和6年度より帯状疱疹ワクチン接種の費用助成を開始します。
課題	適正な時期に適正な方法で接種できるよう周知が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
248,525	330			63,662	184,533			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 乳幼児定期予防接種接種率	%	95.3	100	100	100	100	100
			実績	実績	実績	実績	実績
活動							

事業名	成人各種検診事業	担当課	健康推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進		
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。			
基本事業	1-4-(3)	疾病予防・重症化予防の推進			
個別計画	第2次すその健康増進プラン				
根拠法令	健康増進法	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	がんやその他の疾病の早期発見、早期治療を目的とします。 また、がん発病・発症後はQOLの向上のため在宅支援や医療用補整具等の購入支援を行います。
内容	①成人健康診査（胃・肺・大腸・乳・子宮・前立腺の各種がん検診並びに肝炎ウイルス検診）を沼津医師会及び各医療機関へ委託し実施します。 ②がん患者等支援事業（妊孕性温存治療支援・医療用補整具購入支援・在宅療養生活支援）を実施します。 ③成人歯周疾患検診を駿東歯科医師会裾野市支部、長泉町支部、清水町支部に委託し実施します。対象者は36歳、38歳、40歳、42歳、44歳、46歳、48歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳でしたが、健康増進法の改正により、令和6年度から20歳、30歳を追加します。また、これまで70歳のみ自己負担無料としていましたが、全年齢で自己負担無料化をし、受診率向上を図ります。
課題	受診率の向上及び制度周知を目的としたさらなる啓発活動が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	5	事業コード	0005	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
220,325	2,884	3,278		9,984	204,179			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 成人歯周疾患検診受診率	%	9	10	10	10	10	10
			8.29	8.9	8.1		
活動							

事業名	健康づくり推進事業	担当課	健康推進課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-4	こころとからだの健康づくりの推進	
	ありたい姿	市民が自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりを実践しています。		
基本事業	1-4-(4)	市民参加の体制づくり		
個別計画	第2次すその健康増進プラン			
根拠法令	健康増進法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	来所による健康相談や家庭訪問、健康教育などを通して自身の健康づくりに対する意識・知識の向上を図り、自ら行動・実践できる人を増やす。健康づくりを続けていくことで生活習慣病の予防や重症化の予防を図り、医療費の削減や健康寿命を延ばすことを目的としています。
内容	成人健康相談、成人食事健康相談、家庭訪問では、受診勧奨や健診結果を踏まえた食生活・運動指導等を行います。健康教育では、寄り道試食会や出前講座を開催し、家庭でできる健康づくりの啓発を行います。健康マイレージアプリを活用し、自分自身で健康づくりに取り組めるようにサポートします。8020推進員や食生活健康推進会などのボランティアと連携し健康づくり事業を実施します。
課題	健康づくりに関する情報は過剰な状況であり、市民の関心は世の中の流行に左右されることもあります。その中から自分に合った方法を取捨選択し、実践できる力を身に着けるために、正しい情報を市民の目に届きやすい方法で周知する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	5	事業コード	0005	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,914		884			2,030			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績	
活動	寄り道試食会開催数	回	10	10	10	10	10
			0	0	7		
活動	成人健康相談・成人食事健康相談開催数	回	24	24	24	24	24
			24	24	24		

戦略		少子化	○	事業番号	67
----	--	-----	---	------	----

事業名	市民スポーツ振興事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり		
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。			
基本事業	1-5-(1)	生涯スポーツの推進			
個別計画	第2期裾野市スポーツ推進計画				
根拠法令	スポーツ基本法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市民のスポーツ参加意欲の高揚のため、スポーツに市民一人一人が親しむことができる環境づくりを目指します。
内容	市民の健康増進や競技振興のため、市民・市内スポーツ団体の活動やスポーツをする環境を整えるための支援を行います。
課題	市民が主体的に参画する地域のスポーツ環境を整備するため、各競技団体や各種団体が行う事業活動に支援を行う必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	6	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	9,371					9,371		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 スポーツ教室の講座数	講座	53	60	60	60	60	60
			55	61	64		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	68
----	--	-----	---	------	----

事業名	生涯スポーツ推進事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり	
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。		
基本事業	1-5-(1)	生涯スポーツの推進		
個別計画	第2期裾野市スポーツ推進計画			
根拠法令	スポーツ基本法		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	市民のスポーツ参加意欲の高揚のため、市民一人ひとりがスポーツに親しむことができる環境づくりを目指します。
内容	年齢性別や障がいの有無や支援の程度にかかわらず、誰もがスポーツを楽しむことができるよう、スポーツ教室の開催等とともに、市民のスポーツ参加意欲の高揚を図り、市民の自発的なスポーツ活動の育成や関係諸団体への支援を行います。
課題	市民の生きがいづくりや健康・体力づくりのためには、いつでも、どこでも、誰もが様々な運動、スポーツや健康づくりに親しめる環境づくりが必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	6	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
443				100	343			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 市民スポーツ教室の実施回数	回	103	103	100	100	100	100	100
				56	92	97		
活動								

戦略		少子化	○	事業番号	69
----	--	-----	---	------	----

事業名	スポーツ施設管理運営事業	担当課	生涯学習課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり		
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。			
基本事業	1-5-(2)	スポーツ関連施設の整備・充実			
個別計画	第2期スポーツ推進計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市内の公共スポーツ施設を積極的に活用し、スポーツ教室やイベント、人材育成を通じて市民のスポーツ活動の支援を行い、すべての市民が、世代や障がいの有無にかかわらず、スポーツに親しめる環境の創出を目指します。
内容	各スポーツ施設の整備について、様々な年代のあらゆる市民がスポーツに対する興味や関心を持ち、多様な競技に親しめるよう、指定管理者と連携し関連施設の整備・充実を図ります。
課題	老朽化の進む既存スポーツ施設の計画的な整備・改修、長寿命化を実施し、施設利用者の安全を確保するとともに、指定管理者制度により民間のノウハウを生かし、施設の利便性向上を図ります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	6	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
186,680				315	186,365			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 スポーツ施設の年間延べ利用者数	人	314,069	318,000	321,000	324,000	327,000	330,000
			240,703	246,774	278,320		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	70
----	--	-----	---	------	----

事業名	学校体育施設開放事業	担当課	生涯学習課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり		
	ありたい姿	市民ひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。			
基本事業	1-5-(2)	スポーツ関連施設の整備・充実			
個別計画	第2期裾野市スポーツ推進計画				
根拠法令	スポーツ基本法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	学校体育施設開放事業により、既存の施設を有効活用し、広く市民にスポーツに親しむ機会を提供します。
内容	市内小中学校の運動場と体育館を地域の身近なスポーツ施設として開放し、地域スポーツ活動に必要な備品の整備や消耗品の購入等、施設の機能充実を図ります。
課題	既存の学校体育施設を有効活用し、誰もが利用しやすい運営体制の整備に取り組む必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	6	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,865				2,220	645			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 学校体育施設開放事業の年間延べ利用者数	人	110,703	112,000	114,000	116,000	118,000	120,000
			52,288	77,866	85,214		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	71
----	---	-----	--	------	----

事業名	文化財維持保存事業	担当課	生涯学習課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり		
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。			
基本事業	1-5-(3)	文化財や文化活動の保存・保護			
個別計画	教育振興基本計画				
根拠法令	文化財保護法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市内の貴重な文化財や伝統文化を保護・継承し、郷土愛を醸成するため、郷土の誇りである各種文化財について適正な管理を行います。
内容	修繕・保守管理を行い文化財を保護・継承していきます。
課題	文化財保存活用地域計画の策定が必要です。旧植松家住宅の耐震対策が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
959					959			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 文化財パトロール回数	回	0	2	2	2	2	2
			2	2	2		
活動							

事業名	文化財情報発信事業	担当課	生涯学習課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり		
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。			
基本事業	1-5-(3)	文化財や文化活動の保存・保護			
個別計画	教育振興基本計画				
根拠法令	文化財保護法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市内の貴重な文化財や伝統文化に対する興味関心を喚起するため、文化財に関する情報発信を行います。
内容	文化財に関する各種展示や講座、刊行物の刊行をとおり、市民に対し文化財の情報を分かりやすく伝えます。
課題	展示内容のマンネリ化や会場の固定化により来客数が頭打ちになっています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
105					105			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 展示・イベントの回数	回	6	7	8	8	8	8
			11	11	10		
活動							

戦略		少子化		事業番号	73
----	--	-----	--	------	----

事業名	裾野吹奏楽フェスティバル事業	担当課	生涯学習課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策			
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(4)	文化活動の振興				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	—		事業期間	平成30年度	～	継続

○事業概要

目的	市内の小学校・中学校・高等学校で吹奏楽に携わる児童生徒へ、市民文化センターでの発表の場を設けることにより、文化芸術に関わる機会を提供します。また演奏を聴きに来る市民に、音楽に触れる機会を提供するとともに、公共ホールの利用、活性化につなげます。
内容	裾野ライオンズクラブとの共催事業として、市内小学校、中学校、高等学校の吹奏楽クラブ、吹奏楽部による演奏会を実施します。
課題	文化センターの大ホールが利用できない状況であり、運営方法を工夫しながら事業の目的を達成する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
487				487				
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 吹奏楽フェスティバル来場者数	人	中止	400	425	450	475	500
			中止	中止	500		
活動							

戦略		少子化		事業番号	74
----	--	-----	--	------	----

事業名	文化芸術大会等奨励事業	担当課	生涯学習課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり		
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。			
基本事業	1-5-(4)	文化活動の振興			
個別計画	裾野市教育振興基本計画				
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～ 継続

○事業概要

目的	文化芸術活動のサポートを行い文化芸術活動への興味を喚起します。
内容	文化芸術活動で全国大会等へ参加する団体・個人に対し奨励金を交付します。
課題	制度周知を継続し、制度の利用促進を図る必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
140					140			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 補助回数	回	0	3	3	3	3	3
			0	0	0		
活動							

戦略		少子化		事業番号	75
----	--	-----	--	------	----

事業名	市民芸術祭事業	担当課	生涯学習課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策			
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち			
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり			
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。				
基本事業	1-5-(4)	文化活動の振興				
個別計画	裾野市教育振興基本計画					
根拠法令	—		事業期間	昭和48年度	～	継続

○事業概要

目的	裾野市内で活動している創作活動者の情報発信の場として芸術祭を開催します。また多くの市民が芸術・芸能・文化に触れる機会を提供することで、芸術・芸能・文化の創造と進展に寄与します。
内容	裾野市文化協会と連携し、裾野市民芸術祭を開催します。
課題	来場者数及び参加者数が年々減少しているため、増やすための工夫が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	1	事業コード	0004	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
141					141			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 市民芸術祭来場者数	人	6,316	6,300	6,300	6,400	6,400	6,400
			4,541	3,910	5,525		
活動 市民芸術祭参加者数	人	1,659	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
			1,157	1,392	1,062		

戦略		少子化		事業番号	76
----	--	-----	--	------	----

事業名	子育てライブラリー事業	担当課	鈴木図書館
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり	
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。		
基本事業	1-5-(5)	図書館サービスの充実		
個別計画	裾野市教育振興基本計画			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	6か月児と保護者（ファーストブック）を対象に絵本をプレゼントし、家庭での読みかぜの環境づくり、読書習慣形成を支援します。
内容	対象者にはがきで通知し図書館に来館してもらい、絵本等を手渡します。 実際に、乳幼児の前で絵本を開いて読んであげることで、絵本を楽しめることを保護者に実感してもらいます。
課題	参加率（配布率）の向上の検討を要します。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	10	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
530					530			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 ファーストブック参加率	%	74	75	78	80	72	75
			69.3	69.9	69.3		
活動							

戦略		少子化		事業番号	77
----	--	-----	--	------	----

事業名	親子読書推進事業	担当課	鈴木図書館
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり	
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。		
基本事業	1-5-(5)	図書館サービスの充実		
個別計画	裾野市教育振興基本計画			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	発達に応じて読書の楽しさを実感してもらい、親子で本に親しめる環境の充実を目指します。
内容	年間数十回のおはなし会等の読み聞かせイベントや、親子参加型教室・子育て講座等を行います。
課題	申込者が多いイベント等の定員数増や場所の確保、新たな参加者の獲得に取り組む必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	10	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
214					214			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 読み聞かせ会・子育て講座への参加者数	人	744	850	900	1,000	1,100	1,100
			252	911	1,035		
活動							

戦略		少子化		事業番号	78
----	--	-----	--	------	----

事業名	図書館企画運営事業	担当課	鈴木図書館
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり		
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。			
基本事業	1-5-(5)	図書館サービスの充実			
個別計画	裾野市教育振興基本計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	より多くの市民が図書館を利用し、読書への愛着増進や教養の向上をさせる、また市民の自立的な学びを支える拠点になることを目指します。
内容	様々な世代の市民を対象として、読書を習慣づけるための企画運営や、教養向上のためのイベント・講座を開催します。
課題	「図書館」・「読書」等と市民のニーズに結び付く教養講座を開催すること、今まで図書館を利用しなかった市民にも足を運んでもらう取り組みをする必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	10	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
208					208			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 図書館企画のイベント・講座等への参加者数	人	993	1000	1,100	1,200	1,250	1,250
			675	1,309	1,058		
活動							

戦略		少子化		事業番号	79
----	--	-----	--	------	----

事業名	図書館管理運営事業	担当課	鈴木図書館
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-5	スポーツ・文化・芸術に親しむ環境づくり	
	ありたい姿	市民ひとりひとりがスポーツ・文化・芸術に親しんでいます。		
基本事業	1-5-(5)	図書館サービスの充実		
個別計画	裾野市教育振興基本計画			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	<ul style="list-style-type: none"> 幅広いニーズに応えられる充実した資料整備、蔵書の収集、保存及び整理・廃棄に努めます。 施設の各種点検作業及び修繕等を行います。 人づくり、まちづくりの拠点として、様々な目的で市民が集う場づくりを進めます。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 幅広いニーズに応えられる充実した資料整備、蔵書の収集、保存及び整理・廃棄に努めます。 施設の各種点検作業及び修繕等を行います。 人づくり、まちづくりの拠点として、様々な目的で市民が集う場づくりを進めます。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設、設備の経年劣化への対応を順次行う必要があります。 図書館を利用しない市民が利用していただく工夫をする必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	10	項	5	目	10	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
43,950				10	43,940			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 図書館入館者数（本館・文セ）	人	125,670	126,500	127,500	128,500	129,500	130,000
			95,995	100,966	104,505		
活動							

事業名	男女共同参画推進事業	担当課	自治振興課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	1-6	多様性を尊重した共生社会の形成		
	ありたい姿	自らの意思によって多様なライフスタイルが選択でき、市民が活躍しています。			
基本事業	1-6-(1)	男女共同参画の推進			
個別計画	裾野市男女共同参画プラン はじめのいっぽIV				
根拠法令		事業期間	2023	～	2032

○事業概要

目的	あらゆる場面において男女がともに責任をもって関わっていけるよう、環境を整備します。
内容	職業意識として男女の性別や職業への固定観念にとらわれず、将来の夢としてどんな職業につきたいか考える機会を設けます。 性別・年齢にとらわれず個人の能力を発揮できる多様性のある社会を目指し啓発事業を実施します。
課題	性別や職業への固定観念にとらわれない考え方を社会全体に浸透していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	16	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
117					117			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和2年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 職業講話	回	1	1	1	1	1	1
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 男女共同参画推進講座	回	0	0	0	1	1	1
			実績	実績	実績	実績	実績

戦略		少子化		事業番号	81
----	--	-----	--	------	----

事業名	国際交流推進事業	担当課	自治振興課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-6	多様性を尊重した共生社会の形成	
	ありたい姿	自らの意思によって多様なライフスタイルが選択でき、市民が活躍しています。		
基本事業	1-6-(2)	多文化共生の推進		
個別計画				
根拠法令		事業期間		～

○事業概要

目的	国際交流を通じ、市民に世界の文化に触れる機会を提供します。 在住外国人の生活環境の向上を図り、社会参画を促します。
内容	姉妹都市であるフランクストン市との交流事業を行うほか、国際感覚を高めることに寄与する事業、取組みに対し支援を行います。 外国人を対象とした外国人相談を開催し、海外友好協会による日本語教室を支援します。
課題	外国人相談は、多言語に対応できる相談員の確保が難しくなっています。 フランクストン市との交流事業は海外友好協会が実施しているが、次世代の担い手が不足しています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	13	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	3,243				288	2,955		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 日本語教室延べ参加者	人	424	430	435	440	445	450
			256	257	159		
活動 外国人相談の相談者数	人	50	45	45	45	45	45
			100	50	49		

戦略		少子化		事業番号	82
----	--	-----	--	------	----

事業名	海外短期派遣事業	担当課	自治振興課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち	
	施策の柱	1-6	多様性を尊重した共生社会の形成	
	ありたい姿	自らの意思によって多様なライフスタイルが選択でき、市民が活躍しています。		
基本事業	1-6-(2)	多文化共生の推進		
個別計画				
根拠法令			事業期間	～

○事業概要

目的	フランクストンに留学し、通学やホームステイを通じてオーストラリアの人々の生活や文化に触れ、国際感覚を身につけることを目的とします。
内容	海外友好協会が主催する、姉妹都市フランクストン市への短期留学参加者に対し、渡航費用の補助を実施します。
課題	
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	13	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,800				1,800				
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	小中学生の海外短期派遣人数	人	10	10	10	10	10
			0	0	10		
活動							

事業名	企業誘致推進及び企業定着促進事業	担当課	渉外課
-----	------------------	-----	-----

○事業の位置づけ

				重点施策	○
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-1	企業誘致・定着の推進		
	ありたい姿	企業誘致・定着に向けた基盤や体制が整っています。			
基本事業	2-1-(1)	企業誘致の推進	2-1-(2)	企業の定着促進	
個別計画	裾野市企業立地方針				
根拠法令	—		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	新たな企業を誘致することで、定住人口や就労人口増加、市税の増収、各分野の相互連携による成長の加速化を目指します。また、市内立地企業の定着を図ることで、定住人口や就労人口等の減少を抑制させます。
内容	新たな事業用地の創出を目的に、令和5年度に実施した工場立地適地調査で抽出した候補地の事業化に向けて、県企業局と連携した開発可能性基本調査を実施します。(通称)須山B地区における事業用地の創出についても、令和6年度に実施した事業化検証調査の結果を活用し、地権者会との連携や支援を継続し民間活力を活かした造成を目指します。また、企業誘致や企業留置を図るために積極的な企業訪問をしながらワンストップ窓口としての取組を継続します。
課題	新たな事業用地を短・中期的に創出するために、県企業局・地権者・民間開発事業者・庁内関係部署等と密に連携し、事業化に向けた取組を推進していくことが必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
46,518		17,500			29,018			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 新規工業用地の検討	社	39	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動 企業訪問件数	社	39	41	43	44	44	44
			9	43	75		

戦略	○	少子化		事業番号	84
----	---	-----	--	------	----

事業名	土地対策事業	担当課	都市計画課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

重点施策	
------	--

総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-1	企業誘致・定着の推進			
	ありたい姿	企業誘致・定着に向けた基盤や体制が整っています。				
基本事業	2-1-(1)	企業誘致の推進				
個別計画	裾野市都市計画マスタープラン					
根拠法令	都市計画法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	法及び指導要綱に基づく許認可により、適切な土地利用の誘導を図ることを目的とします。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町の調査や市の課題を考慮し、基準の改正の必要性について検証・研究します。 ・開発許可基準の明確化、確実性を考慮した許可手続きの迅速化・簡素化を図ります。 ・市街地における低・未利用地の活用促進のため、必要な助言・指導を行います。
課題	自然災害、人口減少及び財政制約等に対応したコンパクトシティ形成のため、開発許可制度を適切に運営していく必要があります。執行体制を整備し、関係部署で連携を図りながら、効果的・効率的に人や企業の受け皿づくり等を進めていくことが求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,107	3,333	3,333			3,441			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 開発行為等の手引きの調査回数	回	2	2	2	2	2	2
			1	1	2	/	/
活動 土地利用指導要綱の調査回数	回	2	2	2	2	2	2
			1	1	1	/	/

戦略		少子化		事業番号	85
----	--	-----	--	------	----

事業名	地下水保全対策事業	担当課	戦略推進課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-1	企業誘致・定着の推進	
	ありたい姿	企業誘致・定着に向けた基盤や体制が整っています。		
基本事業	2-1-(3)	地下水の適正利用		
個別計画	—			
根拠法令	—		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	水資源のかん養と地下水保全及び地下水採取に伴う障害を防止します。 また東富士地域（裾野市、御殿場市、小山町）における用水の安定した供給を図るため、水源の保全かん養及び地下水の適正かつ合理的な利用を図り、地域の健全な発展と良好な自然環境の保全に努めます。
内容	地下水採取者協議会を通じて市内井戸の（土地利用指導要綱及び協議会規約で定める一定の機能以上の井戸）使用者及びさく井者に自主規制を求めます。 また東富士地域では地下水の水源の保全、地下水採取者の相互の連絡と調整を行います。またこの地域の湧水量調査を年2回行います。
課題	地下水の利用状況の詳細な把握が困難なことです。 また、市内への井戸設置に関する企業からの問合せが増加していることから、今後地下水採取のルールについて、地下水採取と企業誘致のバランスを考えながら見直す必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	7	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2					2			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 地下水採取者協議会研修会の開催回数	回	0	1	1	1	1	1
			0	1	0		
活動 地下水の揚水量調査	回	1	1	1	1	1	1
			1	1	1		

事業名	創業及び中小企業等への支援	担当課	産業観光スポーツ課
-----	---------------	-----	-----------

○事業の位置づけ 重点施策

総合計画 体系	施策の大綱	1	ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち		
	施策の柱	2-2	新たな価値を創出する産業基盤づくり		
	ありたい姿	既存企業の拡大や創業・起業にチャレンジしやすい環境が整っています。			
基本事業	2-2-(1)	創業・起業しやすい環境づくり	2-2-(2)	産業連携の推進	
個別計画	裾野市創業支援等事業計画（国承認）、産業基本計画				
根拠法令	-		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	中小企業、個人事業者の新規事業（開業、創業等含む）・販路拡大等により産業・経済の活性化を進めます。
内容	裾野市商工会等と連携し、創業希望者、中小企業等への細かな支援策を提供し、事業に係る相談者の個別支援等につながる制度の運用及び設計を行います。
課題	日々変わる社会情勢・社会環境において、民間のスピードに合わせた即応性が求められています。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	7	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
11					11			
補正や繰越状況	/							

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 商工会等との情報交換回数	回	-	20	20	20	20	20
			-	19	20	/	/
活動			/	/	/	/	/

戦略	○	少子化		事業番号	87
----	---	-----	--	------	----

事業名	移住・就業支援事業	担当課	情報発信課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援		
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。			
基本事業	2-3-(1)	中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援			
個別計画	—				
根拠法令	静岡県移住・就業支援事業及びマッチング支援事業実施要領	事業期間	平成31年度	～	令和6年度

○事業概要

目的	市内への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消に資するため、県と市町が共同して実施します。
内容	東京圏等に連続して5年以上在住し又は通勤している人等が市内に転入し、一定の条件を満たす就業が確保された場合に支援金を交付します。
課題	テレワークをきっかけに移住した世帯からの問合せが多い一方で、県が指定する中小企業等に就職をきっかけとする支援金の申請に関して問合せが少ない状況です。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	2	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,200		3,900			1,300			
補正や繰越状況	/							

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 移住・就業支援金申請件数	件	0	1	3	4	5	6
			0	3	5	/	/
活動			/	/	/	/	/

戦略	○	少子化		事業番号	88
----	---	-----	--	------	----

事業名	商工団体等補助事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	-----------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援	
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。		
基本事業	2-3-(1)	中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援		
個別計画	裾野市産業基本計画			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	商工会が行う経営指導により市内小規模事業者の振興と安定に寄与します。 フェスタすその開催により市内商工業・建設業の発展・振興に寄与します。
内容	商工会経営指導員による市内小規模事業者への経営指導をいいます。 市内中小企業のPRの場を創出するためのフェスタすその開催をいいます。
課題	商工会が主体的に事業を実施できる支援及び体制づくりが必要となります。 また商工会が実施する小規模事業者の振興と安定に寄与することを目的とした小規模事業者の経営又は技術の改善発達のための事業に加え、プラットフォーム事業で実施していた起業・創業支援事業について認定連携創業支援等事業者として継続的に支援できる体制を構築していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
11,400						11,400		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 定期的な商工会との情報交換	回	0	6	6	6	6	6
			中止	7	6		
活動 商工会に同行する事業者訪問	者	3	3	3	3	3	3
			0	3	3		

戦略	○	少子化		事業番号	89
----	---	-----	--	------	----

事業名	すそのブランド推進事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	-------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援	
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。		
基本事業	2-3-(1)	中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援		
個別計画	裾野市産業基本計画、裾野市観光戦略			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	すそのブランド推進委員会への事業補助及び市内外においてすそのブランド認定品のPRを行います。
内容	裾野市内で生産、製造し、又は裾野市の素材、原料を使用した特産品である「すそのブランド認定品」を広く市内外に向けて情報発信し、販路拡大の可能性を探ります。
課題	推進委員会による情報発信は認定品のパンフレット作成配布、HP掲載、展示ケース維持管理に限られている。 商工会と連携し、販路拡大に向けた体制の構築、事業実施を進めていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
400					400			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 認定品数	品	45	48	51	54	57	60
			47	41	46		
活動 市外におけるすそのブランド認定品のPR場所等数	箇所	1	3	3	3	3	3
			2	1	0		

事業名	中小企業支援事業（利子補給、経営革新補助等）	担当課	産業観光スポーツ課
-----	------------------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援		
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。			
基本事業	2-3-(1)	中小企業・団体等の支援体制の構築・育成支援			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	中小企業における事業等の各種認定等を推進することで、事業活動の活性化もしくは事業継続の維持につながる支援を行います。
内容	先端設備等導入計画の認定、小口資金利子補給、特別政策資金利子補給、経営革新事業補助金を実施します。 内示済事業所に対する経済変動対策貸付資金利子補給を実施します。
課題	事業者等の状況に応じて認定数や利子補給額が大きく変動し、経年利子補給する制度については毎年度事業費の上積みが発生しています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,902				736	6,166			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 各事業の実施状況	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

戦略		少子化		事業番号	91
----	--	-----	--	------	----

事業名	商工振興等補助事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	-----------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援	
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。		
基本事業	2-3-(2)	商店街の活性化		
個別計画	裾野市産業基本計画			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市内商店街における美化と振興を図ります。 市内商店街の活性化及び地区商店街の基盤整備を図ります。
内容	美化灯の新設・修理工事費及び美化灯電気料の補助を行います。 商店街の活性化のためのイベント開催や活性化、整備改善のための調査研究費の補助をします。
課題	商店会の会員減少、事業主の高齢化が進んでいる。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
280					280			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 補助金活用事業（イベント）実施 回数	回	1	4	4	4	4	4
活動			1	1			
活動							

戦略		少子化		事業番号	92
----	--	-----	--	------	----

事業名	富士山すその阿波おどり大会運営費補助事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	----------------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援		
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます			
基本事業	2-3-(2)	商店街の活性化			
個別計画	裾野市産業基本計画				
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	地域社会の発展と駅周辺及び商店街の活性化事業をかねて、日本の伝統的情緒である「阿波おどり大会」を開催し、広く裾野市内の各種団体及び裾野市民の積極的参加を求めて推進し、夏の風物詩として広く市民の観覧に供するものとします。
内容	従来はすその駅前中央商店街を中心に、交通規制下において路上を流す手法で阿波おどり大会を開催していました。 令和5年度は裾野駅前広場を会場に開催。令和6年度は駅前広場並びに一部路上を流す形態で開催を予定していたが、悪天候により中止となりました。今後の開催方法等については実行委員会で検討することとなっています。
課題	商店会の会員数の減少、事業主の高齢化等により、運営の担い手が減少しています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,000					1,000			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
市内および他市町への周知・広報活動	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			1	1			
活動							

事業名	労働関係団体事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	----------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-3	商工業の活性化の支援	
	ありたい姿	中小企業等への支援体制が構築されており、商店街では買い物しやすく活気のある商店が並んでいます。		
基本事業	2-3-(3)	勤労者福祉環境の充実		
個別計画	裾野市産業基本計画			
根拠法令	職業能力開発促進法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	中小企業の振興並びに地域社会の発展に寄与するため、労働者の福祉向上並びに職業能力の開発を促進します。
内容	ベネフィ駿東等の関連団体との連携のもと、個々の事業者では行いにくい勤労者の福利厚生事業の推進及び、職業訓練センターとの連携による職業訓練や教育訓練により地域経済の発展を図ります。 労働者の生活環境改善のために労働団体の活動支援及び関係団体と連携して雇用対策に取り組めます。
課題	会員の拡大や利用者会費収入の増加による事業運営体制の財務基盤を強化する。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	5	項	1	目	1	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,939					7,939			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 ベネフィ駿東会員数	人	4,653	4,660	4,680	4,700	4,720	4,740
			4,574	4,429	4,516		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	94
----	---	-----	--	------	----

事業名	農地整備事業（通作条件・農道保全対策）	担当課	農林振興課
-----	---------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興	
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。		
基本事業	2-4-(1)	営農環境改善のための基盤整備		
個別計画	—			
根拠法令		事業期間	平成28年度	～ 継続

○事業概要

目的	市道1-4号線の交通量の増加や施設の老朽化に伴い、一部区域において舗装に段差が見られるなど、農産物の安全な輸送と通行車両の安全確保のために、道路の保全対策を図ります。
内容	県営による深良南堀～須釜間の市道1-4号線舗装補修工事を推進するための市負担金です。
課題	住宅が隣接している箇所において振動及び騒音のクレームが発生しています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	1	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,000			3,600		400			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 農道舗装補修延長	m	345	120	100	100	100	100
			118	202	108		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	95
----	---	-----	--	------	----

事業名	地域農業担い手支援事業	担当課	農林振興課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興	
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。		
基本事業	2-4-(2)	後継者の確保と支援		
個別計画	裾野市農業振興地域整備計画、地域計画			
根拠法令	農業経営基盤強化促進法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	担い手の確保、育成と新規就農希望者の支援を行うことで、担い手不足解消を図ります。
内容	農業経営改善計画フォローアップ相談会を開催し、経営改善、新規就農相談を行います。 農業用機械施設等の導入費用、販路拡大に向けた展示会出展費用等に対し助成します。 認定農業者の生産性と農業所得の向上を目的に、研修会を実施します。 市民の皆さんに農業への理解を深めてもらうための、認定農業者協議会による農業体験を実施します。
課題	担い手の高齢化が進んでおり、後継者の育成や新規就農者の確保が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,020					1,020			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 農業体験実施回数	回	3	3	3	3	3	3
			0	1	1		
活動 認定農業者協議会の研修	件	1	1	1	1	1	1
			0	1	1		

戦略	○	少子化		事業番号	96
----	---	-----	--	------	----

事業名	地域戦略作物活性化支援事業	担当課	農林振興課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興		
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。			
基本事業	2-4-(3)	特産化、六次産業化の推進			
個別計画	裾野市農業振興地域整備計画、地域計画				
根拠法令	-		事業期間	平成23年度	～ 継続

○事業概要

目的	そばを戦略作物に位置付け、同作物の作付等に対する補助を行うことにより、耕作放棄地の解消、農産物の六次産業化、新たな特産物の創出を図ります。
内容	そばの作付け面積・収穫量に応じた補助金を交付します。
課題	そばの生産規模拡大には、営農指導・そば製粉工場の機能拡充・五竜庵での販売など、JAふじ伊豆と歩調を合わせた取組みが必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,700						1,700		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 そば作付面積	ha	15.1	15.5	16	16.5	17	18.5
			14.0	13.5	13.2		
活動							

事業名	景観作物促進事業	担当課	農林振興課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興		
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。			
基本事業	2-4-(4)	農業を振興する地域を確保するための適切な制度運用			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	平成22年度	～ 継続

○事業概要

目的	パノラマロード沿いの遊休農地の解消を図ります。
内容	裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会へ補助金を交付し、景観作物の植栽を通して遊休農地の解消を図ります。 また、景観作物の栽培については、市民ボランティアを募り、農業体験を通じた農業意識の向上を図ります。 事務局業務を行います。
課題	個人会員は高齢化や世代交代等により年々減少しているため、引き続き新規会員の入会が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円	
事業費	財源内訳						実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
1,200						1,200			
補正や繰越状況									

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 パノラマロード花畑の作業参加者数	人/年	596	650	650	650	650	650
			396	422	306		
活動							

事業名	耕作放棄地対策事業	担当課	農林振興課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興	
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。		
基本事業	2-4-(4)	農業を振興する地域を確保するための適切な制度運用		
個別計画	裾野市農業振興地域整備計画、地域計画			
根拠法令	農地法・農業経営基盤強化促進法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	優良農地の保全に向けて、耕作放棄地の解消を図ります。
内容	農業委員会委員の農地利用状況調査と所有者への利用意向調査を通じて農地利用集積を進めることで耕作放棄地の解消を図るとともに、荒廃した農地の再生を支援することで、農地の利用促進を図ります。
課題	土地持ち非農家の増加、高齢化などにより、今後、耕作放棄の恐れのある農地の増加が予想されるため、担い手の確保とともに利用集積促進を要します。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
600					600			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 農地利用状況調査実施人数	人	22	21	21	21	21	21
			21	21	21		
活動 耕作放棄地の解消面積	ha	2.7	3	3	3	3	3
			1.6	-6.4	3.1		

戦略		少子化		事業番号	99
----	--	-----	--	------	----

事業名	間伐補助事業	担当課	農林振興課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興		
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。			
基本事業	2-4-(5)	森林資源の有効活用			
個別計画	特定間伐等促進計画（美基盤関連）				
根拠法令	森林法・森林経営管理法		事業期間	平成18年	～ 継続

○事業概要

目的	森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、健全な森林資源を維持造成することを目的とします。
内容	裾野市森林組合等が行う、間伐や間伐材の搬出、修景伐等に補助を行います。森林経営管理制度に基づく意向調査を行います。
課題	裾野市域内の人工林の約98%は40年生以上と、資源として成熟しており、積極的な利用が望まれますが、一方で人口林は小規模単位の個人所有者が多く、個々の森林所有者が単独で効率的な施業を行うことが困難であり、市の施策が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	2	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
46,008	9,315	3,566	9,300	5	23,822			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 間伐の実施面積	ha	79.17	150	150	150	150	150
			215.37	155.89	152.6		
活動							

戦略		少子化		事業番号	100
----	--	-----	--	------	-----

事業名	県営林道裾野愛鷹線整備事業	担当課	農林振興課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興		
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。			
基本事業	2-4-(5)	森林資源の有効活用			
個別計画	—				
根拠法令		事業期間	平成27年度	～	継続

○事業概要

目的	愛鷹山麓地域の既存林道を結ぶ森林基幹林道を整備することにより、林業振興を図ります。
内容	県営による起点林道大沢入線から終点林道葛山線を結ぶ林道裾野愛鷹線整備事業を推進するための市負担金です。
課題	林業振興のため、早期の開設が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	2	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,000			13,500		1,500			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 裾野愛鷹線開設工事	m	506	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
			334	353	261		
活動							

戦略		少子化		事業番号	101
----	--	-----	--	------	-----

事業名	鳥獣被害防止対策事業	担当課	農林振興課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-4	特色を活かした農林業の振興	
	ありたい姿	新たな担い手とともに、収益性や裾野市らしさがある農林業に取り組んでいます。		
基本事業	2-4-(6)	有害鳥獣対策の推進		
個別計画	裾野市鳥獣被害防止計画			
根拠法令	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	鳥獣による農林業被害の軽減を図ります。
内容	鳥獣被害対策実施隊や猟友会と連携した捕獲活動、有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業等を実施します。
課題	捕獲活動の担い手の減少、高齢化により、新たな担い手の確保が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,689		1,709			2,980			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 ニホンジカ、イノシシの捕獲	頭	233	240	240	240	240	240
			164	122	102		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	102
----	---	-----	--	------	-----

事業名	交流人口拡大事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	----------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめたいと感じる人が増えています。			
基本事業	2-5-(1)	地域資源の再創造による交流人口の拡大			
個別計画	裾野市産業基本計画・裾野市観光戦略				
根拠法令		事業期間	平成28年度	～	継続

○事業概要

目的	交流人口拡大及び市のPRを行います。
内容	地域資源を活用した観光振興イベントを市観光協会に委託して行います。 ・ゴルフ場利用促進事業 ・みどりまつり等観光イベント事業
課題	市内の誘客に向け、情報発信の充実、イベント内容の充実を図っていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,500					1,500			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 ゴルフ場利用促進事業参加者数	人	2,535	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
			/	2,588	2,608	/	/
活動 裾野市観光協会主催イベント	人		—	3,000	15,000	16,000	17,000
			—	2,930	17,993	/	/

事業名	体験型観光プログラム支援事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	----------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめたいと感じる人が増えています。			
基本事業	2-5-(1)	地域資源の再創造による交流人口の拡大			
個別計画	裾野市産業基本計画・裾野市観光戦略				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	当地ならではの体験・交流により裾野市のファンを増やししながら、来訪者の地域内消費を引き上げます。
内容	富士山裾野ガイド協会へ主要観光地等でのガイド委託を実施します。 静岡DCレガシー活用として、県観光協会と連携した体験型観光商品の開発やPRの支援をします。
課題	当市の魅力について、わかりやすく広く伝えることで、当市への訪問客を増やしていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
300					300			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 市から県観光協会に情報提供している商品企画数	件	2	3	4	5	6	7
			3	2	2		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	104
----	---	-----	--	------	-----

事業名	すその花火まつり補助事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	--------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進	
	ありたい姿			
基本事業	2-5-(1)	地域資源の再創造による交流人口の拡大		
個別計画	裾野市産業基本計画・裾野市観光戦略			
根拠法令	すその夏まつり事業補助金交付要綱	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市民の憩い、交流人口拡大及び市のPRを行います。
内容	花火大会等の企画・運営に対して補助を行います。
課題	協賛金収入は景気や社会情勢に大きく影響を受け不安定であることから、さらなる自主財源確保のために対策を講じる必要があります。 大会を運営するにあたり、スタッフが不足している現状があります。 市外からの来場者を増やす取組も進めていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,000					6,000			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 来場者数	人	39,000	5,000	15,000	25,000	35,000	40,000
			0	12,000	10,000		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	105
----	---	-----	--	------	-----

事業名	モータースポーツ競技大会おもてなし事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	---------------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち		
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめたいと感じる人が増えています。			
基本事業	2-5-(1)	地域資源の再創造による交流人口の拡大			
個別計画	裾野市産業基本計画・裾野市観光戦略				
根拠法令	裾野市モータースポーツ競技大会おもてなし事業補助金交付要綱	事業期間	令和2年度	～	継続

○事業概要

目的	交流人口拡大及び市のPRを行います。
内容	モータースポーツ競技大会（TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ in 富士山すその）の開催に伴う来場者へのおもてなし事業の実行組織に対して補助します。
課題	主催者の自主財源はほぼ企業協賛金であるが、協賛金収入は景気や社会情勢に大きく影響を受け、不安定です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,500					1,500			
補正や繰越状況								

○指標

			現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	競技大会来場者数(新型コロナウイルス感染症の影響からの脱却)	人	9,000	1,500	2,000	10,000	15,000	15,000
活動				小山町で開催	10,000			
活動								

戦略	○	少子化		事業番号	106
----	---	-----	--	------	-----

事業名	観光における広域連携事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	--------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進	
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめたいと感じる人が増えています。		
基本事業	2-5-(2)	観光推進体制及び基盤の構築		
個別計画	裾野市産業基本計画・裾野市観光戦略			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	地域経済活性化及び交流人口の拡大を目指します。
内容	富士山麓周辺市町及び観光協会の広域連携組織により観光振興事業を行います。 ・富士地区観光協議会 ・表富士観光キャラバン 観光キャラバン、観光商品開発支援やPR、ファミトリップ、PR用品製作などを実施します。
課題	広域的に実施することにより、本市にとってスケールメリットが生ずるようなものにしていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,314						2,314		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 富士地域の観光交流客数	千人	31,838	20,000	25,000	30,000	31,000	32,000
			-	29,690	31,522		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	107
----	---	-----	--	------	-----

事業名	観光案内所運営補助事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	-------------	-----	-----------

○事業の位置づけ			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち	
	施策の柱	2-5	地域が潤う観光まちづくりの推進	
	ありたい姿	裾野市の魅力を観光に活かし、裾野市にまた来たい、裾野市を人にすすめたいと感じる人が増えています。		
基本事業	2-5-(2)	観光推進体制及び基盤の構築		
個別計画	裾野市産業基本計画・裾野市観光戦略			
根拠法令	裾野市観光案内所運営事業補助金交付要綱	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	交流人口拡大及び市のPRを行います。
内容	観光案内所を運営する裾野市観光協会に対して補助します。
課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、観光関連全般が落ち込んでいるため、アフターコロナの観光需要を受け入れ、増やすための体制が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,570					4,570			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 観光案内所利用及び問合せ件数	件	899	500	800	900	950	1,000
			14,933	22,616	31,416		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	108
----	---	-----	--	------	-----

事業名	スポーツツーリズム事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	-------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画体系	施策の大綱	2	地域資源を活用した魅力あふれるまち			
	施策の柱	2-6	富士山麓の魅力を活かしたスポーツツーリズムの推進			
	ありたい姿	準高地トレーニングやサイクリング等をはじめとして裾野市を訪れる人や団体が増え、市民がアスリートと交流し、スポーツに親しむ機会が増えています。				
基本事業	2-6-(1)	スポーツ合宿の誘致	2-6-(2)	東京2020オリンピック自転車競技ロードレースレガシー創出に係る取組の推進		
個別計画	裾野市スポーツ推進計画・裾野市観光戦略					
根拠法令	-		事業期間	平成30年度	～	継続

○事業概要

目的	富士山麓の自然環境をはじめとした都市部にはないコンテンツを県内外に発信し、スポーツを目的とした観光交流客数の増加、滞在型観光への転換、地域経済の活性化を図ります。
内容	スポーツツーリズム推進協議会が取り組むスポーツ合宿誘致をはじめとしたスポーツツーリズム事業・オリンピックレガシー創出事業等に対する活動を支援します。また、静岡県から管理委託を受けている水ヶ塚公園クロスカントリーコースの維持管理等を行います。
課題	新たな産業であるスポーツツーリズム事業を、本市のコンテンツとして根付かせるために中長期的な視点で事業に取り組むことが求められています。事業推進にあたり、財政面、人工等行政へ依存しているため、将来的に民間事業者・団体が中心となり進めていける体制・事業内容としていく必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,130				2,000	10,130			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 準高地トレーニング等で裾野市内を活用した延べ団体数	団体	32	35	35	40	40	40
活動							

戦略		少子化		事業番号	109
----	--	-----	--	------	-----

事業名	猫適正管理事業	担当課	生活環境課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを 実践しています。			
基本事業	3-1-(1)	環境満足度の向上に向けた取組の推進			
個別計画	—				
根拠法令	動物の愛護及び管理に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	ボランティア団体や区と連携し、猫に関する苦情の解消を目指します。
内容	飼い主のいない猫を増やさないために、地域猫活動の実施、不妊去勢手術に対する補助金の 交付、飼い猫の適正飼養に関する啓発を行います。
課題	猫は繁殖力が強い為、増える前に対策を講じる必要があります。TNR活動（飼い主のい ない猫に対して不妊去勢手術をし、元の場所へ戻すこと）により、猫は寿命を迎えることで 減少していきますが、即効性のある対策ではないため、苦情の解決には時間（年数）を要し ます。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	4	事業コード	0003	単位：千円	
事業費	財源内訳						実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	700				100	600			
補正や繰越状況									

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 飼い主のいない猫に対する不妊去 勢手術の補助件数	件	54	50	45	40	35	30
			62	87	46		
活動							

戦略		少子化		事業番号	110
----	--	-----	--	------	-----

事業名	裾野市長泉町衛生施設組合運営支援事業	担当課	生活環境課
-----	--------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。			
基本事業	3-1-(1)	環境満足度の向上に向けた取組の推進			
個別計画	裾野市生活排水処理基本計画				
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間	平成元年度	～	継続

○事業概要

目的	裾野市長泉町衛生施設組合が所有する、し尿処理施設「中島苑」及び「いずみ苑」、火葬施設「裾野長泉斎苑 麗峰の丘」の運営を支援することにより、し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理と、安心して利用できる火葬施設の運営を実現し、住民の環境満足度の向上を目指します。
内容	裾野市長泉町衛生施設組合が所有する、し尿処理施設「中島苑」及び「いずみ苑」、火葬施設「裾野長泉斎苑 麗峰の丘」の運営経費に対して、負担金を支出します。
課題	中島苑及びいずみ苑については施設の老朽化が進んでいることから、施設更新について検討する必要があります。また、今後、施設の改修工事を行う場合は、一時的に負担金が上昇することがあります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	2	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
210,976				5,000	205,976			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 負担金の支払（毎月）	回	1	1	1	1	1	1
			1	1	1		
活動							

戦略		少子化		事業番号	111
----	--	-----	--	------	-----

事業名	ごみ減量推進事業	担当課	生活環境課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。			
基本事業	3-1-(2)	ごみ減量と6Rの推進			
個別計画	裾野市一般廃棄物処理基本計画				
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	資源循環型社会を構築するため、家庭ごみの減量やごみの6Rを推進し、市民1人1日当たりのごみ排出量の抑制を目指します。
内容	裾野市ごみ減量推進協議会の活動を通し、各地区においてごみの出し方、分別の徹底を図り、ごみの減量、再利用や再資源化、プラスチックごみや食品ロスの削減、不法投棄の撲滅に取り組みます。
課題	引き続きごみの発生抑制や再生利用を推進していくためにも、ごみ処理の有料化制度の導入していく必要があります。 また、新たな分別品目を設け、資源化できる廃棄物を増やす必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	2	目	1	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
902				350	552			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 市民1人1日当たりのごみ排出量	g/ 人、日	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
			778.8	774.0	750.5		
活動							

戦略		少子化		事業番号	112
----	--	-----	--	------	-----

事業名	リサイクル推進事業	担当課	生活環境課（最終処分場）
-----	-----------	-----	--------------

○事業の位置づけ

○事業の位置づけ			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成	
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。		
基本事業	3-1-(2)	ごみ減量と6Rの推進		
個別計画	第2次環境基本計画、一般廃棄物処理基本計画			
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	収集した一般廃棄物のうち、資源化できるものは積極的に資源化し、売却収入の増加を図るとともに、外部でリサイクルすることにより、焼却施設や最終処分場の延命化に寄与します。
内容	資源リサイクル業務委託（びん類、蛍光灯類、電池類などの再分別）を行います。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 需要と供給のバランスにより有価物から逆有償に転じることも考えられるので、引き取り価格の動向にも注視する必要があります。 古紙類を中心に、民間事業者による24時間型の資源ステーションが増えており、市の収集への排出量が減少傾向にあります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	2	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,008					3,008			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 市民1人1日当たりのごみ排出量	g	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
			778.8	774.0	750.5		
活動							
活動							

戦略		少子化		事業番号	112
----	--	-----	--	------	-----

事業名	リサイクル推進事業	担当課	生活環境課（美化センター）
-----	-----------	-----	---------------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを 実践しています。			
基本事業	3-1-(2)	ごみ減量と6Rの推進			
個別計画	第2次環境基本計画、一般廃棄物処理基本計画				
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	収集した一般廃棄物のうち、資源化できるものは積極的に資源化し、売却収入の増加を図るとともに、外部でリサイクルすることにより、焼却施設や最終処分場の延命化に寄与します。
内容	①プラスチック製容器包装処理業務委託を行います。 ②ペットボトル処理業務委託を行います。 ③金属類処理業務委託を行います。 ④その他リサイクル推進関連事業を行います。
課題	・需要と供給のバランスにより有価物から逆有償に転じることも考えられるので、引き取り価格の動向にも注視する必要があります。 ・古紙類を中心に、民間事業者による24時間型の資源ステーションが増えており、市の収集への排出量が減少傾向にあります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	2	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
39,392				20,853	18,539			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 市民1人1日当たりのごみ排出量	g	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
			778.8	774.0	750.5		
活動							

戦略		少子化		事業番号	113
----	--	-----	--	------	-----

事業名	一般廃棄物収集運搬事業	担当課	生活環境課（美化センター）
-----	-------------	-----	---------------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを 実践しています。			
基本事業	3-1-(2)	ごみ減量と6Rの推進			
個別計画	第2次環境基本計画、一般廃棄物処理基本計画				
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市内で発生した一般廃棄物を、生活環境の保全上支障が生じないうちに適正に処理することを 目的とします。
内容	①一般廃棄物収集運搬業務委託を行います。 ②プラスチック製容器包装収集運搬業務委託を行います。 ③ペットボトル収集運搬業務委託を行います。 ④その他関連事業を行います。
課題	今後も一層ごみの分別とリサイクルが求められていくことが予想されるため、適正なりサイク ルルートの確保とともに、ごみの収集方式、収集頻度、収集体制の見直しなどを検討する必要 があります。
今年度の 取組と成果	/
(振返り) 次年度の取 組・留意点	/

○事業費の概要

款	4	項	2	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
148,345					148,345			
補正や繰越状況	/							

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	市民1人1日当たりのごみ排出量	g	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
				/	/	/	/	/
活動			/	/	/	/	/	

戦略		少子化		事業番号	114
----	--	-----	--	------	-----

事業名	環境教育・啓発事業	担当課	生活環境課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成	
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを 実践しています。		
基本事業	3-1-(3)	地球温暖化対策の推進		
個別計画	第2次環境基本計画			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市民一人ひとりが環境美化や地球温暖化対策の必要性を意識し、地域全体で環境への負荷を 軽減していくことを目指します。
内容	年間を通じて環境イベントや環境講座を開催します。
課題	魅力的な環境イベントや環境講座を開催していくとともに、市民・団体・企業などが開催する 環境イベントや環境講座を活用するなど、行政以外の環境活動の発掘やネットワークの構築 が必要です。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	4	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
517					517			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 アースキッズ事業延べ参加者数	人	919	970	1,020	1,070	1,120	1,200
			958	1,083	1,157		
活動 環境イベント・環境教育講座	回	42	40	40	40	40	40
			24	27	30		

戦略		少子化		事業番号	115
----	--	-----	--	------	-----

事業名	し尿処理指導事業	担当課	生活環境課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。			
基本事業	3-1-(4)	浄化槽の適正管理と河川・地下水質の保全			
個別計画	裾野市生活排水処理基本計画				
根拠法令	浄化槽法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	河川水質環境を保全します。
内容	下水道処理区域外で建替え等を伴わずに浄化槽を入れ替える者に対し、補助金を交付します。また単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に入れ替える者に対しては、補助金を上乗せして交付します。啓発文書の送付などにより浄化槽の適正管理を呼び掛けます。
課題	住宅団地における老朽化した集中浄化槽の更新方法の検討が必要です。浄化槽の維持管理が適切にできていない世帯に対し、啓発を行う必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	2	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,371	2,937	260		20	6,154			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 浄化槽設置整備事業補助金交付	件	69	76	76	76	76	76
			56	90	33		
活動 啓発文書送付	件	500	500	500	500	500	500
			450	450	450		

事業名	最終処分場施設維持管理事業	担当課	生活環境課（最終処分場）
-----	---------------	-----	--------------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを 実践しています。			
基本事業	3-1-(5)	環境施設の更新整備・延命化			
個別計画	第2次環境基本計画、一般廃棄物処理基本計画				
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	ごみ焼却で発生した煤塵や焼却灰及び燃えないごみ（埋立ごみ）を、適切に埋立処分することを目的としています。
内容	ごみ焼却で発生した煤塵や焼却灰及び燃えないごみ（埋立ごみ）の埋立処分、第一期・第二期浸出水処理施設の運転及び維持管理を実施します。 将来的なコスト削減と、より自由度を高めた施設運営や維持管理を目的として、借地となっている用地の買い取りに取り組みます。
課題	施設や車両等の老朽化に対する修繕費や工事費が増加する傾向にあります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	2	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
411,333			342,700		68,633			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 第二期最終処分場の埋立量（客土を除く）	m ³	1,186	1,174	1,168	1,162	1,157	1,151
			1,164	1,141	1,104		
活動							

戦略		少子化		事業番号	117
----	--	-----	--	------	-----

事業名	焼却・破砕施設等維持管理事業	担当課	生活環境課（美化センター）
-----	----------------	-----	---------------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。			
基本事業	3-1-(5)	環境施設の更新整備・延命化			
個別計画	第2次環境基本計画				
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	市内で発生した一般廃棄物を継続的に焼却・破砕処理できるよう、施設を適正に維持管理することを目的としています。
内容	一般廃棄物の中間処理施設である焼却・破砕施設の運転及び維持管理、車両を含む機械設備の整備や公害対策を実施します。
課題	昭和63年の稼働から既に36年が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、緊急を要する維持補修工事が増えています。新施設に移行するまでの間は、安全かつ適切にごみ処理ができるよう、最小限の経費で効率良く延命措置を実施していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	2	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
416,465			159,300	41,327	215,838			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 市民1人1日当たりのごみ排出量	g	795	787.1	783.1	779.2	775.3	771.4
			778.8	774.0	750.5		
活動							

戦略		少子化		事業番号	118
----	--	-----	--	------	-----

事業名	新廃棄物処理施設整備事業	担当課	生活環境課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。			
基本事業	3-1-(5)	環境施設の更新整備・延命化			
個別計画	裾野市一般廃棄物処理基本計画				
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	美化センターは、竣工から35年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、新施設への更新を目指します。
内容	広域による整備及び民間活力を最大限に生かした一般廃棄物の処理体制を検討し、事業方式を決定します。
課題	建設候補地の検討等を行う必要があります。両事業方式ともに不確定要素が多く、コストや市民サービス等広い視点で検討する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	2	目	1	事業コード	0001	単位：千円	
事業費	財源内訳						実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
12,100				78	12,022				
補正や繰越状況									

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 美化センターの更新	/	候補地調査(単独処理)	事前調整	事前調整	事業方式検討	事業方式決定	建設地検討
			事前調整	事前調整	事業方式検討		

事業名	市営墓地管理運営事業	担当課	生活環境課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。			
基本事業	3-1-(5)	環境施設の更新整備・延命化			
個別計画	-				
根拠法令	市営墓地条例		事業期間	平成18年度	～ 継続

○事業概要

目的	墓を必要とする市民等へ墓地を供給するとともに、将来に渡って安心して利用できるよう適切に維持管理することを目的としています。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 墓地管理料を徴収し、施設等の維持管理を行います。 ・ 区画を販売し、墓域の整備費用の元金及び利子を償還します。 ・ 新たな墓域の整備について検討します。
課題	既に完売した第1～3号墓域（898区画）に加え、令和5年度に、新たに第4号墓域（210区画）を整備し、販売しました。今後は、第4号墓域の販売状況や社会意識の変化をふまえ、新しい形式（共同墓、樹木葬等）の墓地経営の検討が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	1	項	1	目	1	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,140				721	14,419			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 4号墓域の整備及び販売			区割設計	区割設計	区割工事	販売	販売
			区割設計	区割設計	区割工事・販売22件		
活動							

戦略		少子化		事業番号	120
----	--	-----	--	------	-----

事業名	地域循環共生圏等構築事業	担当課	生活環境課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-1	環境に配慮した持続可能な社会の形成		
	ありたい姿	市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たし、環境負荷の少ないまちづくりを実践しています。			
基本事業	3-1-(6)	地域循環共生圏の形成			
個別計画	第2次環境基本計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	カーボンニュートラルシティの具現化を通じて、地域循環共生圏の構築を目指します。
内容	令和4年度に策定した「2050年カーボンニュートラルシティ実現に向けたロードマップ」に基づき、まずは市内の温室効果ガス排出量を可能な限り正確に把握し、データを見える化・分析して、市民や関係企業等と連携しながら効果的な施策立案につなげます。
課題	各部門における温室効果ガス排出量のデータは容易に収集できるものではなく、件数も膨大であるため、実績値を把握するのに苦慮しています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款		項		目		事業コード		単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
—								
補正や繰越状況								

○指標

			現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
		実績	実績	実績	実績	実績		
活動	カーボンニュートラル勉強会の開催	回	0	0	10	10	10	10
活動				0	24	28		
活動								

戦略	○	少子化	○	事業番号	121
----	---	-----	---	------	-----

事業名	災害対策本部運営体制整備事業	担当課	危機管理課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	○
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成	
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化		
個別計画	裾野市地域防災計画			
根拠法令	災害対策基本法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	各種災害に備えた庁内危機管理体制の構築を図ります。
内容	災害発生時に迅速かつ的確な対応を図るため、常設の災害対策本部室や大型防災倉庫等の施設整備の検討を行います。 本部運営の効率化:R6に導入された被災者再建支援システムを活用し、本部運営の効率化を図っていきます。
課題	通信機器の散在により、有事の際に情報の把握に課題があります。緊急時には速やかに情報の一元化が図られることが必要で。庁舎周辺には資機材や備蓄品を保管する倉庫等も不足しているため、整備していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	事業計画の具体化に向けた調査・研究・整備の実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

事業名	自主防災組織強化事業	担当課	危機管理課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成		
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化			
個別計画	裾野市地域防災計画				
根拠法令	災害対策基本法	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	地域住民や事業所等による自主的な防災活動の充実を図ります。
内容	自主防災会が購入・備蓄する防災資機材等購入事業に対し交付金を交付し、資機材整備支援を行います。 また、地域地震防災指導員を継続設置し、地域防災リーダーの育成を図ります。
課題	地域の高齢化の進行と地域コミュニティの希薄化等により、地域防災の担い手の確保が課題となっています。また、自主防災組織の活動に地域格差が見られるため、全体的なレベルアップを図る必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						要求額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
11,498		3,797			7,701			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動 自主防災会の資機材購入率（交付金実績率）	%	100	100	100	100	100	100	100
			96.8	99.8	98.2			
活動 地域地震防災指導員の活動回数	回	128	120	120	120	120	120	
			60	83	122			

戦略	○	少子化	○	事業番号	123
----	---	-----	---	------	-----

事業名	消防施設整備・維持管理事業	担当課	危機管理課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成		
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化			
個別計画	—				
根拠法令	消防法	事業期間	平成28年度	～	継続

○事業概要

目的	消防活動上必要な地理・水利及び施設について適正な維持管理と運用を図ることを目的とします。
内容	消火栓の新設・修繕工事及び消防関係施設の維持管理を実施します。
課題	消防施設や消防車両が増えていけば、維持管理に係る経費も増えることになります。施設の経年劣化により、予期せぬ修繕や更新が必要となる場合があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	9	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
11,007		1,832			9,175			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 消火栓の新設・修繕工事の実施	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施			
活動 消防車両の点検・整備	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施			

戦略	○	少子化	○	事業番号	124
----	---	-----	---	------	-----

事業名	消防団等活動支援事業	担当課	危機管理課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成		
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化			
個別計画	-				
根拠法令	消防組織法	事業期間	平成28年度	～	継続

○事業概要

目的	裾野市消防団における円滑な運営及び消防操法の技術向上を図ります。
内容	消防団の装備、資機材の整備及び消防団運営交付金等の交付を行います。
課題	消防団員数は年々減少しており、地域の消防・防災力を確保するためにも、消防団員を確保することが喫緊の課題となっています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	9	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
60,225		1,285		5,708	53,232			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 消防団員数	人	220	240	240	240	240	240	
			191	188	186			
活動								

戦略	○	少子化	○	事業番号	125
----	---	-----	---	------	-----

事業名	通信機器等整備事業	担当課	危機管理課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成	
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化		
個別計画	裾野市地域防災計画			
根拠法令	災害対策基本法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	災害時における情報収集、伝達体制の確保を目的とします。
内容	デジタル防災無線機、Jアラート等の防災機器の整備点検を行います。 停電対策、通信路の多ルート化など必要な体制を整備していきます。 7年度はデジタル移動系防災無線の免許更新にあたるため、手数料・法定点検に係る経費を追加しています。(5年毎の手続き)
課題	防災関連機器は比較的高額であり、維持・更新等費用の負担が大きくなります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,840				1,000	5,840			
補正や繰越状況								

○指標

			現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名		単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
				実績	実績	実績	実績	実績
活動	デジタル防災無線機・Jアラート機器の保守点検実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動	各種訓練における通信訓練の実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施

事業名	防災意識高揚事業	担当課	危機管理課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成	
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化		
個別計画	裾野市地域防災計画			
根拠法令	災害対策基本法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	防災に関する知識と防災対応を啓発誘導し、自助・共助の防災力の向上の普及促進を図ります。
内容	地域や学校の規模委に応じ、出前講座に赴きます。 毎年11月に防災のつどいを開催しています。外部講師を招へいする場合に備え、最低限の講師料を確保しています。 市公式ウェブサイト等を活用し、防災情報を発信しています。
課題	毎年区のリーダー（区長・自主防災会長等）が交代となるため、区民への継続的な啓発や区内の体制の確立が課題となっています。また高齢者・障がいのある人・外国人・乳幼児等の要配慮者を支援する体制を整備する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
50					50			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 裾野市地域防災計画や自主防災組織活動の手引き等の修正や更新	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動 市公式WEBの定期的な更新と情報発信	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		

戦略	○	少子化	○	事業番号	127
----	---	-----	---	------	-----

事業名	防災体制整備事業	担当課	危機管理課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成	
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化		
個別計画	裾野市地域防災計画			
根拠法令	災害対策基本法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	県第4次地震被害想定に基づき、避難所や避難所用防災資機材等を整備し、防災活動の円滑な実施を図ります。 近年多発している風水害や、感染症対策を講じるため、資機材等の整備を進めていきます。
内容	広域避難地・指定避難所等の防災関連施設の適切な設置・運営に必要な資機材・備蓄食料等の計画的整備を行います。
課題	備蓄計画に基づき資機材・備蓄品等を購入更新していますが、各広域避難地に設置の防災倉庫スペースには限りがあります。近年では、感染症対策等の新たな資機材等が必要になり、購入費が増えています。その他にも、避難所での快適な生活を送れるような資機材も求められているため、予算の中でバランスよく対応していきます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
17,482		4,658		1,524	11,300			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	備蓄物資整備計画の進捗管理	実施	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施		
活動							

事業名	災害時の医療救護体制整備事業	担当課	健康推進課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-2	災害に強くなやかな地域社会の形成	
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています		
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化		
個別計画	裾野市地域防災計画			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	災害時の医療救護体制や救護所の物品等を整備することにより、被災による傷病に対応でき、市民が安心安全に過ごすことができることを目指します。
内容	市民に対しての自助・共助の知識の普及を目指した災害医療講演会の開催や、医療従事者及び行政保健師の知識・技術の向上を図る医療救護訓練・研修会の開催、関係機関との連携・連絡を行うための医療救護体制意見交換会の開催などを行う、また、医療救護に必要な救護所用医薬品・医薬材料、スタッフ用備蓄食材、衛生電話等の整備を行います。
課題	災害発生時の資材搬送や搬送経路・手順の検討が必要です。 災害時の救護所設置運営や通信連絡について、課題等を踏まえ検討していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	1,325		387		85	853		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 医療救護訓練	回	1	1	1	1	1	1
			0	0	2		
活動 医療救護体制意見交換会	回	4	4	4	4	4	4
			2	2	4		

戦略	○	少子化		事業番号	129
----	---	-----	--	------	-----

事業名	防災訓練推進事業	担当課	危機管理課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成	
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-2-(1)	防災力・減災力の強化		
個別計画	裾野市地域防災計画			
根拠法令	災害対策基本法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	毎年、自助・共助・公助が一体となった総合防災訓練や要配慮者対策訓練を実施します。自主防災会が主体的に行う地域防災訓練の実施を支援します。
内容	総合防災訓練・モデル地区訓練・市災害対策本部運営訓練等を、実践的な内容で実施します。 自主防災組織主催の地域防災訓練等について、充足した訓練の実施を進めるように、自主防災組織に対し補助金を交付します。
課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止の防災訓練や地域行事が中止・縮小されていた期間があった影響で、役員や地域住民に訓練技術やノウハウが上手く引き継がれていないという問題があります。地域の防災力向上のため、継続して支援していく必要があると考えます。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,050		1,250			2,800			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 地域防災訓練実施率（自主防災会）	%	100	実績	100	100	100	100	100
				67	69.8	80.2		
活動 市災害対策本部訓練（本部運営・各種対応等）の実施	実施	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
				実施	実施	実施		

戦略		少子化		事業番号	130
----	--	-----	--	------	-----

事業名	河川改良事業	担当課	建設課
-----	--------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成	
	ありたい姿	市民と生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-2-(3)	河川の整備		
個別計画	—			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	河川の氾濫などの災害を防ぐため、河川の浚渫や、老朽化した護岸等の河川施設の整備を優先順位を付けて実施していきます。
内容	道路や住居等が隣接し、第三者被害に通じる箇所等について、優先順位を付け緊急性の高い箇所から浚渫や施設の補修等の対策を行います。
課題	河川施設の老朽化及び破損等の早期性の高い箇所から、優先的に河川改修を行う必要があります。また大規模改修の場合は、景観や自然環境に配慮した構造や工法を検討していきます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	3	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,008			4,500		5,508			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 地区要望等における現地調査	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
		実績	実施	実施	実施		
活動 工事等の実施（用地補償を含む）	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
		実績	実施	実施	実施		

戦略		少子化		事業番号	131
----	--	-----	--	------	-----

事業名	土砂災害想定箇所等の点検と要望	担当課	建設課
-----	-----------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成	
	ありたい姿	市民と生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-2-(4)	洪水や土砂崩れの危険個所の把握・整備の要望		
個別計画	—			
根拠法令	土砂災害防止法、砂防法、地すべり等防止法、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	静岡県及び危機管理所管部署と共に土砂災害の危険区域等を点検し、土砂災害等を予防します。
内容	土砂災害の危険個所や砂防に対する地区要望について県へ要望する。研修等に参加し職員の土砂災害や砂防に関する知識を習得します。
課題	静岡県が土砂災害防止法や砂防三法に基づき警戒区域の指定を行うため、県との連携が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 パトロール（定期）	回	1	1	1	1	1	1
			1	1	1	/	/
活動 要望及び研修	実施	有	有	有	有	有	有
			有	有	有	/	/

戦略		少子化		事業番号	132
----	--	-----	--	------	-----

事業名	林地保全委託事業（土砂流出防止柵）	担当課	農林振興課
-----	-------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成		
	ありたい姿	市民と生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-2-(5)	森林の多面的機能の保全			
個別計画					
根拠法令		事業期間	平成4年	～	継続

○事業概要

目的	森林の多面的機能の保全を図ります。
内容	市単独事業による間伐（100_2-4-(5)_間伐補助事業）の施業地において、間伐による発生材を利用した木柵を設置することで表土を安定させ、土砂流出防止対策を行います。
課題	労務単価が上昇傾向にあるため、設置基数が目標を下回っています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	2	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,000					1,000			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 土砂流出防止柵の設置	基	347	300	300	300	300	300
			286	282	262		
活動							

戦略		少子化		事業番号	133
----	--	-----	--	------	-----

事業名	緑地帯撫育管理事業	担当課	渉外課
-----	-----------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成		
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-2-(6)	東富士演習場関連の環境整備			
個別計画	—				
根拠法令	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	東富士演習場に起因する水害の軽減と周辺の環境保全を目的としています。
内容	東富士演習場内の緑地帯の撫育管理を行います。
課題	東富士演習場内の環境保全のために設置された緑地帯は自衛隊及び米軍をはじめとした日々の訓練に伴い荒廃化が進みます。その適正な管理にあたって国側と協議を継続する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	3	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	37,637	37,628			9			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 緑地帯撫育管理	/	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

戦略		少子化		事業番号	134
----	--	-----	--	------	-----

事業名	防災調節池保全管理対策事業	担当課	渉外課
-----	---------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-2	災害に強くしなやかな地域社会の形成		
	ありたい姿	市民の生命と財産が守られ、「自助」「共助」「公助」を高めることにより、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-2-(6)	東富士演習場関連の環境整備			
個別計画	—				
根拠法令	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	東富士演習場内の防災調節池の機能保全を図ります。
内容	東富士演習場内の洪水調節池の除草（4基）・排砂（2基）等の管理業務を行います。
課題	裾野市域内の東富士演習場に設置されている洪水調節池は4基あり、どの調節池も土砂等の堆積が増加している状況です。調節池の下流域に対する洪水時被害が軽減が維持できるよう管理者である国と協議を進め、対策を講じる必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	3	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
129,350	129,323				27			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	防災調節池排砂工事	実施	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	135
----	--	-----	---	------	-----

事業名	防犯意識向上事業	担当課	危機管理課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保	
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-3-(1)	防犯体制の充実		
個別計画	-			
根拠法令	-	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	市民の防犯意識の向上を図り、犯罪の起きにくいまちづくりを推進します。
内容	防犯意識の向上を図るため、警察・防犯協会や地域安全推進員をはじめとする市民ボランティア等と連携し、防犯啓発活動や防犯パトロールを行います。 希望のある小学校へは、防犯教育（あぶトレ）を実施しています。
課題	市民協働による防犯パトロールの推進や、犯罪等の情報提供など、防犯体制の強化を図る必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
60					60			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動 地域安全推進員等との防犯パトロールを実施	回	2	3	3	3	3	3	
			0	32	21			
活動 イベント等での防犯啓発活動	回	10	10	10	10	10	10	
			0	9	15			

戦略		少子化	○	事業番号	136
----	--	-----	---	------	-----

事業名	防犯関係組織支援等事業	担当課	危機管理課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保	
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-3-(1)	防犯体制の充実		
個別計画	-			
根拠法令	-	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	防犯関係機関相互の連携強化と防犯教室等の開催により、市民の防犯意識の高揚を図ります。
内容	防犯まちづくり推進委員会による自主的な防犯活動の支援を行います。 裾野警察署管内防犯協会と連携し、幼児・児童・高齢者等を対象とした防犯教室を開催します。
課題	犯罪の多様化に伴い、防犯対策への啓発活動や犯罪情報等の提供を随時行っていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,944					2,944			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 防犯教室の開催	回	24	24	25	25	25	25	25
			24	24	22			
活動 防犯まちづくり推進委員会の開催	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
			1	1	1			

戦略		少子化	○	事業番号	137
----	--	-----	---	------	-----

事業名	防犯施設等設置管理事業	担当課	危機管理課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保	
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-3-(1)	防犯体制の充実		
個別計画	-			
根拠法令	-	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	防犯カメラ・防犯灯等の防犯施設の適正管理と運用を図ります。
内容	駐輪場及び中学校通学路に設置されている防犯カメラの保守点検を行います。 警察から依頼があった場合、録画データの提供を行います。 市が管理する防犯灯等の維持管理を行います。
課題	犯罪抑止のために、防犯カメラと市管理防犯灯の適正管理を継続的に実施していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,320					15,320			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 防犯灯（市管理）の維持管理	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

戦略		少子化		事業番号	138
----	--	-----	--	------	-----

事業名	消費生活センター事業	担当課	産業観光スポーツ課
-----	------------	-----	-----------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保	
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-3-(2)	消費者支援の充実		
個別計画				
根拠法令	消費者安全法		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	消費者から寄せられる悪質商法による被害や物品事故の苦情などの消費生活相談に対し、問題解決のための助言・あっせんをします。 消費者教育の拠点として、消費者に対する普及啓発などを実施します。
内容	消費生活相談員を配し月曜日から金曜日の9時から12時、13時から16時の間、相談業務にあたっています。
課題	成人年齢引き下げにより、若年層の相談が増えおり、相談内容も多義多様となっています。専門知識から電子機器の操作知識等まで必要となっています。 消費生活相談員が高齢のため、新たな相談員の確保が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	5	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
833					833			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 消費生活相談窓口の開設	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	139
----	--	-----	---	------	-----

事業名	交通安全教育・普及啓発事業	担当課	危機管理課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保	
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-3-(3)	交通安全体制の充実		
個別計画	第11次裾野市交通安全計画（2022～2026）			
根拠法令	交通安全対策基本法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	子どもや高齢者に対する交通安全教育の推進とドライバーへの啓発活動を行い、市民一人ひとりの交通安全意識を向上させ、交通事故のない社会を目指します。
内容	幼児・児童・生徒や高齢者を対象とした交通教室を開催します。 交通安全対策委員会等が決定する事業計画に基づき、関係機関・関係団体と協力し交通安全運動を実施し、街頭においても交通安全啓発活動を実施します。
課題	高齢者の交通事故件数が増加していることから、高齢者に重点を置いた、効果的な交通事故防止対策を検討・推進していく必要があると考えます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
554					554			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 交通安全教室の実施	回	68	実績	100	100	100	100	100
				94	96	104		
活動 交通安全運動の実施	回	4	実績	4	4	4	4	4
				4	4	4		

戦略		少子化	○	事業番号	140
----	--	-----	---	------	-----

事業名	交通安全指導実施事業	担当課	危機管理課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保	
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-3-(3)	交通安全体制の充実		
個別計画	第11次裾野市交通安全計画（2022～2026）			
根拠法令	交通安全対策基本法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	交通安全指導を実施し、ドライバーや歩行者等の交通安全意識の高揚を図ります。
内容	裾野市交通指導員や交通安全指導員等と連携し、通学路における街頭指導や広報車での街頭広報・啓発活動を実施します。
課題	地域の実情に即した効果的な広報活動を実施していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,277					13,277			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
裾野市交通指導員・交通安全指導員と連携した交通安全指導等の実施	回	72	70	70	70	70	70
			102	96	103		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	141
----	--	-----	---	------	-----

事業名	交通安全施設等整備事業	担当課	危機管理課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保	
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-3-(3)	交通安全体制の充実		
個別計画	第11次裾野市交通安全計画（2022～2026）			
根拠法令	交通安全対策基本法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	安全で良好な交通環境の実現を目指すために実施します。
内容	道路反射鏡等の交通安全施設の設置・修繕及び駐輪場の適切な管理・運営を行います。
課題	区要望等の市民の意見を取り入れ、交通環境の整備に反映していきます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,070					6,070			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 カーブミラー等の設置・修繕	実施	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
			実績	実施	実施	実施	実施	実施
活動 裾野駅・岩波駅駐輪場管理委託の実施	実施	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
			実績	実施	実施	実施	実施	実施

戦略	○	少子化	○	事業番号	142
----	---	-----	---	------	-----

事業名	子供の移動経路の合同点検	担当課	建設課・学校教育課
-----	--------------	-----	-----------

○事業の位置づけ			重点施策	○
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保	
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-3-(4)	歩道や通学路の安全対策		
個別計画	-			
根拠法令	-	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	児童・生徒の通学路及び未就学児の移動経路の安全確保を目的とします。
内容	裾野市子供の移動経路に関する交通安全プログラムに基づき教育委員会、警察、道路管理者、幼児教育・保育施設等で子供の移動経路の合同点検を実施し、点検結果に基づき対策を行い子供の移動経路の安全確保を実施します。対策費は国の交付金を積極的に活用します。
課題	小中学校14校、幼児教育・保育施設23施設を対象に合同点検を実施していますが、点検箇所の確認や調整に時間を要することから、各施設との事前調整が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	2	目	8	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
-								
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 合同点検の実施		実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	143
----	---	-----	---	------	-----

事業名	通学路整備事業	担当課	建設課
-----	---------	-----	-----

○事業の位置づけ			重点施策	○
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保	
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。		
基本事業	3-3-(4)	歩道や通学路の安全対策		
個別計画	—			
根拠法令		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	子供の移動経路に関する交通安全プログラムにより、道路管理者、警察、教員委員会が行う通学路等の緊急合同点検や、地区要望により、通学路等の安全対策を効果的に進め、未就学児の移動経路を含めた通学路の事故防止対策を行っていきます。
内容	子供の移動経路に関する交通安全プログラムにより、道路管理者、警察、教員委員会が行う通学路等の緊急合同点検に伴う対策は、国の交付金の対象事業になるものもあることから、早期的効果が大きい区画線やグリーンベルト、車線規制誘導標等の対策を行います。また利用者が多い主要道路は、事故防止のための歩道新設や道路拡幅等の対策を検討していきます。
課題	通学路における安全対策は社会的関心が高いため、市民からの要望は増加する傾向にあります。歩道新設や道路拡幅等を伴う事案は、用地取得が必要になり事業期間も長くなることから、事故防止のためのソフト対策（指導や安全教育）や暫定対策も検討する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	2	目	8	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
46,000	22,550		21,000		2,450			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 通学路等緊急合同点検	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
		実績	実施	実施	実施	実施	実施
活動 工事等の安全対策	実施	実績	実施	実施	実施	実施	実施
		実績	実施	実施	実施	実施	実施

戦略		少子化		事業番号	144
----	--	-----	--	------	-----

事業名	交通事故被害者等支援事業	担当課	危機管理課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保		
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-3-(5)	被害者等の救済			
個別計画	第11次裾野市交通安全計画（2022～2026）				
根拠法令	交通安全対策基本法	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	交通事故被害者等の苦痛を軽減し、その回復を支援します。
内容	毎週火曜日を「交通事故相談日」として設定し、相談者への対応を行います。 駿東地区交通災害共済事業による見舞金支給手続きを行います。
課題	人口・加入率が減少傾向にあることに伴い、駿東地区交通災害共済加入者数も減少しています。市広報紙などを通じて普及啓発に努めていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	7	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,141				389	752			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 交通事故相談の実施	回	48	48	48	48	48	48	
			48	48	48			
活動 駿東地区交通災害共済事業における見舞金の支給	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
			実施	実施	実施			

戦略		少子化		事業番号	145
----	--	-----	--	------	-----

事業名	東富士演習場関係諸問題対策事業	担当課	渉外課
-----	-----------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-3	安全な生活と交通の確保		
	ありたい姿	行政・地域・関係団体や警察等が連携し、犯罪や交通事故が減少し、誰もが安心して暮らしています。			
基本事業	3-3-(6)	東富士演習場関連の調整・対策			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	東富士演習場地域における各種権利・権益を維持確保すると共に、住民の生活の安定と向上を図ります。
内容	東富士演習場の使用に起因する地域住民の負担軽減のため、民生安定事業をはじめとした、防衛施設周辺生活環境整備法に基づく補助事業等について、地元及び庁内関係各課と調整協議し、国への要望及び連絡調整を行います。また、2市1町（裾野、御殿場、小山）、権利団体と連携して住民生活の安定と向上を推進します。
課題	自衛隊及び米軍による訓練において、特に航空機の騒音及び低空飛行などに対する住民の関心が高まっています。地元の状況を2市1町及び権利者と協力し、国側に粘り強く申し入れる必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	3	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	3,124	650				2,474		
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	東富士演習場諸問題への対応	実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

事業名	裾野赤十字病院補助金事業	担当課	健康推進課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保		
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。			
基本事業	3-4-(1)	休日夜間等救急医療体制の継続			
個別計画	第2次すその健康増進プラン				
根拠法令	-		事業期間	平成9年	～ 継続

○事業概要

目的	裾野赤十字病院に対し、予算の範囲内において補助金を交付し、救急医療体制の確保並びに医療環境の充実整備を図ります。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療対策事業：救急医療に対応するため、補助を実施します。 医療機器等整備事業：医療機器の充実が図られるための補助を実施します。 医師確保等支援事業：医師の確保を図るため、医師の事務負担を軽減する職員に係る経費を補助します。
課題	地域において、効率的で効果的な医療提供体制を継続していくとともに、休日夜間等の救急医療体制を持続していくこと。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
73,000	5,000	5,000			63,000			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	裾野赤十字病院との調整会議の実施	回	2	2	2	2	2
活動		回					

事業名	地域医療体制確保事業	担当課	健康推進課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保	
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。		
基本事業	3-4-(1)	休日夜間等救急医療体制の継続		
個別計画	第2次すその健康増進プラン、第2次裾野市歯科保健計画			
根拠法令	-	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、医療費の適正化や市民の健康寿命の延伸につながります。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沼津医師会救急医療委託事業：初期救急及び2次救急の実施 ・ 歯科休日救急医療委託事業：休日歯科診療業務 ・ 沼津夜間救急医療センター運営事業：沼津夜間救急センター運営管理経費 ・ 裾野地区医師会等交付金：裾野支部で行う活動に対する交付金 ・ 広域救急ドクターバンク運営費負担金：ドクターバンク事業
課題	地域において、効率的で効果的な医療提供体制を継続していくとともに、休日夜間等の救急医療体制を持続していくことです。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
63,096				2,320	60,776			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 医師会との調整会議の実施	回	2	2	2	2	2	2
			2	2	2	2	
活動 歯科医師会との調整会議の実施	回	2	2	2	2	2	2
			2	2	2	2	

戦略		少子化		事業番号	148
----	--	-----	--	------	-----

事業名	国民健康保険制度の運営事業	担当課	国保年金課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保		
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。			
基本事業	3-4-(2)	国民健康保険事業の運営・充実			
個別計画	-				
根拠法令	国民健康保険法	事業期間	~	継続	

○事業概要

目的	国民健康保険制度の健全な事業運営を行います。
内容	国民健康保険法に定められた次の事業を実施します。 ①被保険者等の資格管理 ②医療給付 ③国民健康保険特別会計の運営 など
課題	法律に定められた通りに財政負担を行い、会計処理を実施することが求められています。制度の改正や、国の方針・基準の変更に合わせて、適切に対応する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	国保特会	単位：千円	
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
4,521,740	1	3,381,938		146,126	993,675	
補正や繰越状況						

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	県国保連合会への診療報酬等給付決定と支払の実施	回	12	12	12	12	12
活動							

戦略		少子化		事業番号	149
----	--	-----	--	------	-----

事業名	国民健康保険保健事業	担当課	国保年金課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保		
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。			
基本事業	3-4-(2)	国民健康保険事業の運営・充実			
個別計画	第4期裾野市特定健康診査等実施計画・第3期裾野市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルズ計画）（2024～2029）				
根拠法令	裾野市国民健康保険条例、裾野市国民健康保険人間ドック等助成事業実施要綱	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	生活習慣病の発症や重症化を防ぐ取組みを進めることによって被保険者の生活の質を維持・向上させ、健康寿命の延伸や医療費の適正化を図ります。
内容	次の保健事業を実施します。 ①人間ドック・脳ドック事業 ②糖尿病性腎症等重症化予防事業 ③若年者特定健診動機付け事業 ④24時間電話相談事業 など
課題	被保険者の健康増進や医療費の抑制を目指した、より効率的で効果的な保健事業の実施が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	5	項	1	目	1	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,203					12,203			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 糖尿病性腎症等重症化予防事業の実施率	%	61.1	80	80	80	80	80
			46.2	66.7	48.1		
活動 若年者特定健診動機付け事業の受診率	%	6.7	10	10	10	10	10
			7.0	6.2	6.7		

戦略		少子化		事業番号	150
----	--	-----	--	------	-----

事業名	国民健康保険特定健康診査等事業	担当課	国保年金課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保		
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。			
基本事業	3-4-(2)	国民健康保険事業の運営・充実			
個別計画	第4期裾野市特定健康診査等実施計画・第3期裾野市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）（2024～2029）				
根拠法令	国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	生活習慣病の発症や重症化を防ぐ取組みを進めることによって被保険者の生活の質を維持・向上させ、健康寿命の延伸や医療費の適正化を図ります。
内容	高齢者の医療の確保に関する法律に定められた事業を実施します。 ①特定健康診査 生活習慣病の予防のために、40歳から74歳を対象に健康診査を実施します。 ②特定保健指導 特定健康診査の結果から専門スタッフが生活習慣を見直すサポートを実施します。
課題	特定健康診査の受診率・特定保健指導の実施率向上が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	5	項	2	目	1	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
55,807		10,992			44,815			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 特定健康診査受診率	%	45.2	52	54	60	60	60
			44.1	44.9	43.9		
活動 特定保健指導実施率	%	30.5	43	44	60	60	60
			27.6	34.1	37.5		

戦略		少子化		事業番号	151
----	--	-----	--	------	-----

事業名	後期高齢者医療制度の運営事業（一般会計）	担当課	国保年金課
-----	----------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保		
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。			
基本事業	3-4-(3)	後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実			
個別計画	-				
根拠法令	地方自治法、高齢者の医療の確保に関する法律	事業期間	H20	～	継続

○事業概要

目的	後期高齢者医療制度の健全な事業運営を行います。
内容	高齢者の医療の確保に関する法律に定められた次の事業を実施します。 ①被保険者等の資格管理 ②医療給付 ③広域連合への負担金の支払 など
課題	法律に定められた通りに財政負担を行い、会計処理を実施することが求められている。被保険者数の増加予測を踏まえて、適切に対応する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	5	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
512,794				122	512,672			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績	
活動	広域連合への医療給付費負担金の支出	回	3	3	3	3	3
活動							

戦略		少子化		事業番号	152
----	--	-----	--	------	-----

事業名	後期高齢者医療制度の運営事業（特別会計）	担当課	国保年金課
-----	----------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保		
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。			
基本事業	3-4-(3)	後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実			
個別計画	-				
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律	事業期間	H20	～	継続

○事業概要

目的	後期高齢者医療保険料等の収入と広域連合への支出を実施します。
内容	後期高齢者医療保険料や、減額賦課分の一般会計からの法定繰入金を収入します。また、広域連合への納付金等を支出します。
課題	後期高齢者医療保険料の賦課徴収事務や会計処理を適切に実施することが求められています。被保険者数の増加予測を踏まえて、適切に対応する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	後期特会	単位：千円	
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
820,420				820,418	2	
補正や繰越状況						

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	広域連合への保険料納付金の支出	回	12	12	12	12	12
活動							

戦略		少子化		事業番号	153
----	--	-----	--	------	-----

事業名	後期高齢者医療保健事業	担当課	国保年金課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-4	安心して暮らせる地域医療体制の確保		
	ありたい姿	必要なときに安心して受診できる医療機関が整い、市民の健康寿命の延伸につながっています。			
基本事業	3-4-(3)	後期高齢者医療保険の制度や事業の運営・充実			
個別計画	—				
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律	事業期間	H20	～	継続

○事業概要

目的	生活習慣病の発症や重症化を防ぐ取組みを進めることによって被保険者の生活の質を維持・向上させ、健康寿命の延伸や医療費の適正化を図ります。
内容	事業主体の静岡県後期高齢者医療広域連合と連携し、後期高齢者医療保険制度の被保険者を対象に、国保の特定健康診査の内容に準じた健康診査を実施します。
課題	高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業を、令和6年度までに全国的に実施します。当市では令和4年度から事業を開始します。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	4	項	1	目	5	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
62,209				44,777	17,432			
補正や繰越状況	/							

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 後期高齢者医療健康診査受診率	%	39.46	36	36	36	36	36
			39.2	41.1	41.0	/	/
活動			/	/	/	/	/

戦略		少子化		事業番号	154
----	--	-----	--	------	-----

事業名	在宅医療・介護連携推進事業	担当課	介護保険課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(1)	地域や医療との連携による切れ目のない福祉の推進			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	H30	～ 継続

○事業概要

目的	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で最後まで暮らせるよう、医療機関と介護サービス事業者等との連携を推進することにより、在宅生活における医療・介護サービスを向上させます。
内容	医療関係者、介護サービス事業者等の協力を得ながら、事業運営の委員会を設置し、課題等の検討、切れ目ない提供体制を目指します。 多職種研修の実施します。 介護・医療の専門職を対象とし、連携のための相談窓口（あしたかつつじ）を市内医療機関に設置します。
課題	専門職が相談窓口を活用し、関係機関につなげることもできています。また、多職種研修の実施もしており、各機関の役割等を共有したり技術向上につなげることができているため、今後も継続実施が必要であります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,598	1,000	500			1,098			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 在宅医療・介護連携支援センター『あしたかつつじ』の相談件数	件	15	15	20	20	25	25
			22	21	23		
活動 在宅医療・介護連携推進会議の開催回数	回	2	2	2	2	2	2
			2	2	2		

事業名	社会福祉協議会補助事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(2)	地域福祉活動の推進			
個別計画	—				
根拠法令	社会福祉法・社会福祉法人の助成に関する条例	事業期間	昭和61年4月1日	～	継続

○事業概要

目的	社会福祉法人が行う福祉事業の活性化による地域福祉の推進が目的です。
内容	社会福祉法人が行う福祉事業に対し補助金を交付します。
課題	対象が営利事業ではないため、支援する事業の内容把握が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,650					15,650			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 補助事業実施の有無	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

戦略		少子化		事業番号	156
----	--	-----	--	------	-----

事業名	シルバー人材センター運営費補助事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(3)	高齢者の活動的な暮らしの支援			
個別計画	—				
根拠法令	公益社団法人裾野市シルバー人材センターの助成に関する要綱		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	高齢者に対する就業機会の確保及び提供を行い、生きがいの充実と福祉の増進を図ります。
内容	公益社団法人裾野市シルバー人材センターに助成します。
課題	高齢者人口が増加していますが、民間では従業員の再雇用やアルバイトの雇用において年齢制限を上げるなどの対応をしていること、また、シルバー人材センターが紹介する仕事と高齢者が要望している仕事が合致しない場合もあり、会員数が伸び悩んでいます。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	5	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,450						10,450		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 シルバー人材センター会員数	人	289	295	300	305	310	315
			258	249	237		
活動							

戦略		少子化		事業番号	157
----	--	-----	--	------	-----

事業名	老人クラブ活動活性化事業	担当課	総合福祉課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(3)	高齢者の活動的な暮らしの支援			
個別計画	-				
根拠法令		事業期間	令和6年4月	～	

○事業概要

目的	老人福祉法第二十条の七の記載にされた「老人福祉センター」の目的を準用し、無料又は低額な料金で、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与します。
内容	高齢者が親睦を深めることができるように、老人クラブ単位の会員を施設（令和7年度「ヘルシーパークすその」）へ移送し、外出の機会の創出、介護予防、健康の増進や社会との繋がり確保、レクリエーションを行える機会の提供を行います。
課題	役員就任に対する負担感や国の高齢者活用施策による就労期間の延長により、老人クラブの会員が減少しています。そのため、当事業などの活用により、社会との交流の機会を増やすことで会員の増員に繋げていきたいと考えています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,064						6,064		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		2019	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 支援者数	人	-				1,000	1,050
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	158
----	--	-----	---	------	-----

事業名	老人ホーム入所措置事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(4)	福祉サービスの充実			
個別計画	—				
根拠法令	老人福祉法・裾野市老人福祉法施行細則	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	環境上の理由及び経済的理由により自宅での生活が困難な高齢者に生活の場所を提供するため、養護老人ホーム等への措置入所を行います。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・措置費の支払いや措置入所中の対象者の状況確認などの対応を行います。 ・措置入所を要する対象者の相談対応を行い、状況に応じて審査会の開催・施設との調整等を行います。
課題	以前に比べて措置入所以外の選択肢も増えている中で、措置とすべきかの見極めが難しくなっています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	2	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
19,393				1,382	18,011			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 入所措置事業の実施	—	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	159
----	--	-----	---	------	-----

事業名	紙おむつ等購入助成事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(4)	福祉サービスの充実			
個別計画	裾野市高齢者福祉計画				
根拠法令	裾野市紙おむつ等購入費助成事業実施要綱	事業期間	平成15年8月1日	～	継続

○事業概要

目的	在宅介護を行う者の経済的負担の軽減を図ると共に、要介護者の福祉の向上に寄与するためです。
内容	在宅の要介護者が使用する紙おむつ、尿取りパット、防水シート及び使い捨て手袋の購入費に対し、要介護者の介護状況・世帯の中心者の所得状況に応じ助成金を交付します。
課題	高齢化率の上昇に伴う対象者の増加により、助成金の支給が増加する傾向にあります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,089					7,089			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 本事業実施の有無	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
		実績	実績	実績	実績	実績	
活動							

事業名	生活困窮者支援事業	担当課	総合福祉課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(4)	福祉サービスの充実			
個別計画	—				
根拠法令	生活困窮者自立支援法	事業期間	平成27年度	～	継続

○事業概要

目的	生活困窮者に、自立相談支援の実施や住居確保給付金の支給等の自立支援に関する措置を講ずることで、自立を促します。
内容	相談事業にて生活困窮者の状況を把握し、自立に向けたアドバイスや他機関に繋げるなどの支援を行います。失業等の理由により住居を喪失しそうな者には、住居確保給付金や一時生活支援により就労活動のしやすい環境を整えます。
課題	生活自立支援センターと包括地域支援センター、消費生活センターが同じ建物内で業務を行うこととなりました。そのため、市民や関係機関への周知、それに複合的な問題を抱えているケースに対する支援の連携構築が課題となります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	3	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
25,239	20,259	20			4,960			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	生活困窮者自立支援の実施	—	実施	実施	実施	実施	実施
				実施	実施	実施	
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	161
----	--	-----	---	------	-----

事業名	生活保護事業	担当課	総合福祉課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(4)	福祉サービスの充実			
個別計画	—				
根拠法令	生活保護法		事業期間	昭和25年度	～ 継続

○事業概要

目的	国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を支援するものです。
内容	保護は厚生労働大臣の定める基準で判断し、他法他施策や資産活用の優先、稼働年齢における就労など保護受給者の収入等で賄いきれない生活費等の不足分を保護費で補います。訪問やハローワーク、病院、障がい者施設などの他機関との連携により、保護受給世帯の問題点を把握し、必要な支援を行い自立を促します。
課題	保護受給世帯は、福祉に関する様々な問題を抱えており、支援には専門職や他機関との速やかな連携が必要となります。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	3	項	3	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	254,440	182,250	9,633		62,557			
補正や繰越状況	/							

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績	
活動	生活保護受給者への支援	—	実施	実施	実施	実施	実施
				実施	実施	実施	/
活動				/	/	/	/

戦略		少子化		事業番号	162
----	--	-----	--	------	-----

事業名	国民年金受託事務事業	担当課	国保年金課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(5)	国民年金事業の運営・充実			
個別計画	-				
根拠法令	国民年金法	事業期間		～	継続

○事業概要

目的	日本年金機構や年金事務所と連携し、国民年金法による受託事務等を実施します。
内容	市町村の法定受託事務である年金資格の異動・各種申請・年金に関する相談などを、年金機構や年金事務所と連携して実施する。また年金生活者支援給付金事務への協力を実施します。
課題	市民サービスの向上を目指し、年金機構・年金事務所とのより緊密な連携が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	4	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
636	636							
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 年金機構への資格異動の報告	回	36	36	36	36	36	36
			36	36	36		
活動							

戦略		少子化		事業番号	163
----	--	-----	--	------	-----

事業名	家族介護支援事業	担当課	介護保険課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	H18	～ 継続

○事業概要

目的	要介護高齢者を介護されている方に対し、介護知識や介護技術向上のための研修会の開催及び介護者の精神的、身体的疲労を癒すための行事を実施し、介護者の精神的・身体的負担の軽減と要介護高齢者の介護の質を向上させることを目的とします。
内容	介護者の相談・リフレッシュ事業（介護家族交流会）、介護知識や介護技術向上のための研修会、介護者向けの広報紙の発行等を行う。社会福祉協議会に委託して実施しています。
課題	家族介護者は自分より高齢者を優先する傾向があるため、支援が必要な家族介護者が潜在している可能性があります。潜在している家族介護者を見つけ、支援につなぐことが必要です。また、地域社会環境が大きく変化する中、家族介護者の課題は複雑化・多様化している。それに対応するため関係機関と連携して支援する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
436	168	84			184			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 講演会・勉強会の参加者数	人	140	150	150	150	160	160
			65	169	314		
活動							

戦略		少子化		事業番号	164
----	--	-----	--	------	-----

事業名	介護相談員事業	担当課	介護保険課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	H14	～ 継続

○事業概要

目的	介護相談員が介護サービスの現場を訪問することで、利用者からの相談に応じ、疑問や不満、不安を解消することにより①利用者の尊厳保持、②事業者のサービス向上とともに、③虐待・身体拘束の未然防止・早期発見、さらには④生活様式や身体変化が訪れる年齢層の活動の場の提供等に寄与するためです。
内容	市内の介護保険施設及び在宅サービス事業所、並びに介護サービス利用者の自宅を訪問して相談活動を実施し、そのサービスの質確保及び向上を図ります。
課題	新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが、令和5年5月8日から5類感染症に変更されました。引き続き在宅訪問を実施し、事業所訪問についても感染状況を見ながら実施できるよう事業所と相談員双方の感染対策を工夫し臨機応変な対応が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
796	306	153			337			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 相談員の訪問回数	回	52	52	52	52	52	52
			8	15	25		
活動							

事業名	介護予防・日常生活支援総合事業	担当課	介護保険課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	H29	～ 継続

○事業概要

目的	要支援者等に対し、予防又は介護状態の軽減及び地域における自立した日常生活の支援を実施することにより、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるように支援することを目的とします。
内容	訪問介護・通所介護により提供されていた専門的なサービスに加え、住民主体の支援等の多様なサービス、民間企業により提供される生活支援サービスも活用することにより、要支援者等の能力を最大限にいかしつつ、本人の状態に応じたサービスが選択できるように体制を整えます。
課題	住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することを目指していますが、その多様なサービスを提供してくれる個人や団体の育成が課題であります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1(4)	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
119,200	24,436	14,900		32,184	47,680			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	介護予防・日常生活支援総合事業の総額	千円	108,563	117,020	121,700	126,568	131,631	136,896
				94,273	99,799	101,036		
活動	チェックリスト該当者	人	100	110	115	120	125	130
				119	134	131		

戦略		少子化		事業番号	166
----	--	-----	--	------	-----

事業名	介護予防ボランティア育成事業	担当課	介護保険課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく一緒に参加することのできる地域展開を目指し、住民主体の通いの場等の活動を地域の実情に応じて効果的かつ効率的に支援するためです。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の介護予防ボランティアとして活動できる人を養成するための、介護予防ボランティア養成講座を行います。 ・介護予防ボランティア活動を行っている人を対象に、介護予防ボランティア研修を行います。 ・各地区、自治会等で行っているサロン運営者等を対象に、地区サロン交流会を行います。
課題	毎年ボランティアも年齢を重ね、高齢化して行きます。新しいボランティアを常に育成し新しい人材を見つけることが課題です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
100	20	13		27	40			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 介護予防ボランティア養成講座参加人数(延べ)	人	34	40	40	40	40	40
			61	91	40		
活動							

事業名	介護予防地区サロン事業	担当課	介護保険課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	H 1 8	～ 継続

○事業概要

目的	65歳以上の住民が要介護状態又は要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とします。
内容	市内40か所でサロンが開設され、講話、交流、レクリエーション等が行われています。会場は公民館やコミュニティセンター等です。民生委員やボランティア等の地域住民が主体となって実施しています。65歳以上であれば誰でも参加可能です。そのうち市が裾野市社会福祉協議会に委託しているのは、地区サロン運営支援（7か所）、新たなサロンの開設支援、サロンへの移送サービス（4か所）、介護予防ボランティア講座・研修、地区サロン交流会であります。
課題	介護予防ボランティアの高齢化に伴い、新しいボランティアの育成を行う必要があります。また、サロンの継続的な利用につながるよう、内容の工夫が求められます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0003	単位：千円	
事業費	財源内訳						実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	4,100	841	513		1,107	1,639			
補正や繰越状況									

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 地区サロン参加人数（延べ）	人	1,118	1,200	1,250	1,300	1,350	1,400
			913	1,052	1,141		
活動							

戦略		少子化		事業番号	168
----	--	-----	--	------	-----

事業名	生活支援体制整備事業	担当課	介護保険課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	H27	～ 継続

○事業概要

目的	生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図って行くことを目的とします。
内容	高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進するため、生活支援コーディネーターを設置し、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進することを目的とし、協議体を設置しております。コーディネーターは、協議体を活用しながら地域資源の開発・ネットワーク構築・ニーズと取組のマッチングを行います。
課題	地域に不足するサービスの創出やサービスの担い手の養成等がこれからの課題となります。他の事業とも連携し、地域人材の育成が必要であります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
11,267	4,338	2,169			4,760			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績	
活動	第1層及び第2層の協議体開催回数(合計)	回	7	11	15	15	15
				15	10	15	
活動							

戦略		少子化		事業番号	169
----	--	-----	--	------	-----

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当課	介護保険課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法	事業期間	H18	～	継続

○事業概要

目的	地域包括支援センターは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的としています。
内容	地域包括ケア推進の中核的な機関として、①介護予防ケアマネジメント事業 ②総合相談支援事業 ③権利擁護業務 ④包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 ⑤在宅医療・介護連携の推進 ⑥認知症施策の推進を行います。 (裾野市地域包括支援センター・裾野市北部地域包括支援センターの2ヶ所を委託。)
課題	高齢化が進み、地域包括支援センターを活用するケースが増えている中で、家族や本人の要望も多様化し、難しい対応や解決に時間のかかる事案が増えてきています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
55,058	21,197	10,599			23,262			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
市内2ヶ所の地域包括支援センターの年間相談件数	件	2,566	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700
			2,973	2,682	2,851		
活動							

戦略		少子化		事業番号	170
----	--	-----	--	------	-----

事業名	認知症サポーター等養成事業	担当課	介護保険課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	H18	～ 継続

○事業概要

目的	認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーター等を養成することにより、認知症の人や家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進することを目的とします。
内容	県の研修を受けた認知症サポーター養成講座の講師（キャラバンメイト）が認知症の基礎知識（認知症とは何か、認知症の症状とは）について講習や寸劇等で説明します。保健師等が、早期診断・治療の重要性、権利擁護等について解説を行い、認知症の人への対応、家族の支援、サポーターとしてできることを学ぶための講習等を行います。
課題	キャラバンメイトの活動により、多くの受講者（認知症サポーター）は誕生しましたが、若年層（小学校高学年～）に対する講座開催の場が少ないです。今後は若年層を対象としたサポーター養成講座の場を作っていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
257	99	49			109			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	認知症サポーター等養成講座の受講者数	人	462	500	500	500	500
				233	221	455	
活動							

戦略		少子化		事業番号	171
----	--	-----	--	------	-----

事業名	認知症総合支援事業	担当課	介護保険課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	H27	～ 継続

○事業概要

目的	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わります。また、認知症の容態変化に応じ、必要な医療・介護及び生活支援が行われる体制を構築し、認知症ケアの向上を図る取り組みを推進します。
内容	認知症初期集中支援チーム（医師・保健師・社会福祉士）の設置と認知症カフェの設置を行っています。また、令和7年度より認知症地域支援推進員の設置を行います。
課題	身寄りのない独居高齢者や老老世帯の他、家族が精神疾患を抱えている等、問題が複雑化したケースが増加しており、より多面的な支援に対応できる連携体制が必要であります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	3	事業コード	0001～2	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,452	1,329	665			1,458			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	認知症初期集中支援推進チーム会議数	回	3	3	4	4	4
				5	0	0	
活動							

戦略		少子化		事業番号	172
----	--	-----	--	------	-----

事業名	脳いきいき運動教室	担当課	介護保険課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(6)	介護保険事業の運営・充実			
個別計画	介護保険事業計画				
根拠法令	介護保険法		事業期間	H29	～ 継続

○事業概要

目的	フレイルまたは要支援状態になること、また既に軽度な要支援状態にある高齢者が重度な要介護状態になることを予防します。
内容	全10回の教室を2コース、2会場で実施します。フレイル予防のための運動や認知症予防に関する講話、実技を行います。
課題	新規参加者が半数程度であるため、新規者を増加させる必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	4	項	1	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	2,664	546	333		719	1,066		
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	脳いきいき運動教室の参加者数(延べ)	人	853	860	860	680	680
活動				686	745	691	
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	173
----	--	-----	---	------	-----

事業名	障がい者（児）相談支援事業	担当課	総合福祉課
-----	---------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実	
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。		
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実		
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画			
根拠法令	障害者総合支援法		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	障がい者や障がい児の保護者又は障がい者の介護を行うものなどからの相談に応じ必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のための必要な援助を行うことにより、障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにすることを目的とし、もって障がい者等の地域生活支援の促進を図ることを目的とします。
内容	障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行います。
課題	困難ケースへの対応や、相談員の人材確保やスキルアップが求められます。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
34,679	900	450			33,329			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 相談件数	回	4,366	4,500	4,500	4,800	4,800	4,800
			6,030	6,497	6,646		
活動							

事業名	障がい者自立支援給付事業	担当課	総合福祉課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実	
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。		
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実		
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画			
根拠法令	障害者総合支援法		事業期間	～

○事業概要

目的	障がい児者がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行い福祉の増進を図ります。
内容	目的達成のため、制度に定められた各サービスへの利用給付を行います。
課題	必要な利用者へ、必要なサービスの適量給付を行うためには、計画相談を行う相談支援専門員のスキルを維持、向上させる必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
989,395	494,683	247,341			247,371			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 支給決定件数	件	6,078	6,200	6,200	6,500	6,500	6,500
			6,281	7,309	7,628		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	175
----	--	-----	---	------	-----

事業名	裾野市障がい者自立支援協議会運営委託	担当課	総合福祉課
-----	--------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実			
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画				
根拠法令		事業期間	H29	～	継続

○事業概要

目的	障がい児者が住み慣れた地域で、全ての人々とともに安心して生活できる社会の実現を目指し、包括的な個別支援を地域で行うために、福祉、保健、雇用、教育等の各分野の他、民生委員や近隣住民又は障害者のニーズの解決に必要な関係者が連携して支援を図る、定期的な協議の場の役割を果たすことを目的とします。
内容	目的を達成するために、運営会議や全体会議、プロジェクトチームによる会議などを開催。課題や困難事例の等を解決するために地域連携のネットワークを構築、強化します。
課題	地域生活支援拠点を整備するにあたり、必要な資源を検証しネットワークを構成する事業所での協力体制を構築します。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
990					990			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	運営委員会開催回数	回	12	12	12	12	12
				12	12	12	
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	176
----	--	-----	---	------	-----

事業名	一般就労支援事業「カラマの会」	担当課	総合福祉課
-----	-----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実	
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。		
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実		
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	一般就労をしている知的障がい者の就労定着のため、仕事での悩みや職場での人間関係の悩みをいち早く捉え支援に結びつけるため、余暇活動を通じて市内相談支援事業所との関係を築くことを目的としています。
内容	一般就労している市内在住、在勤の障がい者を対象として、余暇活動をツールとして、福祉サービスを利用していない障がい者との関係性を築き、本人がより豊かに生活できるよう支援し、当事者活動を促進する業務を実施します。
課題	対象者が増加しており、就労支援のみならず生活面での相談も増加・多様化しています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
400	120	60			220			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	実施回数	回	11	12	12	12	12
				8	9	12	
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	177
----	--	-----	---	------	-----

事業名	障がい者スポーツ教室	担当課	総合福祉課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実	
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。		
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実		
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画			
根拠法令		事業期間	H30	～ 継続

○事業概要

目的	障がい者がスポーツを通じて自らの体力の維持増進、社会への参加、相互交流、余暇活動等に資すること、障がい者スポーツを普及することを目的とします。
内容	フライングディスク、ボッチャ等です。
課題	参加者を増やしていきます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
400	120	60			220			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 実施回数	回	11	12	12	12	12	12
			4	9	12		
活動							

事業名	障がい児入所等給付事業	担当課	総合福祉課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち		
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実		
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。			
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実			
個別計画	障がい者計画 障がい福祉計画 障がい児福祉計画				
根拠法令	児童福祉法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	児童が心身ともに健やかに育成するために、障がいを持つ児童に対して必要なサービスを支給します。
内容	児童発達支援では日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応訓練等支援を、放課後デイサービスでは生活能力の向上のために必要な訓練・社会との交流の促進その他必要な支援を、保育所等訪問支援では保育所等を訪問して集団生活への適応のための専門的な支援を、高額障害児通所給付費では就学前の障がい児通所支援における多子軽減措置を、障害児相談支援給付費等では相談事業所により利用者にあった福祉サービスの利用計画などを行っています。
課題	通所施設など不足している施設等を充実させる必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
317,700	158,850	79,425			79,425			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	利用者数	人	296	300	300	310	310
				314	325	363	
活動							

事業名	障がい児者ライフサポート事業	担当課	総合福祉課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実	
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。		
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実		
個別計画	障がい者計画 障がい福祉計画 障がい児福祉計画			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	障害者総合支援法では対象にならない人にもサービスの提供を行うことで、障がいのある人及びその家族が安心して生活できるようにすることを目的とします。
内容	障害者総合支援法ではサービスの対象にならない人に対して、「短期入所」、「デイサービス」、「軽度・中等度難聴児補聴器購入（修理）助成」等のサービス提供を行います。
課題	利用できる施設を充実させていかなければならないと考えます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
540		268			272			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 利用者数	人	21	21	21	25	25	25
			25	31	26		
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	180
----	--	-----	---	------	-----

事業名	基幹相談支援センター業務委託支援事業	担当課	総合福祉課
-----	--------------------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策	○
総合計画 体系	施策の大綱	3	安全・安心に住み続けられるまち	
	施策の柱	3-5	地域で支え合う福祉の充実	
	ありたい姿	地域での生活支援体制が整っており、誰もが住み慣れた地域で長く住み続けられています。		
基本事業	3-5-(7)	障がい福祉サービスの充実		
個別計画	障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画			
根拠法令	障害者総合支援法		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、個別の相談事業所を指導・支援等を行い、緊急的な対応や困難事例、地域・企業との連携を図るなど多岐に渡り障がい者を取り巻く環境改善をしていきます。
内容	①総合相談・専門相談の実施および緊急的な対応を必要とする相談 ②地域の相談体制の強化の取り組み ③相談支援事業所への指導 ④地域生活支援拠点等を活用し対象者を安心して地域で生活できるよう支援 ⑤地域移行・地域定着の促進への取り組み など
課題	相談員の人材確保やスキルアップが必要になると考えます。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	3	項	1	目	3	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,043	1,212	606			2,225			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 相談件数	回	-			30 1,164	30	30
活動							

事業名	岩波駅周辺整備事業	担当課	駅周辺整備課
-----	-----------	-----	--------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進		
	ありたい姿	駅周辺等の基盤整備と多様な世代の交流を促進することにより、都市拠点の魅力が高まり、快適な暮らし空間と賑いが生まれています。			
基本事業	4-1-(1)	ウーブン・シティと連携したコンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進			
個別計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画				
根拠法令	—		事業期間	令和2年度	～ 令和8年度

○事業概要

目的	岩波駅周辺の拠点性の向上を図り、北部地域における交通結節点としての機能や生活利便機能の充実を目指すと共に、ウーブン・シティからの波及効果である「人と企業」を受け止め、誰もが住みたくなるまちづくりを目指します。
内容	岩波駅周辺のまちづくりを検討するための協議会の開催、岩波駅周辺地区まちづくり基本計画の短期整備計画に基づく整備を行うための測量設計、工事などを行います。
前年度からの課題	ウーブン・シティ建設により多くの人や企業が岩波駅周辺に集まることが想定されることから、ウーブン・シティの一部オープンを見据えた岩波駅周辺整備事業に取り組む必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	1	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,272,680	437,000			1,652	834,028			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和2年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 岩波駅周辺整備	実施	—	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	182
----	---	-----	--	------	-----

事業名	都市計画事務事業	担当課	都市計画課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ 重点施策

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-1	次世代型近未来都市の形成			
	ありたい姿	先進技術の活用等により、市民の暮らしがさらに便利になるとともに、事業活動がしやすい環境が整っています。				
基本事業	4-1-(2)	計画的土地利用の推進				
個別計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画					
根拠法令	都市計画法		事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	富士山の裾野に位置し、東京100km圏にありながら豊かな自然環境を有する「田園未来都市すその」の確立に向けて、当市の成り立ち、地勢、市民の生活様式、産業の集積状況などを踏まえ、長期的な視点に立って地域全体を見渡した中で、さまざまな都市の機能を効果的に配置することで誰もが住みたくなく、将来にわたり持続可能な裾野らしいまちづくりを目指します。
内容	都市計画マスタープランの一部として、市街化調整区域における地区計画適用の基本的な方針の策定や立地適正化計画の改定を進めます。これらを基に、規制や誘導により計画的かつ適切な土地利用を図り、コンパクトシティの形成を目指します。また、区域区分や都市施設など、必要に応じて都市計画を決定したり見直しを行います。
課題	人口減少や少子高齢化の時代を迎え、将来に渡り持続可能なまちづくりを推進することを目的に、長期的な視点に立って都市全体を見渡しながら、居住や生活サービス機能の誘導や地区計画制度等を活用した適切な土地利用を検討する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,835	0	0	0	2,060	▲225			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 関係機関等との打合せ	回	6	6	6	6	6	6
			3	3	3		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	183
----	---	-----	--	------	-----

事業名	地籍調査事業	担当課	建設課
-----	--------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-1	次世代型近未来都市の形成		
	ありたい姿	先進技術の活用等により、市民の暮らしがさらに便利になるとともに、事業活動がしやすい環境が整っています。			
基本事業	4-1-(2)	計画的土地利用の推進			
個別計画	第7次10箇年計画				
根拠法令	国土調査法		事業期間	昭和53年度	～ 継続

○事業概要

目的	土地の境界の明確化や面積を正確に確定することにより、財産の保全、土地取引の円滑化、相続や土地トラブルの防止、課税の適正化及び災害時の迅速な復旧等を目的とする。
内容	土地所有者の立会いのもと、境界を明確にし、法務局にある地籍簿や地籍図を将来に渡り正確なものにしていく。
課題	未相続や耕作放棄地、空き家、所有者不明土地など、土地に関する諸問題が発生している。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	5	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,465		10,569		140	7,756			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 認証面積	km ²	5.27	5.37	5.47	5.57	5.67	5.77
			5.45	5.58	0.18		
活動							

事業名	道の駅整備事業	担当課	戦略推進課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全		
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。			
基本事業	4-1-(2)	計画的土地利用の推進			
個別計画					
根拠法令	-	事業期間	令和4年度	～	令和12年度

○事業概要

目的	道の駅整備により、「賑わいの場の創出」、「道路休憩の場の創出」、「富士山と富士山の恵みをPRする場の創出」の3つの目的の実現を目指します。 裾野市が主体となり、これら3つの目的を達成する拠点として「道の駅」を整備することにより、市内において民間事業者による開発などの機運を醸成し、裾野市や周辺地域で「ヒト・モノ・コト」の好循環を生み出すことを目指します。
内容	令和5年度に「どのような道の駅にするのか方針を決める」基本構想を策定し、令和6～7年度に基本構想を受けて「道の駅の規模や整備等の設計の与条件をまとめる」基本計画を策定、官民連携導入可能性調査を経て整備手法・管理運営手法を決定し、令和8年度以降に設計、施工、管理運営事業者の決定までを実施します。
課題	国土交通省が示す道の駅施策の今後の方向性を注視し、道路管理者・交通管理者・地権者との協議が円滑に進むよう事業概要を整え、また、補助金等を最大限利用できるよう国県の動向を伺う必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	7	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,570						13,570		
補正や繰越状況								

○指標

活動	指標名	単位	現状値 令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				目標	目標	目標	目標	目標	
				実績	実績	実績	実績	実績	
活動	道の駅の整備	実施	—			基本構想策定	基本計画策定	基本設計	
活動						基本構想策定			
活動									

戦略		少子化		事業番号	185
----	--	-----	--	------	-----

事業名	規制の特例措置提案事業	担当課	戦略推進課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-1	次世代型近未来都市の形成			
	ありたい姿	先進技術の活用等により、市民の暮らしがさらに便利になるとともに、事業活動がしやすい環境が整っています。				
基本事業	4-1-(3)	規制緩和の検討・要望				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～	継続

○事業概要

目的	現行法・制度では実現が難しい取組について、国等に規制緩和を要望することにより、事業活動がしやすい環境を整えます。
内容	特区制度や規制改革推進会議等を活用し、国等に対して規制の特例措置を提案・要望します。
課題	真に規制緩和が必要な項目の収集・整理が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	財源内訳			実績額	
				国庫支出金	県支出金	地方債		その他
—								
補正や繰越状況								

単位：千円

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 経営会議の開催	回	0	実績	19	24	24	24
			実績	15			
活動							

事業名	裾野駅西土地区画整理事業	担当課	駅周辺整備課
-----	--------------	-----	--------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進		
	ありたい姿	駅周辺等の基盤整備と多様な世代の交流を促進することにより、都市拠点の魅力が高まり、快適な暮らし空間と賑わいが生まれています。			
基本事業	4-2-(1)	JR裾野駅周辺整備等の推進			
個別計画	裾野都市計画事業裾野駅西土地区画整理事業事業計画				
根拠法令	土地区画整理法		事業期間	平成14年度	～ 継続

○事業概要

目的	<ul style="list-style-type: none"> 道路、公園、水路等の公共施設の整備改善を面的に行い宅地の利用増進を図り、豊かな自然と魅力的な環境を整えた市民の交流拠点を創造を目的としています。 活気ある商業地と快適で利便性の高い住宅地を整備し、裾野市の玄関口にふさわしい中心市街地を形成を目的としています。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の整備（都市計画道路、区画道路、特殊道路、河川）を行います。 宅地の整備を行います。 JR裾野駅西口駅前広場周辺の整備を行います。 平松新道線沿線の物件移転、宅地造成等を進め、賑わい拠点の着手を目指します。
課題	当市の玄関口である中心市街地の活気を早期に創出する基礎となる基盤整備を計画的かつ効率的に推進する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	2	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,174,686	507,454		567,000	90,000	10,232			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績	
活動 施行済み面積率 (施行済み面積/駅西地区面積)	%	24	31.6	39.2	46.8	54.4	62
			46.9	49.5	52.0		
活動 狭小道路率 (4m未満道路延長/道路総延長)	%	35	32.2	29.4	26.6	23.8	21
			28.8	26.7	26.4		

事業名	岩波駅周辺整備事業	担当課	駅周辺整備課
-----	-----------	-----	--------

○事業の位置づけ

			重点施策			
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進			
	ありたい姿	駅周辺等の基盤整備と多様な世代の交流を促進することにより、都市拠点の魅力が高まり、快適な暮らし空間と賑いが生まれています。				
基本事業	4-1-(1)	ウーブン・シティと連携したコンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進				
個別計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画					
根拠法令	—		事業期間	令和2年度	～	令和8年度

○事業概要

目的	岩波駅周辺の拠点性の向上を図り、北部地域における交通結節点としての機能や生活利便機能の充実を目指すと共に、ウーブン・シティからの波及効果である「人と企業」を受け止め、誰もが住みたくなるまちづくりを目指します。
内容	岩波駅周辺のまちづくりを検討するための協議会の開催、岩波駅周辺地区まちづくり基本計画の短期整備計画に基づく整備を行うための測量設計、工事などを行います。
前年度からの課題	ウーブン・シティ建設により多くの人や企業が岩波駅周辺に集まることが想定されることから、ウーブン・シティの一部オープンを見据えた岩波駅周辺整備事業に取り組む必要があります。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	1	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
No.181再掲							/	
補正や繰越状況	/							

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和2年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 岩波駅周辺整備	実施	—	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施	/	/
活動				/	/	/	/

事業名	深良新市街地整備事業	担当課	都市計画課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進		
	ありたい姿	駅周辺等の基盤整備と多様な世代の交流を促進することにより、都市拠点の魅力が高まり、快適な暮らし空間と賑いが生まれています。			
基本事業	4-2-(3)	深良新市街地整備の推進			
個別計画	区域マスタープラン、都市計画マスタープラン				
根拠法令	都市計画法		事業期間	平成17年	～ 継続

○事業概要

目的	総合計画、区域マスタープラン、都市計画マスタープランなどの上位計画に位置づけのある交通利便性を備えた新たな地域生活拠点の形成を検討します。
内容	拠点形成にあたっては、利便性の高い快適な居住環境を創出するため、土地区画整理事業などの計画的な都市基盤整備を検討する必要があります。深良新市街地構想の実現に向け、地域の機運の盛り上げや、合意形成を図るため、深良まちづくりに対し支援を行います。
課題	住民の合意形成を図りつつ、継続して地域の機運を高めながら民間活力の活用等の手法の可能性を検討することが求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0004	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
50					50			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 関係機関等との協議等回数	回	16	15	15	15	15	15
			3	2	2		
活動							

戦略		少子化		事業番号	189
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市街地の低・未利用地の活用 (No. 86再掲)	担当課	都市計画課
-----	--------------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
	施策の柱	4-2	駅周辺等の拠点づくりと多様な世代の交流の促進	
	ありたい姿	駅周辺等の基盤整備と多様な世代の交流を促進することにより、都市拠点の魅力が高まり、快適な暮らし空間と賑いが生まれています。		
基本事業	4-2-(4)	市街地の低・未利用地の活用		
個別計画	裾野市都市計画マスタープラン			
根拠法令	都市計画法	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	法及び指導要綱に基づく許認可により、適切な土地利用の誘導を図ることを目的とします。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町の調査や市の課題を考慮し、基準の改正の必要性について検証・研究します。 ・開発許可基準の明確化、確実性を考慮した許可手続きの迅速化・簡素化を図ります。 ・市街地における低・未利用地の活用促進のため、必要な助言・指導を行います。
課題	自然災害、人口減少及び財政制約等に対応したコンパクトシティ形成のため、開発許可制度を適切に運営していく必要があります。執行体制を整備し、関係部署で連携を図りながら、効果的・効率的に人や企業の受け皿づくり等を進めていくことが求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
No. 84再掲								
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 開発行為等の手引きの調査回数	回	2	2	2	2	2	2
			1	1	2		
活動 土地利用指導要綱の調査回数	回	2	2	2	2	2	2
			1	1	1		

事業名	景観形成事業	担当課	都市計画課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成		
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。			
基本事業	4-3-(1)	魅力ある景観の形成			
個別計画	裾野市景観計画、裾野市景観形成基本計画、裾野市屋外広告物基本計画				
根拠法令	景観法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	富士山の眺望をはじめとする市の特徴を活かし、美しい「富士の裾野の裾模様」を将来にわたり育み伝えていくことができるよう、屋外広告物の是正を図るほか、景観形成基本計画に基づく景観形成施策を進めます。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成に関する表彰制度を活用します。 ・屋外広告物の更新の審査を行います。 ・屋外広告物是正通知の発送を行います。 ・平成25年3月に策定された「景観計画」や「景観形成基本計画」を改定します。策定から10年以上が経過することから時点修正を行い、岩波駅周辺の重点地区追加（色彩制限等含む）、新たに眺望点の追加等を検討します。
課題	景観形成について、富士山の眺望などの市の特徴を活かした考え方やルールを周知し、良好な景観形成を行っていく必要があります。整備が進む岩波駅周辺等について、まちなみの統一感や景観の保全のため、建築物の色彩・形態制限や、景観重要公共施設の指定などを検討する必要があります。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,373	2,579				2,794			
補正や繰越状況	/							

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 優良広告景観賞の開催	件	1	1	1	1	1	1
			1	1	1	/	/
活動 関係機関との調整	回	—	/	/	/	/	3
			/	/	/	/	/

戦略	○	少子化	○	事業番号	191
----	---	-----	---	------	-----

事業名	公園・緑地と裾野駅トイレの整備及び維持管理事業	担当課	みどりと公園課
-----	-------------------------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成		
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。			
基本事業	4-3-(2)	公園・緑地の整備及び維持管理			
個別計画	裾野市緑の基本計画				
根拠法令	都市緑地法	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	身近な公園をより効果的に活用するため、公園の配置・規模を十分に考慮しながら、地域特性に合った整備及び維持管理を行います。 裾野駅西口・東口トイレの適切な維持管理を行います。 せせらぎ児童公園の再整備及び維持管理について、民間活力の導入も含めて効率的な手法を検討します。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 市内22か所の既設都市公園及び都市公園に準ずる公園(偕楽園、景ヶ島)の管理を地区住民と協力して行います。 裾野駅西口・東口トイレの清掃管理を行います。 せせらぎ児童公園の再整備も含め、民間事業者の参入について検討を行います。
課題	公園・緑地は市民の憩いの遊びの場であるとともに、景観や防災性なども有する都市施設であることから、配置や規模を考慮した整備を進めるとともに、維持管理においては地域住民の協力も得ながら適切に管理していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
38,764				6,236	32,528			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 公園・緑地の維持管理協定締結数	回	1	2	2	2	2	2
			0	2	0		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	192
----	---	-----	---	------	-----

事業名	(仮称) 御師公園整備事業	担当課	みどりと公園課
-----	---------------	-----	---------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成			
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。				
基本事業	4-3-(2)	公園・緑地の整備及び維持管理				
個別計画	裾野市緑の基本計画					
根拠法令	都市緑地法		事業期間	R3	～	継続

○事業概要

目的	(仮称) 御師公園は、裾野市緑の基本計画に位置付けられた歴史公園であり、世界遺産富士山の構成資産である須山浅間神社と深いつながりのある御師住宅（渡辺家）を中心に、歴史と自然の両面から地域固有の特性を活かした魅力ある公園を整備することを目的とします。
内容	(仮称) 御師公園の整備を行います。
課題	公園・緑地は市民の憩いの遊びの場であるとともに、景観や防災性なども有する都市施設であることから、配置や規模を考慮した整備を進めるとともに、維持管理においては地域住民の協力も得ながら適切に管理していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
114,025	10,975		56,200		46,850			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 (仮称) 御師公園の整備	整備	-		検証	計画	計画	整備
				-	-		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	193
----	---	-----	---	------	-----

事業名	建築指導事業	担当課	都市計画課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成	
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。		
基本事業	4-3-(3)	安全で良質な住宅ストックの形成		
個別計画	-			
根拠法令	建築基準法	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	適正な建築確認・検査業務を通じ、市内の建築物の安全性を確保します。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築確認、検査、許可、認定業務を行います。 ・ 違反建築物の是正指導を行います。 ・ 建築相談等に対し、確実な回答をします。
課題	現状、課題は特にないと認識しています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	1	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,881				1,185	4,696			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標	
活動 違反建築物防止週間パトロールの実施	%	100	100	100	100	100	100	100
			100	100	100			
活動								

事業名	住宅政策事業	担当課	都市計画課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成		
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。			
基本事業	4-3-(3)	安全で良質な住宅ストックの形成			
個別計画	裾野市住生活基本計画、裾野市空家等対策計画				
根拠法令	空家等対策の推進に関する特別措置法 他	事業期間	～	継続	

○事業概要

目的	裾野市の住宅政策を推進を目的とします。 増加が見込まれる空き家について発生の予防を行うとともに、不適切な空き家への措置を実施します。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・一戸建ての空き家に関する区調査を実施します。 ・一戸建ての空き家の所有者への情報提供、意向調査を行います。 ・空き家の所有者への利活用の促進、将来空き家になる可能性のある世帯への啓発を行います。 ・空き家パトロール、管理が不適切な空き家の所有者等への指導を行います。 ・空家等対策協議会による審議を図ります。 ・管理不全空家等に対して、条例に基づく緊急安全措置を実施します。
課題	一戸建ての空き家数の増加を抑制していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	6	目	1	事業コード	0002	単位：千円	
事業費	財源内訳						実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	257				1	256			
補正や繰越状況									

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動	空家等の実態調査の実施	回	1	1	1	1	1
活動	特定空家等に認定した際に対する措置の着実な実施	%	100	100	100	100	100

戦略	○	少子化	○	事業番号	195
----	---	-----	---	------	-----

事業名	TOUKAI-0事業	担当課	都市計画課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成		
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。			
基本事業	4-3-(3)	安全で良質な住宅ストックの形成			
個別計画	裾野市耐震改修促進計画				
根拠法令	建築物の耐震改修の促進に関する法律	事業期間	平成13年度	～	令和7年度

○事業概要

目的	予想される大規模地震における住宅・建築物等の倒壊等による被害の軽減を図るため、建築物等の耐震性の向上を目的としています。
内容	昭和56年5月以前に建築された建築物の耐震化を総合的に支援、推進します。
課題	市内の耐震化率は、平成30年度時点で約91.5%であり、耐震化率95%達成には一層の取組が必要な状況です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	1	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
45,187	19,838	14,469			10,880			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 木造住宅の耐震改修補助件数	件	累計271件 (H16～)	8	8	12	12	37
			7	11	11		
活動							

戦略		少子化		事業番号	196
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市営住宅維持管理事業	担当課	都市計画課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-3	良好な景観と良質な住環境の形成		
	ありたい姿	裾野らしさを活かした良好な景観や良質な住環境が形成され、市民が安心して暮らしています。			
基本事業	4-3-(4)	市営住宅の整備、維持管理			
個別計画	公営住宅等長寿命化計画				
根拠法令	公営住宅法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で賃貸し、または転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とし、市営住宅を供給しています。
内容	市営住宅の維持管理を行います。 裾野市公営住宅等長寿命化計画に沿って、長寿命化及び整備を行います。
課題	今後の需要を見極めながら、老朽化した住宅の更新や長寿命化を図るべき住宅の計画的な維持補修などの検討をしていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	6	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
19,596				12,757	6,839			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 公営住宅等長寿命化計画に基づく維持修繕状況（一斉要望に対する実施状況）	件	20	20	20	20	20	20
			19	15	18		
活動							

戦略		少子化		事業番号	197
----	--	-----	--	------	-----

事業名	御殿場線利活用推進事業	担当課	都市計画課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備		
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。			
基本事業	4-4-(3)	市民・公共交通事業者との調整			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	令和3年度	～ 継続

○事業概要

目的	JR御殿場線の維持と利便性の向上を目指します。
内容	①御殿場線利活用推進協議会の一員として、JR東海に対し要望活動を実施します。 ②JR東海との継続的な意見交換を実施するため、JR東海と市で定期的に意見交換を実施します。 要望事項：裾野～岩波間の新駅設置、JR御殿場線の利便性向上（駅設備、便数等）、裾野市地域公共交通活性化協議会への参画、草刈りなど。
課題	鉄道利用者数の減少が、運行本数の削減といった利便性の低下を招く恐れがあることから、利活用促進策の検討、実施が求められます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0005	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
51					51			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動 JR東海への要望回数	回	2	2	2	2	2	2	
			2	2	1			
活動								

戦略		少子化		事業番号	198
----	--	-----	--	------	-----

事業名	公共交通維持・確保事業	担当課	都市計画課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策	○
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備	
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。		
基本事業	4-4-(1)	公共交通網の維持・確保		
個別計画	裾野市地域公共交通計画			
根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市民の移動手段として欠かせない公共交通機関の維持及び確保を図ります。
内容	利用者の少ない岩波駅線を廃止し、市内循環線の最適化のための事業を行います。広域幹線路線である御殿場線（御殿場駅－裾野駅－三島駅）、須山線（三島駅－裾野駅－須山）の運行経費の一部に対し、関係市町と協調補助を実施します。また、地域旅客運送サービス継続事業による運行路線（裾野市内循環線）の運行経費の一部に対し、補助を実施します。
課題	利用者数の減少が進む中、需要に見合った公共交通の維持、確保策の検討が必要となっています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0005	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,000					18,000			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 地域旅客運送サービス継続事業の実施 (1便当たりの輸送量が2人以上)		-	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施	実施	実施
活動							

事業名	公共交通利用者助成事業	担当課	都市計画課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備		
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。			
基本事業	4-4-(1)	公共交通網の維持・確保			
個別計画	裾野市地域公共交通計画				
根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	事業期間	令和4年度	～	継続

○事業概要

目的	すその一等廃止後の市民の移動の補完策として、バス・タクシー利用助成券を交付します。 地域の実情に合った移動手段の導入を支援します。
内容	すその一等廃止後の交通環境の激変緩和措置として、70歳以上の市民に対し、バス・タクシーの利用助成券（一人2,000円）を交付します。 地域主体による生活交通の導入マニュアルを活用した移動手段の導入を目指します。
課題	地域が主体となって、地域の実情にあった移動手段を導入できるよう、地域の活動を支援する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0005	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,414					5,414			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 高齢者バス・タクシー利用助成枚数	枚	2,377	700	700	10,000	10,000	10,000
			実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化		事業番号	200
----	--	-----	--	------	-----

事業名	地域公共交通計画管理事業	担当課	都市計画課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ 重点施策

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備			
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。				
基本事業	4-4-(2)	新たな公共交通システムの検討・導入				
個別計画	裾野市地域公共交通計画					
根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	事業期間	平成30年	～	継続	

○事業概要

目的	コンパクト+ネットワークによるまちづくりを進めるための「裾野市立地適正化計画」に必要な不可欠な公共交通に関する計画として、公共交通を将来にわたり維持・発展させるため、「裾野市地域公共交通計画」に沿って管理、評価、検証します。
内容	裾野市地域公共交通計画に定められた各事業の実施及び裾野市地域公共交通活性化協議会による評価検証を行い、取組みに反映させます。
課題	新たなまちづくりと連動し変動していく利用者ニーズに対応した公共交通システムを検討・導入していく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0005	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
5					5			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 裾野市地域公共交通活性化協議会の開催	回	2	2	2	2	2	2
			7	5	4		
活動 地域公共交通計画（次期計画）の策定		-	調査・研究	策定	調査・研究	調査・研究	調査・研究
			調査・研究	策定			

戦略		少子化		事業番号	201
----	--	-----	--	------	-----

事業名	公共交通利用者促進事業	担当課	都市計画課
-----	-------------	-----	-------

○事業の位置づけ

○事業の位置づけ			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
	施策の柱	4-4	誰もが移動しやすい交通環境の整備	
	ありたい姿	誰もが必要なときに安心して出かけられる交通環境が整っており、多くの市民が公共交通を利用しています。		
基本事業	4-4-(3)	市民・公共交通事業者との調整		
個別計画	裾野市地域公共交通計画			
根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	「地域が支え、育てる」持続可能な公共交通を確立することを目指します。
内容	公共交通について幅広い議論を行うため、裾野市地域公共交通活性化協議会を運営します。公共交通に対する意識改革や理解を促す取組みとして、バス利用啓発事業やバスの乗り方教室等を実施します。
課題	令和4年度実施の公共交通に関する市民アンケート調査の結果から、バスを利用しない人の割合が84.6%であり、外出時の主な利用交通手段は自家用車となっている。そのため、今後の需要を見極めながら公共交通機関の利用を促進する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	1	事業コード	0005	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
165					165			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 バスの乗り方教室実施回数	回	5	4	4	4	4	4
			1	0	0		
活動 バス利用啓発事業実施回数	回	0	1	1	1	1	1
			0	0	0		

戦略	○	少子化		事業番号	202
----	---	-----	--	------	-----

事業名	(仮称) 神山深良線整備事業	担当課	建設課
-----	----------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全		
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。			
基本事業	4-5-(1)	広域幹線道路の整備			
個別計画	箱根外輪山魅力発信計画（地域再生計画）				
根拠法令		事業期間	H29	～	R8

○事業概要

目的	(仮称) 神山深良線の整備による、観光交流客の活性化、林業の振興と森林整備の促進、観光産業の雇用創出、林業の雇用創出を目的としています。
内容	箱根外輪山魅力発信計画に基づく(仮称) 神山深良線の整備を行います(御殿場市実施事業への負担金支出)。 2市2町(御殿場市、裾野市、小山町、長泉町)による(仮称) 神山深良線整備事業促進連絡会へ出席します。
課題	本路線は全て新設道路のため部分開通が難しく、全線開通しないと指標の達成が望めません。 地方創生道整備推進交付金事業が完了(R5まで)し、社会資本整備総合交付金事業に移行したため、事業費の確保が難しくなっており、新たな補助メニューを検討しています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	2	目	1	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
40,250			31,500		8,750			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	(仮称) 神山深良線整備事業促進連絡会への出席	実施	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	203
----	---	-----	---	------	-----

事業名	都市計画道路平松深良線（稲荷工区）整備事業	担当課	都市計画課
-----	-----------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全			
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。				
基本事業	4-5-(2)	主要幹線道路の整備				
個別計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画、都市計画道路整備プログラム					
根拠法令	都市計画法		事業期間	令和5年度	～	継続

○事業概要

目的	都市計画道路及び主要な市道の計画的な整備を推進し、市民生活の利便性の向上と環境の改善を図ります。
内容	都市計画道路平松深良線（稲荷工区）の整備を推進するとともに、整備後における都市計画道路沿道の土地利用促進を図るため用途地域の見直し検討を行います。
課題	広域幹線道路である国道246号及び国道469号、近隣市町間や市街地を結ぶ県道や都市計画道路、これを補完する道路など、道路ストック効果を発揮させるためには、利便性や安全性にも配慮した道路整備が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	4	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,291	9,500		10,300		2,491			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 都市計画道路（延長）の改良及び概成率	%	81.9	81.9	82.0	82.2	82.2	82.2
			82.4	83.1	83.1	83.1	
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	204
----	---	-----	---	------	-----

事業名	民生安定施設整備事業	担当課	建設課
-----	------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全	
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。		
基本事業	4-5-(2)	主要幹線道路の整備		
個別計画	—			
根拠法令		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	東富士演習場の隣接道路における自衛隊車両の利用や、一般車両・大型車の通行増加による道路の損傷に対し、道路利用者の安全・安心のため道路整備を行います。
内容	市道4053・4054号線（南外周道路）の舗装補修を行います。
課題	周辺道路等の整備により、一般車両・大型車の通行増加により、期待される道路設備の寿命が確保が難しくなっています。 整備距離も長く間を要するため、整備箇所も十数年経つと経年劣化が進んでくるため、工法や施工延長等の検討も必要となります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	2	目	5	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,078	7,623				5,455			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 舗装補修工事	箇所	実施	実績	実績	実績	実績	実績
		実施	実施	実施	実施	実施	
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	205
----	---	-----	---	------	-----

事業名	特定防衛施設道路整備事業	担当課	建設課
-----	--------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全	
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。		
基本事業	4-5-(2)	主要幹線道路の整備		
個別計画	—			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市民や道路利用者の円滑な交通を確保するため、防衛省の交付金を活用し、効果的な道路の整備を行います。
内容	市道2-19号線、市道2274号線、市道1-13号線等の道路改良および舗装補修工事を行います。
課題	道路の新設事業や拡幅事業に必要な用地取得に時間を要します。 舗装補修等は老朽化の激しい箇所から、効果的に行う必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	2	目	7	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
176,833	152,600		18,000		6,233			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 測量設計、用地取得・工事等		実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動							

事業名	道路新設改良事業	担当課	建設課
-----	----------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全	
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。		
基本事業	4-5-(3)	生活道路の整備		
個別計画	—			
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市民や道路利用者の安全・安心のため、防災性・利便性の向上、土地の有効利用の促進、事故のリスクが高い箇所の改良を目的として道路の整備を行います。
内容	地区要望等に基づき優先順位を付けて整備を行います。新規事業についての事業化は厳しいですが、事故対策及び、早期に事業効果が得られる箇所については財政当局を交えて検討します。
課題	用地補償が関係する箇所は、計画から工事まで時間を要します。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	2	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
64,587	20,000		38,700		5,887			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	測量設計、用地取得・工事等	実施	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施		
活動							

事業名	橋梁維持事業（長寿命化修繕・耐震補強）	担当課	建設課
-----	---------------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全		
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。			
基本事業	4-5-(4)	道路の管理・維持補修			
個別計画	裾野市橋梁長寿命化修繕計画（2020～2029）				
根拠法令	-		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	インフラ資産の安全性の向上及び延命を図ります。
内容	道路橋定期点検の結果により「早期措置段階」の道路橋等の補修を優先的に実施し、それ以外は、裾野市橋梁長寿命化修繕計画に基づき補修を実施しています。 定期点検による緊急措置段階のものは直ちに対応する必要があります。
課題	平準化したメンテナンスの必要があります。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	2	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
162,236	86,350		50,200		25,686			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 道路橋補修件数	橋	49	6	9	13	18	23
			6	8	4		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	208
----	---	-----	---	------	-----

事業名	道路ストック総点検補修事業	担当課	建設課
-----	---------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全	
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。		
基本事業	4-5-(4)	道路の管理・維持補修		
個別計画	-			
根拠法令	-	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	インフラ資産の安全性の向上及び延命を図ります。
内容	道路附属物の点検結果に基づき、早期措置が必要な個所の修繕を実施します。
課題	平準化したメンテナンスの必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	2	目	8	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,000					1,000			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 道路照明灯補修件数 (LED化含む)	基	56	6	12	18	24	30
			17	34	57		
活動							

戦略	○	少子化	○	事業番号	209
----	---	-----	---	------	-----

事業名	橋梁長寿命化に基づく点検	担当課	建設課
-----	--------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち	
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全	
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。		
基本事業	4-5-(4)	道路の管理・維持補修		
個別計画	-			
根拠法令	-	事業期間	~	継続

○事業概要

目的	道路橋の適正な管理のため、道路橋の法定点検を実施します。
内容	すべての道路橋について、5年に1回の点検を実施します。
課題	法定点検のため計画的に実施する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	8	項	2	目	4	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
40,500	21,450		15,700		3,350			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 道路橋定期点検実施率	%	100	20	40	60	70	100
			26	51	61		
活動							

事業名	スマートICに関する事業	担当課	建設課
-----	--------------	-----	-----

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち			
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全			
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。				
基本事業	4-5-(4)	道路の管理・維持補修				
個別計画	-					
根拠法令		事業期間		~	継続	

○事業概要

目的	スマートICの設置による物流の効率化、災害時の輸送経路の強化、市民生活の利便性の向上を目的とします。
内容	スマートIC設置の可能性や基本構想等について検討します。
課題	広域的な適地の選定や、各種関係機関との調整が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 SICの整備	-	-	/	/	可能性検討	広域的検討	広域的検討
活動			/	/	可能性検討	/	/
活動			/	/	/	/	/

戦略		少子化		事業番号	211
----	--	-----	--	------	-----

事業名	平松踏切道外1改良事業	担当課	建設課
-----	-------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-5	利便性の高い道路網の整備・保全		
	ありたい姿	市民をはじめ、裾野市を訪れた人が快適に道路を利用しています。			
基本事業	4-5-(5)	踏切道の改良			
個別計画	-				
根拠法令	踏切道改良促進法		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	通学路になっている踏切の安全性向上、交通事故の減少及び利便性向上のため、踏切を改良します。
内容	踏切道改良促進法に基づき、改良が必要な踏切に指定された平松踏切、新川踏切の改良を実施します。
課題	地権者交渉、工事実施に伴う関係機関との協議や道路利用者への安全対策が必要となります。事業は鉄道事業者と調整の必要があります（踏切内工事の鉄道事業者への工事委託も必要となります）。平松踏切の改良事業は、令和6年度での用地処理を持って終了する予定ですが、新川踏切の着手時期の調整が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	踏切道改良事業	実施	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施		
活動							

戦略		少子化		事業番号	212
----	--	-----	--	------	-----

事業名	上水道資本的事業	担当課	上下水道工務課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-6	豊かで良質な水道水の安定供給		
	ありたい姿	施設運営の健全化により、市民に安全で良質な水が安定的に供給されています。			
基本事業	4-6-(1)	上水道施設の更新			
個別計画	裾野市水道事業経営戦略、裾野市水道事業基本計画				
根拠法令	水道法		事業期間	昭和31年度	～ 継続

○事業概要

目的	安定した水道水の供給を維持するため、計画的・効率的に施設・管路の更新を行います。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設及び管路を更新します。 ・取水施設の耐震化を行い、危機管理対策の充実を図ります。
課題	職員数の減少による技術の継承。 また、今後管路等水道施設の経年化が進行し、更新需要の増大が見込まれます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
491,000		31,021		459,859	120	
補正や繰越状況						

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	基本計画による水道施設更新計画の件数	件	12	6	9	5	6	5
活動	管路経年化率	%	10.6	13.2	13.2	13.2	13.2	13.2

戦略		少子化		事業番号	213
----	--	-----	--	------	-----

事業名	上水道収益的事業	担当課	上下水道経営課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-6	豊かで良質な水道水の安定供給		
	ありたい姿	施設運営の健全化により、市民に安全で良質な水が安定的に供給されています。			
基本事業	4-6-(2)	水道事業経営の健全化			
個別計画	裾野市水道事業経営戦略				
根拠法令	水道法、地方公営企業法		事業期間	昭和31年度	～ 継続

○事業概要

目的	安定した水道水の供給を維持するため、経営の効率化を図り、適正な水道料金を定め、健全な水道事業経営を行います。
内容	効率的な経営を行うために、毎年度審議会等により事業の進捗管理を実施し、必要に応じて経営戦略を改定します。また、概ね5年に1度、水道料金の見直し及び適正化を図ります。 人口減少が進むなか、水道料金収入の減少が見込まれますが、事業運営に必要な収入の確保と経費削減を実施し、水道事業の健全経営を行います。
課題	人口減少やエコ意識の浸透、節水機器の普及等により有収水量が減少しているため、水道料金収入が年々減少しています。 また、今後、管路等水道施設の経年化の進行に伴う、管路更新需要の増大が見込まれます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
724,000				716,760	7,240	
補正や繰越状況						

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
活動	給水原価	円	令和元年度	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	供給単価	円	90.89	91.49	92.09	92.22	92.90	94.00
				90.82	93.13	92.06		
活動	供給単価	円	134.31	134.54	134.66	134.78	134.89	135.00
				133.74	134.36	134.6		

事業名	簡易水道事業	担当課	上下水道工務課
-----	--------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-6	豊かで良質な水道水の安定供給		
	ありたい姿	施設運営の健全化により、市民に安全で良質な水が安定的に供給されています。			
基本事業	4-6-(3)	簡易水道施設の更新			
個別計画	裾野市簡易水道事業経営戦略、十里木高原簡易水道基本計画				
根拠法令	水道法		事業期間	昭和42年度	～ 継続

○事業概要

目的	安定した水道水の供給を維持するため、計画的で効率的な施設の更新を行うとともに、将来にわたり持続可能な事業経営体系を確立します。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した管路や施設の更新を順次行うとともに、配水場等の施設のメンテナンス等を適切に行い長寿命化を図ります。 ・取水設備及び配水系統の複線化を図ります。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・施設・管路が老朽化し多くの資産が更新時期を迎えています。 ・必要な財源を水道料金収入で賄い切れていません。 ・漏水が多く有収率が低い状況（私有給水装置含む）であり、全体的な計画を立てる必要があります。 ・職員数の減少による技術の継承が困難になっています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
68,026				46,026	22,000	
補正や繰越状況						

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績	
活動	管路経年化率	%	53.2	55.0	55.0	55.0	55.0
活動							

戦略		少子化		事業番号	215
----	--	-----	--	------	-----

事業名	下水道資本的事業	担当課	上下水道工務課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-7	衛生的で快適な下水道の整備・保全		
	ありたい姿	健全な下水道事業の経営により、衛生的で快適な環境整備が行われています。			
基本事業	4-7-(1)	下水道の整備と保全			
個別計画	裾野都市計画下水道事業・裾野市公共下水道事業計画、裾野市公共下水道事業基本計画、裾野市污水处理施設整備構想、裾野市下水道ストックマネジメント計画				
根拠法令	下水道法		事業期間	平成2年度	～ 継続

○事業概要

目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上、公共用水域の水質の保全を目的としています。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業計画区域内の未普及地域に下水道を整備し、整備面積の拡大を行います。また、施設は老朽化していくため、計画的に維持保全を図っていきます。 ・下水道サービスを永続的に提供していくため、事業計画及び下水道区域の適正化を検討します。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道整備に関しては、国庫補助事業として工事を実施出来る幹線管路は完成してきているため、今後の工事は、市単事業で行う管路工事が多くなり、財源の確保が難しくなることが考えられます。 ・職員数の減少による技術の継承が困難になっています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	1	項	目	事業コード	単位：千円	
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
513,550			120,300	182,055	211,195	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 整備面積	ha	367.7	402.2	410.9	422.7	431.3	449.9
			373.4	374.2	411.5		
活動 管渠施設の調査延長	km/年	1.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
			3.4	7.7	3.7		

事業名	下水道収益的事業	担当課	上下水道経営課
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	4	将来を見据えた暮らしや活動を支えるまち		
	施策の柱	4-7	衛生的で快適な下水道の整備・保全		
	ありたい姿	健全な下水道事業の経営により、衛生的で快適な環境整備が行われています。			
基本事業	4-7-(2)	安定的な使用料収入の確保			
個別計画	裾野市公共下水道事業経営戦略				
根拠法令	下水道法、地方公営企業法	事業期間	平成10年度	～	継続

○事業概要

目的	将来にわたり持続可能な事業経営を図り、生活環境の改善及び公共用水域の水質の保全に寄与します。
内容	効率的な事業経営を行うために、毎年度審議会等により事業の進捗管理を実施し、必要に応じて経営戦略を改定します。また、概ね5年に1度、下水道使用料の見直し及び適正化を図ります。 汚水処理を含めた施設の維持管理及び下水道使用料の徴収を行い、公共下水道サービスを提供します。また、供用開始地域における下水道未接続世帯を解消するため、普及啓発活動を実施します。
課題	汚水処理における維持管理費などの運営コストを、現在の下水道使用料の収入で回収できていないため、経営戦略の中に下水道使用料の適正化に関するロードマップを折込み、経営における使用料収入面について早期の改善が必要です。(経費回収率の向上)
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
740,317				504,104	236,213	
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 使用料単価	円	106.8	129	130	131	132	133
			128.7	128.9	128.9		
活動 経費回収率	%	58.3	61.2	64.1	67.0	69.9	73.0
			85.79	85.91	85.95		

事業名	市民活動センター運営事業	担当課	自治振興課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進	
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。		
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援		
個別計画	第2次市民協働によるまちづくり推進計画			
根拠法令		事業期間	令和5年	～

○事業概要

目的	市民活動団体からの相談対応や情報提供等により市民活動をサポートし、市民協働によるまちづくりの推進を図ります。
内容	市民活動に関する情報の収集・提供・相談対応などを行い、活動を支援します。 自治組織・NPO・市民活動団体・企業・学校・行政等との連携を促進するための交流会や話し合いの場を設定します。 市民活動に関する学習機会を提供します。
課題	市民や団体が主体となって行う事業を増やしていく必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	15	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	1,784					1,784		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 情報紙「やってるよ～通信」の発行回数	回		実績	実績	10	10	10
					9		
活動 情報誌「Lo-bee」の発行回数	回				3	4	4
					3		

事業名	市民活動事業補助事業	担当課	自治振興課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進	
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。		
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援		
個別計画	第2次市民協働によるまちづくり推進計画			
根拠法令		事業期間	令和5年	～

○事業概要

目的	市民協働によるまちづくり推進計画に基づき、市民が主体となった地域課題解決への活動を支援することで、総合計画に掲げるありたい姿の達成を目指します
内容	市民（団体含む）が課題解決への取り組みをするきっかけとなる学習会や、実際に取り組むための支援、市が管理する公共空間の美化活動に関する支援、先行事例などを他団体と共有するための枠組みを運用し、多方面から市民の活動を支援します。
課題	パートナーシップ事業は、行政の課題を解決する市民を募集することもできるが、積極的な運用がなされていないと市民協働によるまちづくり推進協議会からの指摘があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	15	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	1,792				354	1,438		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	パートナーシップ補助申請数	件	3	3	4	5	6	7
				3	2	5		
活動	きれいなまちづくり事業実施団体数	団体	20	20	23	26	29	30
				21	21	22		

事業名	市民協働によるまちづくり推進事業	担当課	自治振興課
-----	------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援			
個別計画	第2次市民協働によるまちづくり推進計画				
根拠法令	-		事業期間	令和5年度	～

○事業概要

目的	市総合計画、市民協働によるまちづくり推進計画に基づき、市民協働によるまちづくりを推進することを目的とします。
内容	市民協働によるまちづくりを推進するための審議会を開催し、総合調整、情報収集や意見交換会を実施します。
課題	地域によって、事情が異なるため、内容の浸透、調整に時間を要します。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	15	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
240					240			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績	
活動 市民協働によるまちづくり推進協 議会の開催数	回	8	8	4	4	4	4
			5	4	5		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	220
----	---	-----	--	------	-----

事業名	区運営費・区長活動費交付金等交付事業	担当課	自治振興課
-----	--------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

重点施策	
------	--

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進			
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。				
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援				
個別計画	—					
根拠法令	裾野市区運営費交付金等交付要綱 裾野市区長活動費交付金交付要綱 裾野市空き家・空き地の適切な管理のための刈払機安全講習受講料補助金交付要綱		事業期間	令和 5	～	継続

○事業概要

目的	区の自治組織の円滑な運営、意向の反映及び市事務の周知連絡を図ります。
内容	裾野市区長連合会、市内5地区区長会、各自治会の運営事業である会議費、事務費、自治地域で活動する団体への補助、盆踊り大会等イベント開催事業、健康推進事業などのふれあい福祉事業、防犯・防災活動などの安心・安全事業、清掃活動などの環境美化活動、その他区長や区の運営を支援するなどの地域課題解決に必要な団体を、区が設置した場合に対し運営費の交付をします。 その他、国から新たに通達が出た刈払機安全講習受講に際しての、受講料を補助します。
課題	変わり行く地域社会に対し、市と連携した時代に合わせた地域コミュニティ活動の支援が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	11	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
52,045		268			51,777			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 自治会加入率	%	85.4	85.4	85.4	85.4	85.4	85.4
			84.5	85.1	85		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	221
----	---	-----	--	------	-----

事業名	自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	担当課	深良支所
-----	-------------------------	-----	------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進	
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。		
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援		
個別計画	—			
根拠法令	—		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	自治会や地域団体の活動を支援し、住民自治の促進と地域コミュニティの活性化を図ります。
内容	地域住民が主体的に地域課題の解決に取り組めるよう、自治会、地域住民活動団体等と地域課題を共有するとともに、取り組みに向けた地域コミュニティ活動の支援を行います。
課題	地域コミュニティの希薄化、少子高齢化、人口減少等による活動の担い手不足などにより、自治会をはじめとする地域団体の活動に影響を及ぼしています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	9	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	367					367		
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	活動支援している自治会、地域活動団体等の会議開催数	回	33	30	30	30	30
				29	43	45	
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	222
----	---	-----	--	------	-----

事業名	自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	担当課	富岡支所
-----	-------------------------	-----	------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援			
個別計画	-				
根拠法令	-		事業期間	R3	～ 継続

○事業概要

目的	自治会や地域団体の活動を支援し、住民自治の促進と地域コミュニティの活性化を図ります。
内容	自治会や地域団体等によるコミュニティセンターの利用回数の増加を図ることで、団体活動を通じた地域コミュニティの維持、活性化を目指します。
課題	地域団体等の構成員の高齢化と新規加入者の減少等により、地域団体活動の継続が困難になってきています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	9	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	329					329		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 自治会・地域活動団体によるコミュニティセンターの利用回数	回	514	520	520	530	540	550
			273	300	437		
活動							

戦略	○	少子化		事業番号	223
----	---	-----	--	------	-----

事業名	自治会・地域団体等によるコミュニティ活動の支援	担当課	須山支所
-----	-------------------------	-----	------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	R3	～ 継続

○事業概要

目的	自治会や地域団体の活動を支援し、住民自治の促進と地域コミュニティの活性化を図ります。
内容	自治会や地域団体等によるコミュニティセンターの利用回数の増加を図ることで、団体活動を通じた地域コミュニティの維持、活性化を目指します。
課題	地域団体等の構成員の高齢化と若い世代の転出等により、地域団体活動の継続が困難になってきています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	9	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
3					3			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 自治会・地域団体活動におけるコミュニティセンターの利用回数	回	121	100	110	120	130	130
			112	119	116		
活動							

戦略		少子化		事業番号	224
----	--	-----	--	------	-----

事業名	コミュニティ助成事業	担当課	自治振興課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(1)	自治会等との連携推進と活動支援			
個別計画	-				
根拠法令	裾野市コミュニティ助成事業補助金交付要綱	事業期間	平成24	～	継続

○事業概要

目的	コミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識の向上を図ります。
内容	財団法人自治総合センターが定めるコミュニティ助成事業に基づき、自治会の公民館やグラウンドなどで開催されるイベント等のコミュニティ活動に必要な設備（建築物、消耗品は省く）の整備への助成を行います。
課題	財団法人自治総合センターが定めるコミュニティ助成事業は、宝くじ社会貢献広報事業として全国的に展開しているため、助成を受ける団体数に制限があり、助成を受けるには長期見通しの計画を立てる必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	11	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,800				4,800				
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 コミュニティ助成事業申請件数	件	2	3	3	3	3	3
			2	3	2		
活動							

戦略		少子化		事業番号	225
----	--	-----	--	------	-----

事業名	コミュニティセンターの管理運営	担当課	自治振興課深良支所
-----	-----------------	-----	-----------

○事業の位置づけ			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進	
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。		
基本事業	5-1-(2)	コミュニティ活動の環境整備		
個別計画	—			
根拠法令	裾野市学習、集会等供用施設の設置及び管理に関する条例	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	地域団体等の活動や災害時の地域防災拠点施設として、コミュニティセンターの管理運営を行います。
内容	自治会、地域団体等のコミュニティ活動及び地域住民交流の拠点施設として、地域住民に開かれた場を提供し、災害時には地域の防災拠点として機能できるよう、適正な施設の維持管理を行います。
課題	多くの地域住民が気軽に訪れ、交流できる施設にしていく必要がある。若い世代の利用も増やしていきたいです。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	9	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,919				30	4,889			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 自治会・地域団体活動におけるコミュニティセンターの利用者数	人	6,789	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
			実績	実績	実績	実績	実績
活動			2,567	4,040	4,117		
活動							

戦略		少子化		事業番号	226
----	--	-----	--	------	-----

事業名	コミュニティセンターの管理運営	担当課	富岡支所
-----	-----------------	-----	------

○事業の位置づけ			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(2)	コミュニティ活動の環境整備			
個別計画	-				
根拠法令	裾野市学習、集会等供用施設の設置及び管理に関する条例	事業期間	R3	～	継続

○事業概要

目的	地域コミュニティの維持・活性化や地域防災の拠点としての施設の管理運営を行います。
内容	地域団体の活動や災害時の地域防災拠点施設として、適正なコミュニティセンターの管理運営を行います。
課題	地域団体等の構成員の高齢化と新規加入者の減少等により、地域団体活動の継続が困難になってきています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	9	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,775			8,900	30	4,845			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 自治会・地域団体活動におけるコミュニティセンターの利用者数	人	9,304	9,600	9,700	9,800	9,900	10,000
			4,435	4,759	8,769		
活動							

戦略		少子化		事業番号	227
----	--	-----	--	------	-----

事業名	コミュニティセンターの管理運営	担当課	須山支所
-----	-----------------	-----	------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(2)	コミュニティ活動の環境整備			
個別計画	—				
根拠法令	裾野市学習、集会等供用施設の設置及び管理に関する条例	事業期間	R3	～	継続

○事業概要

目的	コミュニティ活動の維持・活性化、防災拠点となる施設の管理運営を実施します。
内容	地域団体活動の拠点の整備であり、災害時には防災拠点となるコミュニティセンターの管理運営を実施します。
課題	地域団体等の構成員の高齢化と若い世代の転出等により、地域団体活動の継続が困難になってきています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	9	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,630				70	2,560			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 自治会・地域団体活動におけるコミュニティセンターの利用者数	人	1,955	1,500	1,700	1,800	1,900	2,000
			1,743	1,906	1,620		
活動							

戦略		少子化		事業番号	228
----	--	-----	--	------	-----

事業名	集会所建設事業	担当課	渉外課
-----	---------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進	
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。		
基本事業	5-1-(2)	コミュニティ活動の環境整備		
個別計画	—			
根拠法令	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	老朽化が進む既存コミュニティ施設の整備（建替え）を行い、コミュニティ活動の拠点として活性化を図ります。
内容	特定防衛施設周辺整備調整交付金及び民生安定補助事業による建設事業を行います。
課題	昭和後期から平成初期に建設したコミュニティ施設が整備・改修の時期を迎えます。施設整備は、特定防衛施設周辺整備調整交付金の範囲内となることから単年度1事業が限度となり、建設時期の調整が難しくなっています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	6	項	3	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
86,227	50,400			35,827				
補正や繰越状況								

○指標

指標名		単位	現状値 2019	令和3年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標
				実績	実績	実績	実績	実績
活動	地区集会所整備件数	件	0	0	1	1	0	1
活動				0	1	1		

戦略		少子化		事業番号	229
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市民協働によるまちづくり職員研修	担当課	自治振興課
-----	------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-1	市民自治によるコミュニティ活動の促進		
	ありたい姿	市民が主体的に地域課題の解決に取り組んでいます。			
基本事業	5-1-(3)	協働に対する行政職員の意識改革			
個別計画	第2次市民協働によるまちづくり推進計画				
根拠法令		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	職員の協働意識の醸成をはかり、行政全体に協働の理念を普及します。
内容	行政職員が市民協働の手法を用いて地域で活動する団体等と連携して事業を進めていくことができるよう、研修会等を実施します。
課題	職員の協働に対する意識を醸成します。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	15	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
120					120			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 市民協働に関するまちづくり職員研修	回	1	1	1	1	1	1
			1	1	1		
活動							

事業名	フィルムコミッション事業	担当課	情報発信課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進	
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。		
基本事業	5-2-(1)	シティプロモーションの強化・充実		
個別計画				
根拠法令		事業期間		～

○事業概要

目的	ロケの誘致・支援を通じて市の認知度アップ、イメージアップをはかり、まちのにぎわいづくりにつなげていきます。
内容	市内へのロケ誘致活動とロケの支援の実施、支援作品を活用したイベント等を実施し、市のPRとまちのにぎわいづくりを創出します。
課題	業務の特殊性から適応能力のある職員が現在いる課員に乏しいため、業務の引継ぎが課題となっています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,278				1,050	1,228			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 ロケハン数	件	108	100	100	100	100	100
			105	129	133		

事業名	定住・移住促進事業	担当課	情報発信課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進	
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。		
基本事業	5-2-(2)	裾野市らしいライフスタイルの提案による定住・移住の促進		
個別計画	—			
根拠法令		事業期間		～

○事業概要

目的	東京から100km圏内でありながら、富士山をはじめとする豊かな自然環境に恵まれた地域として、東京圏在勤在住者の移住や企業におけるテレワークの普及に伴い、裾野市らしいライフスタイルを提案してふるさと回帰を促進します。
内容	東京圏在勤在住者の移住や企業におけるテレワークの普及に伴い、地方への移住を希望する方が増加傾向にあります。この状況下で当市を広くPRし、移住検討者の相談に対応して支援を行うことで、移住促進を図ります。また、市の魅力を情報発信することで市への愛着・関心を高めて定住へと繋げていきます。
課題	就業や住宅に関する情報提供が不十分であるため、移住相談者への伴走支援が拡充できていません。また、民間事業者や地元住民との関係性も弱く、移住者を定住させる連携体制が整っていません。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	3	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
308					308			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 移住者数	人	17	18	19	20	21	22
			3	7	10		
活動							

戦略		少子化		事業番号	232
----	--	-----	--	------	-----

事業名	ふるさと納税事務	担当課	情報発信課ふるさと納税強化対策室
-----	----------	-----	------------------

○事業の位置づけ			重点施策	○
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進	
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。		
基本事業	5-3-(2)	各施策へのICT導入の推進		
個別計画				
根拠法令		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	当市へのふるさと納税を促進し財源確保を図るとともに、「すその」の認知度向上やイメージアップを図り、市の魅力を全国に伝えていくことを目的としています。
内容	ふるさと納税専用サイトの運営や返礼品の手配・発送業務を委託し、受入・PR体制を整備します。 寄附受領、ワンストップサービスに関する事務処理を行います。 返礼品の拡充を図ります。
課題	ふるさと納税の寄附件数の増加に伴い、事務負担が増大します。 ふるさと納税の返礼品とするには、決められたルールがあります。 ふるさと納税に要する経費は、総務省が定めるルールを遵守する必要があります。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

款	7	項	1	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
87,132					87,132			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 ふるさと納税額	千円	107,230	120,000	130,000	140,000	150,000	160,000
			162,469	147,880	107,766		
活動							

事業名	ウェブサイトサービス提供事業	担当課	情報発信課
-----	----------------	-----	-------

○事業の位置づけ

				重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。			
基本事業	5-2-(4)	情報発信の強化			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	市民目線で分かりやすい情報を伝え、裾野に愛着と誇りを持つひとを増やします。
内容	分かりやすく正確な情報を効果的な手段で伝えるため、市の情報をいつでも入手できるウェブサイト上に情報を掲載します。
課題	必要な情報を適切に入手できるよう、ウェブサイトの見やすさの改善が必要です。併せて、市公式SNSとの連携を強化し、ウェブサイトへのスムーズな導入を行う必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,116				497	2,619			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 総ページビュー件数	1,000件	2,389	2,500	2,700	2,900	3,100	3,300
			4,292	3,399	2,658		

戦略	○	少子化		事業番号	234
----	---	-----	--	------	-----

事業名	広報紙発行事業	担当課	情報発信課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。			
基本事業	5-2-(4)	情報発信の強化			
個別計画					
根拠法令	—		事業期間	~	

○事業概要

目的	市民、事業所などに市政情報をお知らせするため、広報紙を発行します。
内容	毎月1回広報紙を発行し、市内全世帯等に配布します。あわせて、市公式ウェブサイトに掲載します。
課題	住民等に親しみをもってもらい、市政情報が伝わるよう、簡潔で分かりやすい内容、特集記事の充実を図る必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	3	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,857				1,000	8,857			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 広報紙の発行回数	回	12	12	12	12	12	12
			12	12	12		

事業名	東富士演習場無線放送施設設置事業	担当課	危機管理課
-----	------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進	
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。		
基本事業	5-2-(4)	情報発信の強化		
個別計画				
根拠法令			事業期間	～

○事業概要

目的	東富士演習場における危害防止を図るため、演習通報の徹底を図るとともに、災害時や市政情報の情報発信を行うため、無線放送施設を整備します。
内容	戸別受信機の更新の更新（アナログ→デジタル・2,500台）を行います。 難聴地域には、外部アンテナを設置します。
課題	既に15年以上使用しているものもあり、老朽化により故障の発生が懸念されます。 令和10年度までの計画ですが、近年は厳しい財政状況のため更新数抑制されてきました。令和7年度からは更新数を増やしていきます。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	8	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
122,534	91,104		30,300		1,130			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 戸別受信機更新台数	台	1400	200	226	215	1,400	2,500
			236	226	215		

事業名	記者会見の実施	担当課	情報発信課
-----	---------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進	
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。		
基本事業	5-2-(4)	情報発信の強化		
個別計画				
根拠法令		事業期間		～

○事業概要

目的	市政に関する情報を効果的に発信するため、記者会見を実施します。
内容	月例記者会見（月1回予定）を実施し、市長自ら市の情報を発信します。
課題	市政情報をより多くマスコミに取り上げてもらうため、説明内容を常に工夫し担当職員や若手職員を説明者として登壇させるなどしていますが、見せ方等の工夫をする必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款		項		目		事業コード		単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
—								
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 記者会見回数	回	4	4	4	12	12	12
			5	12	12		

戦略		少子化		事業番号	237
----	--	-----	--	------	-----

事業名	パブコメと声のポストなどによる市民意見の反映	担当課	情報発信課
-----	------------------------	-----	-------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-2	すその魅力を高めるシティプロモーションの推進		
	ありたい姿	裾野市の魅力が市内外に広がり、すそのファンが増えています。			
基本事業	5-2-(5)	市民意見の市政への反映			
個別計画					
根拠法令		事業期間		～	

○事業概要

目的	パブコメや声のポストなどにより市民意見を市政に反映させます。
内容	市の施策となる計画等の事業のパブリックコメントを実施します。 声のポストを設置し、市民からの意見を市政に反映させます。
課題	無記名のもので、内容の真意が不明なものがあります。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 パブリックコメントの実施	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		

戦略		少子化		事業番号	238
----	--	-----	--	------	-----

事業名	データ利活用推進事業	担当課	業務改革課
-----	------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進			
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。				
基本事業	5-3-(1)	データ利活用の推進				
個別計画	裾野市官民データ活用推進計画					
根拠法令	—	事業期間	2018	～	継続	

○事業概要

目的	市民起点の行政経営のため、根拠に基づく政策の立案や行政サービスの改善に取り組むことや、行政が保有するデータを公開することにより行政の透明性の向上やデータの活用を促進することを目的とします。
内容	施策効果の測定に重要な関連を持つ情報や統計・アンケート等のデータを活用したEBPM（エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング／エビデンスに基づく政策立案）を推進し、根拠に基づく施策立案や継続的な行政サービスの改善に取り組みます。データ利活用に資するデータ（位置情報・地図情報等を含む）のオープンデータ化およびデータの標準化を推進します。
課題	オープンデータ公開への意識醸成が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	7	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
316						316		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 裾野市オープンデータ公開データセット数	件	173	176	182	188	194	200
			185	189	201		
活動 市民意識調査の実施		—	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施		

戦略		少子化		事業番号	239
----	--	-----	--	------	-----

事業名	統計調査事業	担当課	業務改革課
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進			
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。				
基本事業	5-3-(1)	データ利活用の推進				
個別計画	—					
根拠法令	統計法	事業期間		～	継続	

○事業概要

目的	国や県、市町村がより良いまちづくりを行うために、施策を検討する基礎資料となる正確なデータを整備します。
内容	統計法に定められた、国勢調査や農林業センサスなどの各種統計調査を実施します。令和6年度は全国家計構造調査、農林業センサス、国勢調査調査区設定を実施します。
課題	統計調査への理解と協力を得る必要がある。インターネット回答の回答率を増やすため、調査対象者への説明方法や周知方法等を検討する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	5	目	1	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,737		22,737						
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 統計調査の実施	回	2	1	1	1	3	2
			1	1	1		
活動							

戦略		少子化		事業番号	240
----	--	-----	--	------	-----

事業名	個人番号カード交付事務事業	担当課	市民課
-----	---------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進		
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。			
基本事業	5-3-(2)	各施策へのICT導入の推進			
個別計画					
根拠法令	番号法、公的個人認証法	事業期間	平成27年度	～	継続

○事業概要

目的	市民にマイナンバー制度のメリットをより実感してもらえるデジタル社会を早期に実現するため、安全・安心で利便性の高いデジタル社会の基盤であるマイナンバーカード（個人番号カード）の普及を図る。
内容	マイナンバーカード（個人番号カード）の交付、更新、電子証明書更新、住民異動に伴う継続利用手続き等を行う。
課題	マイナンバーカード（個人番号カード）の利便性や交付申請方法について市民へ広く周知する必要がある。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	3	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,184	22,169				15			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	申請補助件数	回	274	500	500	500	500
				1,684	3,436	690	
活動	マイナンバーカード交付申請総数	数	10,711	27,000	30,000	32,000	34,000
				27,300	41,234	43,395	

戦略		少子化	事業番号	241
----	--	-----	------	-----

事業名	証明発行、住民異動処理等窓口サービス事業	担当課	市民課
-----	----------------------	-----	-----

○事業の位置づけ			重点施策	○
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進	
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。		
基本事業	5-3-(2)	各施策へのICT導入の推進		
個別計画				
根拠法令	住民基本台帳法、旅券法、印鑑条例	事業期間	～	継続

○事業概要

目的	住民からの届出により住民の居住関係等の記録を整備し、市が適正な行政を行うための基礎資料とする。また、住民票の写し等の証明書を作成交付する。 窓口業務を直営化することにより、より丁寧な対応をこころがけ市民サービスの向上を図る。
内容	住民異動（転入届、転出届等）の受付入力、証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書等）の交付、パスポート申請交付等の事務の実施。
課題	休日の前後や、繁忙期は多くの来客によりお客様をお待たせする時間が長くなるため、窓口予約予約、受付発券システムをR5より導入。今後は、書かない窓口の導入にむけ窓口DXを加速させる。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	3	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,150	450	80		4,438	4,182			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	令和元年度	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	窓口業務受託事業者との定例会	回	1	12	12	12	12	12
				11	12	12		
活動								

事業名	ICT推進事業	担当課	情報システム課
-----	---------	-----	---------

○事業の位置づけ

				重点施策	○
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進		
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。			
基本事業	5-3-(2)	各施策へのICT導入の推進			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	—	～ 継続

○事業概要

目的	BPRを元に、事業効率化・市民サービスの向上を目的とし、ICT化の推進とデジタル化に合わせて制度や組織の在り方を変革するデジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進していきます。
内容	行政デジタル化研修などを通じ、職員向けのオンライン会議（WEB会議）の機器使用方法や注意事項を周知し、ICT化の推進を図ります。 多様な主体との連携も視野にDXに係る全庁的、横断的な推進体制を構築し、デジタル人材の育成を行います。
課題	職員の習熟度に差があるため全体的に底上げする必要があります。 市民目線の課題と効率化の視点を持った業務フローの見直しを進める必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 ICT化による業務改善件数	件	0	0	1	3	6	10
			1	7	12		
活動							

戦略		少子化		事業番号	243
----	--	-----	--	------	-----

事業名	自治体DX推進事業	担当課	業務改革課
-----	-----------	-----	-------

○事業の位置づけ			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進		
	ありたい姿	先進技術の活用等により、市民の暮らしがさらに便利になるとともに、事業活動がしやすい環境が整っています。			
基本事業	5-3-(2)	各施策へのICT導入の推進			
個別計画	裾野市DX方針				
根拠法令	—	事業期間	令和5年度	～	令和7年度

○事業概要

目的	デジタル技術を活用した業務改革で、市民目線の行政サービスを実現します。
内容	デジタル技術の活用によって、行政サービスを改善・充実させて市民満足度を向上させるとともに、職員の業務を効率化して持続可能な自治体経営の環境づくりを推進します。
課題	優れたツールの導入には投資が欠かせないことから、市民サービスの向上と業務の効率化を両立させることで、財源を捻出する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	7	事業コード	0003・0004	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	22,410					22,410		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	市DX方針における具体的な取組の達成状況	件	—		6	6	4
活動					6		

戦略		少子化		事業番号	244
----	--	-----	--	------	-----

事業名	セキュリティ対策事業	担当課	情報システム課
-----	------------	-----	---------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進			
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。				
基本事業	5-3-(3)	情報基盤の構築・運用				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	マルウェアなど情報システムへの脅威に対するセキュリティ対策を行います。
内容	マルウェアなど情報システムへの脅威に対して、セキュリティ対策の実施と運用の改善を図ります。
課題	情報システムへの脅威に対する継続的な研究及び対策の実施が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	12	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	14,475					14,475		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 セキュリティ対策の見直し	回	随時	随時	随時	随時	随時	随時
			随時	随時	随時		
活動							

事業名	基幹業務システム管理事業	担当課	情報システム課
-----	--------------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-3	市民サービスの向上を目指すスマート自治体の推進		
	ありたい姿	スマート自治体が形成され、行政手続きが楽になり便利になったと感じる市民が増えています。			
基本事業	5-3-(3)	情報基盤の構築・運用			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	住民記録・税・社会保障などの基幹業務システムの安定的な運用・管理を目的としています。
内容	基幹業務の法改正へのソフトウェア対応やハードウェアの管理及び更新、修理などの管理を行います。 また、令和7年末までに求められているシステムの標準化、ガバメントクラウドへの移行に対応していきます。
課題	安定稼働のための定期的なシステム更新及び突発的な情報機器の不具合（障害）への対応が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	12	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
246,570	102,622			11,907	132,041			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 基幹業務システム障害発生数	回	0	0	0	0	0	0
			実績	実績	実績	実績	実績
活動							

戦略		少子化	○	事業番号	246
----	--	-----	---	------	-----

事業名	公共施設マネジメント事業	担当課	公共施設経営課
-----	--------------	-----	---------

○事業の位置づけ

重点施策	○
------	---

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-4	公共施設等マネジメントの推進			
	ありたい姿	公共施設の適正な管理・活用が進んでいます。				
基本事業	5-4-(1)	公共施設等の計画的な管理・最適化				
個別計画	裾野市公共施設等総合管理計画					
根拠法令	-	事業期間	2016	～	2045	

○事業概要

目的	公共施設を市民が安心して利用できるよう、総量の最適化、機能・サービスの最適化、維持保全の最適化、運営の最適化を目指します。
内容	公共施設等総合管理計画の目標達成のため、個別施設計画とする行動計画に基づき進捗管理、見直しを行い、長期的な視点のもと計画的に管理・運営します。
課題	施設運営・更新等の効率化、公共サービスの質的向上、財政負担の軽減が図られる事業について、民間の資金とノウハウを活用したPPP/PFIの導入や民間がサービス提供を担うことが可能な公共建築物は、民間に譲渡又は委託を検討する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	6	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,759				310	5,449			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		平成28年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 公共施設の総量縮減	万㎡	15.5	15.4	15.3	15.1	14.9	14.7
			15.2	15.2	15.2		

事業名	民間活用等関係事業	担当課	公共施設経営課
-----	-----------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-4	公共施設等マネジメントの推進		
	ありたい姿	公共施設の適正な管理・活用が進んでいます。			
基本事業	5-4-(1)	公共施設等の計画的な管理・最適化			
個別計画	裾野市公共施設等総合管理計画				
根拠法令	-	事業期間	2016	～	2046

○事業概要

目的	公共施設の運営について、市民サービスの向上と経費節減に向け、より効果的な手法を研究し、導入を目指します。
内容	民間のノウハウや経営資源等を活用できる指定管理者制度やコンセッション方式等の運営支援、民間提案制度等の活用を行います。
課題	市民サービスの向上、業務の効果効率及び経費の節減を図ることを目的としていることから、民間活用することがゴールではなく、効果検証により別の選択肢を検討する必要もあります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 指定管理者制度等導入施設数	件	19	15	15	15	15	15
			15	15	14		
活動 民間提案制度提案採択数	件						5

戦略		少子化		事業番号	248
----	--	-----	--	------	-----

事業名	広域行政推進事業	担当課	戦略推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(1)	絶え間ない行財政改革の推進				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	自治体間の連携、情報共有、連携した広報事業等により広域的な課題解決を目指します。
内容	近隣市町や隣接県の市町村と会議を行い、情報共有と広域的な課題解決を図ります。（富士山ネットワーク会議、富士箱根伊豆交流圏市町村ネットワーク会議、富士山静岡空港利活用推進協議会、2市1町広域連携研究会、富士山南東スマートフロンティア推進協議会）
課題	市町により注力する施策に相違があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	7	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
512						512		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 広域連携調整会議	回	10	10	10	10	10	10
			19	23	24		
活動							

戦略		少子化		事業番号	249
----	--	-----	--	------	-----

事業名	総合計画管理事業	担当課	戦略推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(1)	絶え間ない行財政改革の推進				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	～		継続

○事業概要

目的	PDCAマネジメントサイクルによる効果検証を行い、第5次総合計画を着実に推進します。
内容	令和6年度、令和7年度に第5次総合計画後期計画策定のため、外部評価委員による効果検証を行い、必要に応じて事業の見直しを行うとともに、計画の策定作業を行います。 また、行政の取組み報告と市民がまちの魅力を広く共有するための会議の開催や大学と連携した事業の実施、また子どもの意見を反映する取組により市の施策に新たな要素を取り入れます。
課題	国立社会保障・人口問題研究所が公表しました「日本の地域別将来推計人口（令和5年（2023）年推計）」や市民意識調査結果から施策の方向性を分析する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	7	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,458					7,458			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 出前講座実施回数	回	1	5	5	5	5	5
			5	4	6		
活動 総合計画内部評価	回	1	1	1	1	1	1
			1	1	1		

戦略		少子化		事業番号	250
----	--	-----	--	------	-----

事業名	行政改革推進事業	担当課	戦略推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(1)	絶え間ない行財政改革の推進				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	中長期的な視点での財政状況の安定化により、「将来投資と財政健全化」の両立を目指した行財政運営を行う。
内容	令和6年度に策定した裾野市行財政運営基本方針に基づき、行財政運営を行います。また、取組状況に応じて、行政改革推進委員会を開催し、外部意見を取り入れることとします。
課題	行政経営力強化、民間活力の導入に向けた取り組みが必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	7	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
272					272			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動 行政改革推進委員会の開催	回	0	3	3	0	3	3
			3	0	0		
活動 行革推進本部の開催	回	2	3	3	3	3	3
			13	4	0		

戦略		少子化		事業番号	251
----	--	-----	--	------	-----

事業名	事務改善活動事業	担当課	戦略推進課
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進			
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。				
基本事業	5-5-(1)	絶え間ない行財政改革の推進				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間	—	～	継続

○事業概要

目的	職員の改善報告及び提案活動を推進することで効率的、効果的な行政経営を目指し、市民サービスの向上に資することを目的とします。
内容	改善マニュアルを活用し、改善活動と事例の横展開を促進することにより職員の意識改革を図ります。
課題	活動の取組みやすさを主に改善記録シートへの量を指標として意識改革は図れたものの、質の向上と活動の継続に課題が残ります。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						/
補正や繰越状況						/

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 改善記録シート登録件数：2件以上 記録している職員数の割合	%	32	60	70	80	90	100
			-	-	-	/	/
活動			/	/	/	/	/

戦略		少子化		事業番号	252
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市有財産の有効活用拡大及び売却の推進	担当課	公共施設経営課
-----	--------------------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進		
	ありたい姿	多様な人々と関わりながら主体的に考え、未来を切り拓く児童生徒が育っています。			
基本事業	5-5-(2)	効率的な行政運営の推進			
個別計画	公共施設等総合管理計画				
根拠法令	-		事業期間	~	継続

○事業概要

目的	市の財産の活用や処分など、効率的な管理を目的とします。
内容	市有財産の有効活用拡大及び未利用地の売却を推進します。
課題	公募による売却における周知方法に工夫が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	6	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,045					2,045			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標	
			実績	実績	実績	実績	実績	
活動	未利用地の年間売却数	件	0	3	1	2	1	1
				3	2	0		
活動								

戦略		少子化		事業番号	253
----	--	-----	--	------	-----

事業名	競争性と品質の確保に適した入札、契約方法の採用促進	担当課	総務課
-----	---------------------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進	
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。		
基本事業	5-5-(2)	効率的な行政運営の推進		
個別計画	-			
根拠法令	-	事業期間	~	

○事業概要

目的	競争性と品質の確保に適した入札・契約方法の採用を促進することを目的としています。
内容	一般競争入札の拡大を検討し、建設工事、工事関連委託業務の電子入札を継続する等、競争性と品質の確保に適した入札、契約方法の採用を促進します。
課題	一般競争入札拡大方法については検討が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
661					661			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 一般競争入札件数の割合	%	45.8	46.0	47.0	48.0	49.0	50.0
			46.0	52.2	40.0		
活動							

戦略		少子化		事業番号	254
----	--	-----	--	------	-----

事業名	入札・契約事務の適正な執行	担当課	総務課
-----	---------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進	
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。		
基本事業	5-5-(2)	効率的な行政運営の推進		
個別計画	-			
根拠法令	-	事業期間	~	

○事業概要

目的	職員に透明性の高い事務執行の意識を浸透させるとともに、入札・契約事務を適切に行うために必要な知識を定着させることを目的としています。
内容	官製談合防止の手引き等を活用し、職場意見交換会等を通じて職員に周知徹底を図ります。随意契約ガイドラインを活用し、適正かつ円滑な運用の徹底を図ります。入札・契約事務の定期的研修会を行い、必要な知識の定着を図ります。
課題	全職員への定着が重要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
-						
補正や繰越状況						

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	研修の年間実施数	回	2	2	2	2	2
			1	1	1		
活動							

戦略		少子化		事業番号	255
----	--	-----	--	------	-----

事業名	統一的な文書管理方法の定着	担当課	総務課
-----	---------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進	
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。		
基本事業	5-5-(2)	効率的な行政運営の推進		
個別計画	-			
根拠法令	-		事業期間	~

○事業概要

目的	効率的な業務遂行と適正な個人情報管理のもと、情報公開の充実に資することを目的とします。
内容	各課でファイリングシステムが適正に運用されるよう、研修や巡回指導を実施します。
課題	全職員が継続して適切に運用することが重要です。 文書保存場所が不足しています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	726					726		
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 文書管理研修、巡回指導の年間実施数	回	2	2	2	2	2	2
			2	2	2		
活動							

戦略		少子化		事業番号	256
----	--	-----	--	------	-----

事業名	財政運営事務事業	担当課	財政課
-----	----------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進	
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。		
基本事業	5-5-(3)	健全な財政運営の推進		
個別計画	今後の財政見通し（旧中期財政計画）			
根拠法令	地方公共団体の財政の健全化に関する法律	事業期間		～

○事業概要

目的	市財政の健全な運営を進めていきます。
内容	予算編成・公表、予算実績等決算資料の作成・公表、財務書類の作成・公表、地方債の借入・償還、基金の管理・積立
課題	厳しい財政状況の中、適切な財政運営が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	12 12 13	項	1 1 2	目	1 2 1	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,634,454				28,578	2,605,876			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	今後の財政見通しの策定・公表	回	1	1	1	1	1
				実績	実績	実績	実績
			1	1	1		

戦略		少子化		事業番号	257
----	--	-----	--	------	-----

事業名	管理納税・徴収対策事業	担当課	税務課
-----	-------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進	
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。		
基本事業	5-5-(4)	公正な税務の執行		
個別計画	—			
根拠法令	地方税法	事業期間	~	

○事業概要

目的	市政運営に必要な財源を確保します。
内容	地方税法に基づき、適正な納税管理と徴収対策を実施していきます。
課題	公平で公正な徴収事務を実施する必要があります。 納税者の利便性の確保を図る必要があります。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	2	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
50,500				3,843	46,657			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 納税管理と証明事務の実施	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		
活動 担税力調査と徴収事務の実施	実施	実施	実績	実績	実績	実績	実績
			実施	実施	実施		

戦略		少子化		事業番号	258
----	--	-----	--	------	-----

事業名	市民税等賦課事務事業	担当課	税務課
-----	------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進	
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。		
基本事業	5-5-(4)	公正な税務の執行		
個別計画	—			
根拠法令	地方税法	事業期間	～	

○事業概要

目的	市政運営に必要な財源を確保します。
内容	地方税法、市税条例に基づき、市民税・国民健康保険税等を賦課します。
課題	正確で適正な賦課事務を実施する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	2	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,724					12,724			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 賦課計算と課税データの管理	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動 未申告調査・扶養調査の実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
		実施	実施	実施	実施	実施	実施

戦略		少子化		事業番号	259
----	--	-----	--	------	-----

事業名	資産税等賦課事務事業	担当課	税務課
-----	------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進	
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。		
基本事業	5-5-(4)	公正な税務の執行		
個別計画	—			
根拠法令	地方税法	事業期間	~	

○事業概要

目的	市政運営に必要な財源を確保します。
内容	地方税法に基づき、固定資産税・都市計画税を賦課します。
課題	正確で適正な賦課事務を実施する必要があります。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	2	目	2	事業コード	0003	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
56,105				10,930	45,175			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	固定資産評価とデータの管理	実施	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施		
活動							

戦略		少子化		事業番号	260
----	--	-----	--	------	-----

事業名	会計管理事務事業	担当課	出納課
-----	----------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-5	持続可能な行財政運営の推進	
	ありたい姿	健全な財政運営と効率的な行政運営が行われており、適正な賦課徴収事務が執行されています。		
基本事業	5-5-(5)	適正な会計処理の管理		
個別計画	-			
根拠法令	裾野市会計規則		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	適正な会計処理の管理を行う。安全性を確保しつつ効率的な資金運用を行います。
内容	<ul style="list-style-type: none"> 説明会等で審査基準や支出事務の留意事項を周知するとともに、随時必要に応じて個別または庁内グループウェアにより周知を図ります。 財政調整基金等の基金を運用します。
課題	組織で公金等を扱うにあたり、適正で効率的な会計事務の執行が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	5	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
17,979				89	17,890			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 支出事務説明会の開催	回	2	2	2	1	1	1
			1	1	1		
活動							

戦略		少子化		事業番号	261
----	--	-----	--	------	-----

事業名	人事評価制度の実施	担当課	人事課
-----	-----------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	○	
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築		
	ありたい姿	市民ニーズや行政課題に迅速・的確に対応し、職員の信頼度が向上しています。			
基本事業	5-6-(1)	中長期的な視点に立った人材育成の実施			
個別計画					
根拠法令	地方公務員法23条の2	事業期間	平成28年4月1日	～	

○事業概要

目的	人事評価により人材育成を図り、公務能力の向上を図る（行政経営力の強化すること）を目的とします。
内容	組織目標を踏まえ目標を職員と所属長が確認し設定します。所属長は、目標における進捗管理を行い、必要に応じて指導助言を行います。評価は上半期（4月～9月）と下半期（10月～3月）の期ごとの達成度の評価するとともに、評価結果についての面接を行います。
課題	客観性の観点から評価者の評価精度の維持と向上が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 人事評価の実施	回	2	2	2	2	2	2
			2	2	2	2	

戦略		少子化		事業番号	262
----	--	-----	--	------	-----

事業名	職員研修事業	担当課	人事課
-----	--------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築	
	ありたい姿	市民ニーズや行政課題に迅速・的確に対応し、職員の信頼度が向上しています。		
基本事業	5-6-(1)	中長期的な視点に立った人材育成の実施		
個別計画	人材育成基本方針、人材育成推進計画			
根拠法令	地方公務員法39条	事業期間	～	

○事業概要

目的	勤務能力の発揮及び増進のため職員研修を実施し、公務能力の向上を図ることを目的とします。
内容	研修計画に基づいて、職場研修、階層別研修、専門研修などを実施します。
課題	・職務遂行能力や倫理・コンプライアンスなどの基本スキルのほか、高度化・多種多様化する市民ニーズに対応できる職員の育成が求められています。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	2	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,300				458	2,842			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	職員研修の実施	回	実施	実施	実施	実施	実施
			実施	実施	実施	実施	

戦略		少子化		事業番号	263
----	--	-----	--	------	-----

事業名	専門的知識・能力のある人材の確保	担当課	人事課
-----	------------------	-----	-----

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築	
	ありたい姿	市民ニーズや行政課題に迅速・的確に対応し、職員の信頼度が向上しています。		
基本事業	5-6-(1)	中長期的な視点に立った人材育成の実施		
個別計画				
根拠法令		事業期間		～

○事業概要

目的	専門的知識・能力のある人材を確保し、多様化・高度化する行政課題に対応します。
内容	職員採用に関して、募集や試験内容などについて検討するとともに、採用計画に基づいた採用により安定した行政運営を行います。
課題	採用に関しては、景気動向に影響を受ける。また、公務員の定年延長を見据えた計画的な採用計画の検討が必要です。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	1	目	2	事業コード	0001	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
900					900			
補正や繰越状況								

○指標

		現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指標名	単位	令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
			実績	実績	実績	実績	実績
活動	採用試験の実施	回	2	3	3	3	2

戦略		少子化		事業番号	264
----	--	-----	--	------	-----

事業名	組織体制の検討及び見直し	担当課	戦略推進課
-----	--------------	-----	-------

○事業の位置づけ

総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち			
	施策の柱	5-6	時代の変化に対応できる人材の育成と組織体制の構築			
	ありたい姿	市民ニーズや行政課題に迅速・的確に対応し、職員の信頼度が向上しています。				
基本事業	5-6-(2)	行政課題に適応した組織体制の構築				
個別計画	—					
根拠法令	—		事業期間		～	継続

○事業概要

目的	施策遂行及び事務執行を効率的かつ効果的に進める組織体制の構築を図ります。
内容	社会経済状況などの変化や市長戦略を踏まえ、施策遂行及び事務執行を効率的かつ効果的に進める組織体制の検討及び見直しを行います。
課題	大幅な組織改編は、市民への周知のほか労力と費用がかかります。
今年度の取組と成果	/
(振返り) 次年度の取組・留意点	/

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						/
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 組織改編の検討	回	実施	実績	実績	実績	実績	実績
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
活動							

戦略		少子化		事業番号	265
----	--	-----	--	------	-----

事業名	議会運営事業	担当課	議会事務局
-----	--------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-7	開かれた議会運営の支援	
	ありたい姿	議会活動が分かりやすく市民に周知され、議会活動に興味・関心を持つ市民が増えています。		
基本事業	5-7-(1)	議会の活性化支援		
個別計画	—			
根拠法令	地方自治法	事業期間	~	

○事業概要

目的	明るく良好な議場環境を整備し、ICT機器等による効率的な議会運営を支援するとともに、快活な議論の場となるよう、議員の調査・研究・研修への支援を行い、適切な議会運営を図ることを目的とする。
内容	議場の機器等の適正な管理、本会議・委員会会議録の公表、行政視察、政策討論会等の議会活動の支援を行い、議会を適正に運営する。
課題	議員の調査・研究・研修等への継続的な支援や事務局職員の専門的知識の向上に努めていきたい。また、議場設備等の更新も計画的に行うよう検討する。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	1	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳					実績額		
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
146,340					146,340			
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標	目標	目標	目標	目標
活動 議会傍聴者数	人	407	450	450	450	450	450
			190	272	228		
活動 政策討論会	回	1	1	1	1	1	1
			3	0	6		

戦略		少子化		事業番号	266
----	--	-----	--	------	-----

事業名	議会情報発信事業	担当課	議会事務局
-----	----------	-----	-------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-7	開かれた議会運営の支援		
	ありたい姿	議会活動が分かりやすく市民に周知され、議会活動に興味・関心を持つ市民が増えています。			
基本事業	5-7-(2)	情報提供機能の充実			
個別計画	—				
根拠法令	—		事業期間	~	

○事業概要

目的	議会映像のインターネット配信や議会の意思決定などについてわかりやすい情報提供の実施や市政について市民との情報や意見を交換する意見交換会の実施などにより、市民の議会に対する関心を高める。
内容	本会議の映像配信、議会だより、市HP、SNS等を通じて、市民にわかりやすい情報提供の実施や、地域や各種団体との意見交換会の実施等の支援を行う。
課題	市民に分かりやすい議会情報に発信するように努めること。
今年度の取組と成果	
(振返り) 次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	1	項	1	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
No265再掲								
補正や繰越状況								

○指標

指標名	単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動 意見交換会の実施	回	1	1	2	2	2	2
			1	7	19		
活動							

戦略		少子化		事業番号	267
----	--	-----	--	------	-----

事業名	監査運営事業	担当課	監査委員事務局
-----	--------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策		
総合計画体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち		
	施策の柱	5-8	適正な監査事務の促進		
	ありたい姿	市民、企業、団体等に不利益や損害が被らないように、独立した執行機関である監査委員が、その真実性や妥当性を検証・評価し、市民等にわかりやすく伝えています。			
基本事業	5-8-(1)	監査機能の充実強化			
個別計画	裾野市監査計画				
根拠法令	地方自治法		事業期間	～	継続

○事業概要

目的	市の事務の管理及び執行等について、法令に適合し、正確で、経済的、効率的かつ効果的な実施の確保を目的としています。
内容	市監査基準に基づき行われる監査、審査及び検査等について、その実施がより適正かつ効率的に行われるよう監査委員に対し補助・支援を行います。
課題	常に変化する市行財政に対応して、より適正かつ効率的な監査等が求められています。財政援助団体等監査を決算審査前に実施することにより、6年度実施の定期監査、行政監査、工事監査と一体となった決算審査の実現を図り、裾野市型の有機的な監査の連携を行います。
今年度の取組と成果	
(振返り)次年度の取組・留意点	

○事業費の概要

款	2	項	6	目	1	事業コード	0002	単位：千円
事業費	財源内訳						実績額	
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,610						2,610		
補正や繰越状況								

○指標

指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			令和元年度	目標	目標	目標	目標	目標
活動	全部局に対する定期監査の実施率	%	100	100	100	100	100	100
				100	100	100		
活動								

戦略		少子化		事業番号	268
----	--	-----	--	------	-----

事業名	監査結果発信事業	担当課	監査委員事務局
-----	----------	-----	---------

○事業の位置づけ

			重点施策	
総合計画 体系	施策の大綱	5	時代のニーズに応えられるまち	
	施策の柱	5-8	適正な監査事務の促進	
	ありたい姿	市民、企業、団体等に不利益や損害が被らないように、独立した執行機関である監査委員が、その真実性や妥当性を検証・評価し、市民等にわかりやすく伝えています。		
基本事業	5-8-(2)	監査等の結果の情報発信		
個別計画	裾野市監査計画			
根拠法令	—		事業期間	～ 継続

○事業概要

目的	市の行財政運営について、信頼性及び透明性の確保を目的としています。
内容	市民の信頼確保及び各部局の業務改善に向け、わかりやすい報告書、意見書等を作成し、様々な機会を捉えた情報発信を図ります。
課題	より分かりやすい結果報告書及び意見書が求められています。
今年度の 取組と成果	
(振返り) 次年度の取 組・留意点	

○事業費の概要

款	項	目	事業コード	単位：千円		
事業費	財源内訳					実績額
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
—						
補正や繰越状況						

○指標

指標名	単位	現状値 令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
活動 定期監査報告書を市長報告後3日以内に市ホームページ等で公開する。	日	7	3	3	3	3	3
			1	1	1		
活動							